

42739

教科書文庫

4
290
31-1932
20000 67723

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

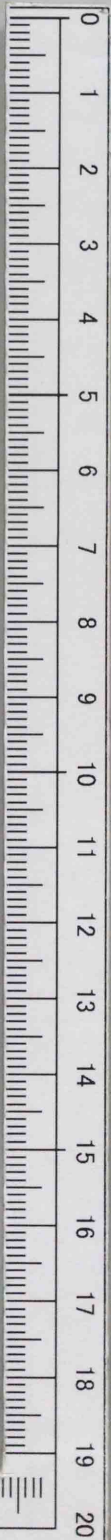


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



3a
290
BB7

尋常小學地理書 卷二

文部省

教科
31
2000





資料室

教科書文庫

4

290

31-1932

2000067723



尋常小學地理書 卷二

文部省



広島大学図書

2000067723



32  
290  
BB7



目録

第一 北海道地方……………	一頁	二 地勢……………	二十三	一 總論……………	八十四
一 區域……………	一	三 産業……………	二十七	二 支那……………	九十一
二 地勢……………	一	四 交通……………	三十二	三 シベリヤ……………	百十
三 産業……………	五	五 住民……………	三十三	四 印度……………	百十三
四 交通……………	十一	六 都邑附澎湖諸島……………	三十四	五 東南アジア……………	百十七
五 都邑……………	十三	第四 朝鮮地方……………	三十六	第九 ヨーロッパ洲……………	百二十
六 千島列島……………	十五	一 區域……………	三十六	第十 アフリカ洲……………	百四十二
第二 樺太地方……………	十五	二 地勢……………	三十七	第十一 北アメリカ洲……………	百四十八
一 區域……………	十六	三 産業……………	四十二	第十二 南アメリカ洲……………	百六十一
二 地勢……………	十六	四 交通……………	四十七	第十三 大洋洲……………	百六十九
三 住民・産業……………	十八	五 住民・都邑……………	五十	第十四 世界と日本……………	百七十五
四 都邑・交通……………	二十一	第五 關東州……………	五十二	地球の表面……………	百八十一
第三 臺灣地方……………	二十三	第六 我が南洋委任統治地……………	五十七	附録……………	一
一 區域……………	二十三	第七 日本の總説……………	五十九		
		第八 アジャ洲……………	八十四		

尋常小學地理書卷二

第一 北海道地方

一 區域

北海道地方とは北海道本島、その近海の島々及び千島列島をいふ。この地方を管轄する北海道廳は札幌にある。

二 地勢

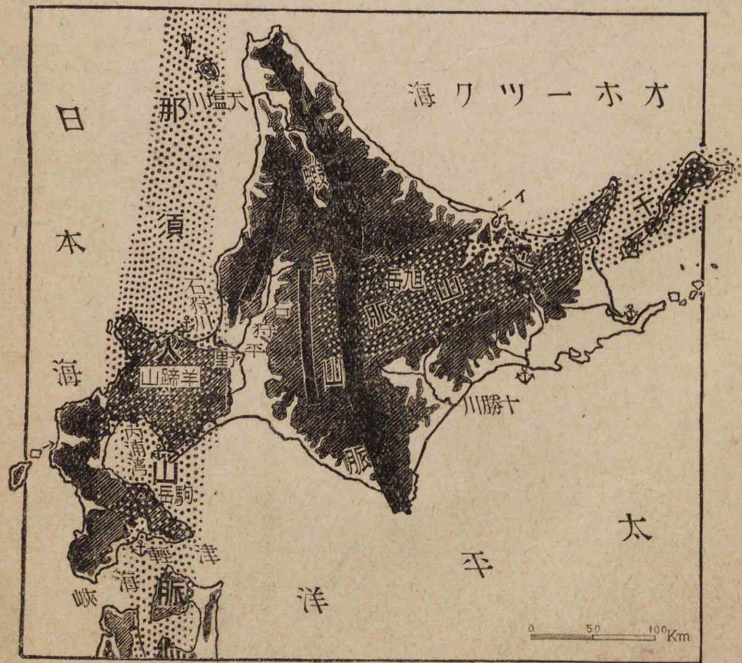
北海道本島は南西部の半島を除くと、大體菱形になつてゐる。

菱形の部分は、蝦夷山脈が南北に連なり、千島火山脈が

山

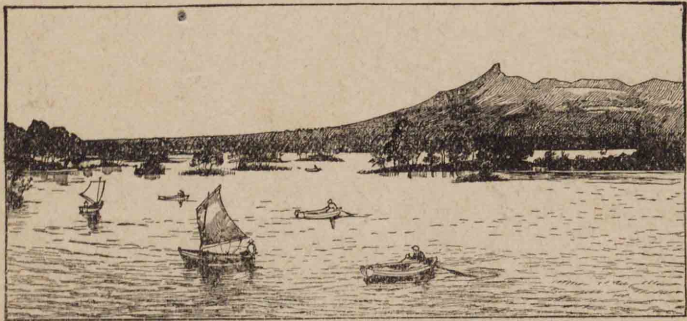


東西に通つてゐる。これ等兩山脈が出合つてゐる中央部は、旭岳を主峯とする大雪山火山群などがあつて、土地が高く、本島の大分水嶺となつてゐる。しかしその他の山地は一般にさほど高くはなく、處々に盆地もある。

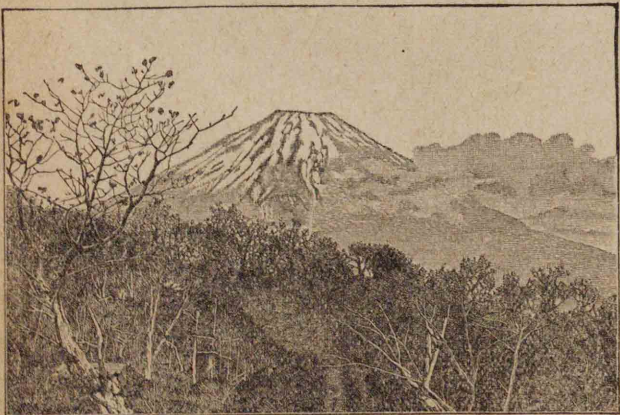


北海道島の地勢の略圖と断面圖

川平地



半島の部分には那須火山脈が南北に通つてゐて、駒岳羊蹄山などの火山がある。中央部の分水嶺から出てゐる主な川は北に流れる天塩川、南東に流れる十勝川、南西に流れる石狩川である。いずれも我が國屈指の大きな川で灌漑發電に利用されてゐる。又その沿岸の



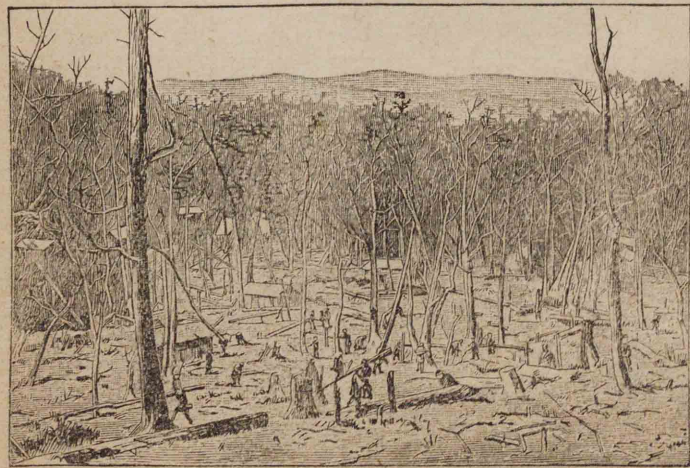
羊蹄山



海岸

平地は次第に開墾されて本島の主な農業地となつて  
 る。中でも石狩川沿岸の平野は面積が最も大きく地  
 味が肥え開墾が進んでゐる。この平野  
 ら、農産物が殊に多い。この平野  
 は工業も發達し、交通も便利で、  
 随つて人口が多く、處々に都邑  
 がある。

海岸線の出入が少いので天然  
 の良港がまれである。しかし函  
 館・小樽・室蘭・釧路の諸港はそれ  
 ぞれ港の設備が出來てゐて船

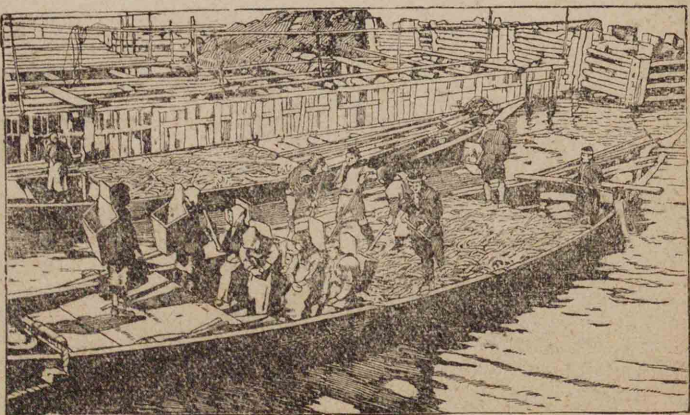


所るゐてし墾開てい開伐を林森

の出入が便利である。

三 産業

本島はもと人口が至つ  
 て少く、産業は進まず交  
 通も不便であつたが、他  
 の地方から移住して來  
 る者が多く、人口は年々  
 増加して、今や二百八十  
 萬を超え、多くの都會も  
 出來、諸種の産業も大いに進歩してきた。殊に  
 農業・工業の進歩は著しく、生産額の多いこと



げ揚陸のんしにるけ於に島本道海北

較比の額産の物獲漁岸沿な主の方地道海北  
 (年三和昭) 圓萬千四約額産總

他	の	そ	さ	い	た	こ	い	ん	し	に
			け	わ	ら	ん	か			

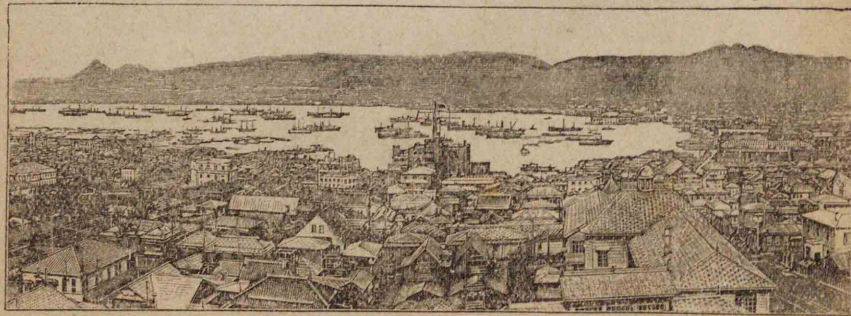


水産業

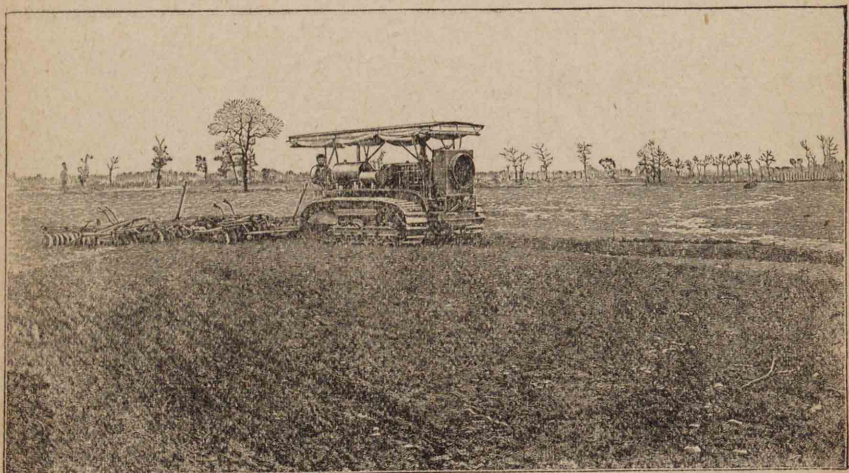
では、いづれも従来本島第一の産業であつた水産業をしのぐやうになつた。近海は、寒流・暖流があるので魚類・海藻類が多く、世界で名高い漁場となつてゐる。にしん・いか・こんぶ・たらさけ等の産額の多いことでは、我が國でこの地方に及ぶ處はない。これ等の漁獲物は乾物・塩漬・罐詰等に製造されて、多くは函館・小樽・根室から内外各地に積出される。

農業・牧畜

この地方は冬は寒さがはげしいが、夏

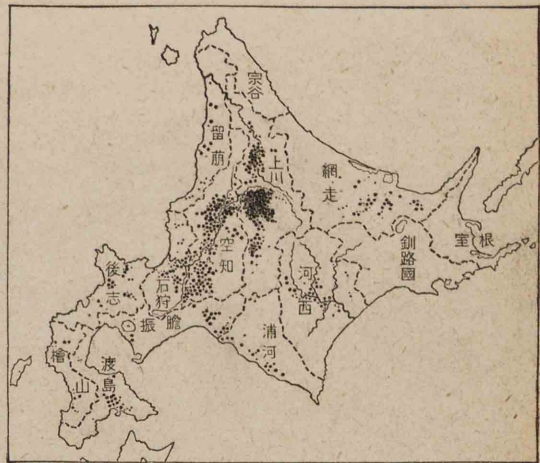


函 館 港



は割合に気温が高いので農業には適してゐる。近年人口が増加し開墾が進むに従つて農業は著しく發達して來た。本島の耕地は大てい大きく區劃されてゐて、トラクターなどの機械をも使用する。農産物の主なものには米・燕麥・じゃがいも・豆で、その他、薄荷・亞麻・りんご・除蟲菊・甜菜も産額が多い。農産物の主な産地は石狩平野・上川盆地・十勝

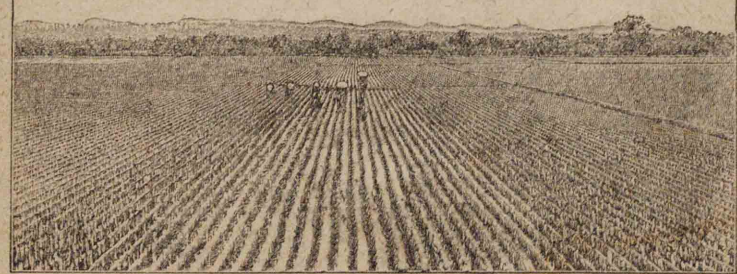
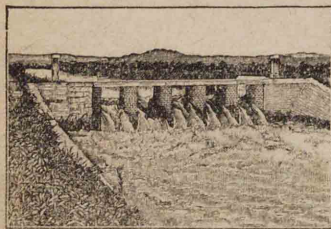




米の分布

平野網走附近であつて、主な集散地は札幌・小樽・旭川帯廣である。太平洋方面の

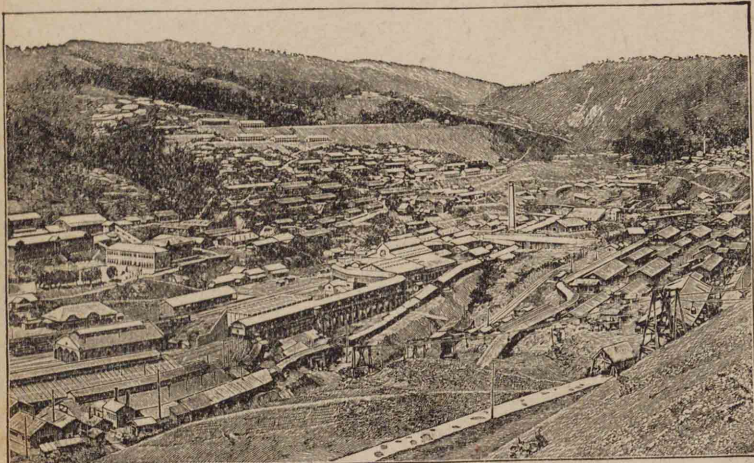
平地では馬の牧畜が盛で、馬市が各地で開かれ、石狩平野では牛の牧畜が盛で、乳製品の産額も少くない。



水田の草取りと灌漑溝

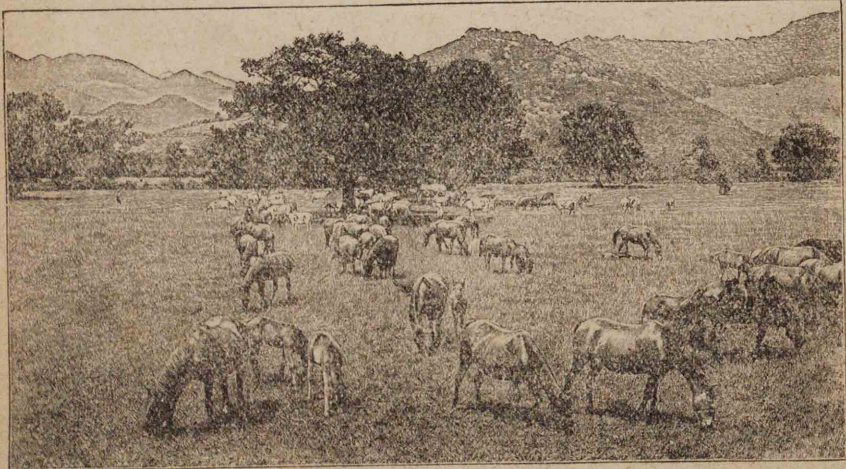
鑛業

鑛産物の中では石炭が主なもの



石狩炭田の炭坑

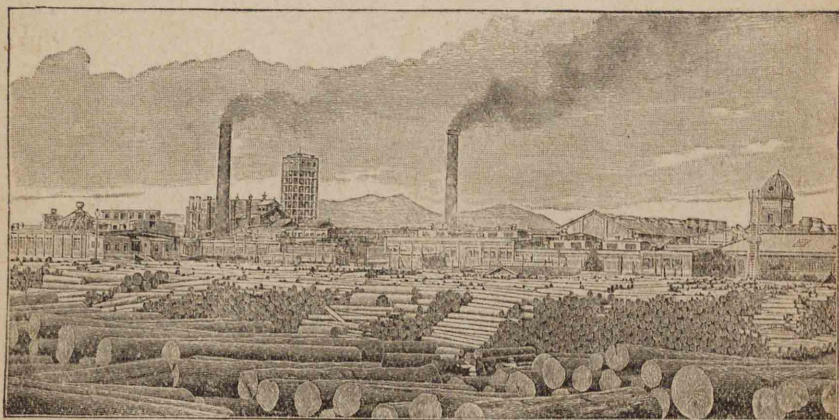
ので、これに次ぐものは鉄・石油・硫黄である。石狩平野の東にあ



札幌附近の牧場

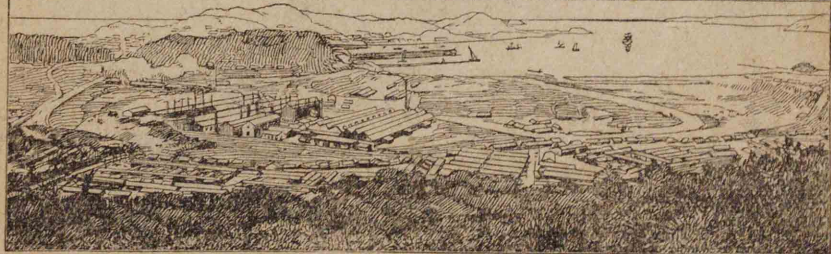
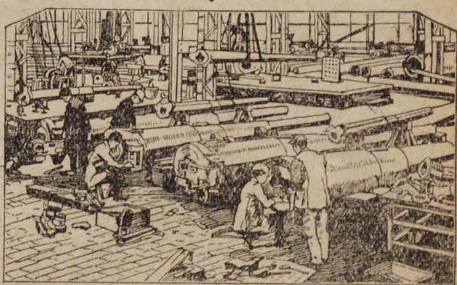
地二  
地二





場工紙製るあに牧小苜

る石狩  
炭田が  
その主  
産地で、  
この炭  
田は筑  
豊炭田と共に  
我が國の大炭  
田である。こ  
から出る石炭  
は多く室蘭小



所鋼製るあに蘭室

尋地二  
尋地一

林業

樽から各地に送られる。

本島には森林が甚だ多く、えぞまつ・としまつ・なら等は

工業

用材として小樽・釧路等の港から各地に送られる。

苦小牧・江別には大きな製紙工場があつて、木材を原料  
として盛に洋紙を製してゐる。又函館附近にはセメン  
ト工場、札幌にはビール工場、製麻工場、室蘭には製鋼所  
があつて、それ／＼多くの製品を出してゐる。かやうに  
工業が盛になつたのは主として原料及び石炭が得易  
く、水力の利用も便利であるからである。

四 交通

陸上の交通

この地方の最も重要な鐵道は函館から稚内に至るも

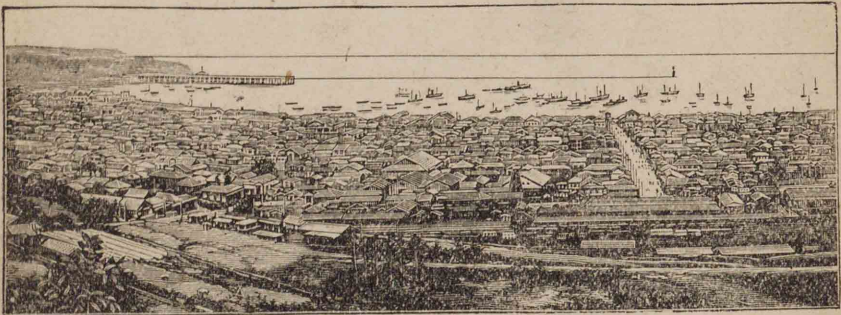


のと、函館から根室に至るものとの二線である。函館から稚内に至るものは長萬部で函館線と分れ室蘭線によつて岩見澤で再び函館線と合し、旭川を経て宗谷線により稚内に達する。函館から根室に至るものは函館線によつて小樽・札幌・岩見澤を経て瀧川に至り、こゝから根室線により帯広・釧路を経て根室に達する。この二線はいづれも我が國の鐵道の幹線の一部で、函館では青森と、稚内では樺太の大泊と、鐵道連絡船によつて連絡してゐる。

その他留萌線・名寄線・網走線等が本島の主な鐵道線である。

地二

海上の交通



小樽港

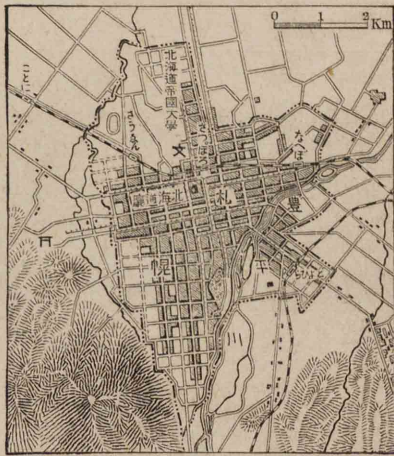
近海は冬季、風波・雨雪が多く、又季節によつては太平洋方面には霧が深く、オホーツク海方面には流水が多いから、海上の交通はとかく故障が多い。しかし函館・小樽・室蘭・釧路の諸港は四季共に船が自由に出入する。中でも函館と小樽は殊に重要な港である。

五 都邑

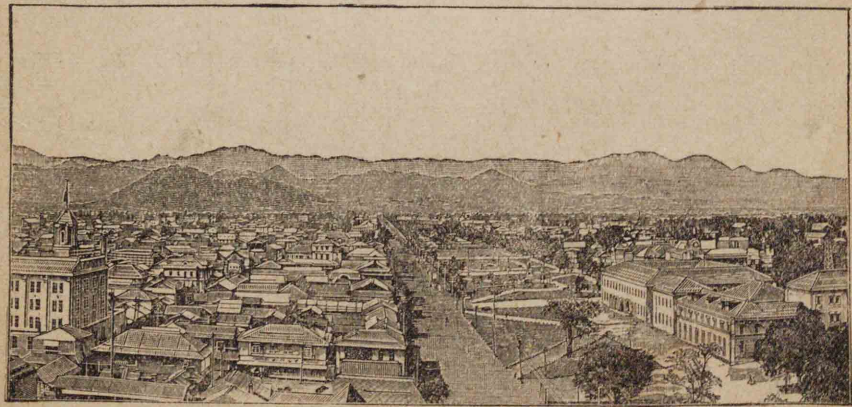
本島で都邑の多い處は、産業の盛な石狩川沿岸の平地及び半島の部分の海岸である。都邑の中札幌・小樽・函館の三



市は最も重要なものである。中でも札幌は北海道地方での政治の中心地で、又商工業の盛な處である。北海道  
 帝國大學  
 もここに  
 ある。市街  
 は一體に  
 道幅が廣く、市區が正しく區劃されてゐる。小樽・函館はいづれも海陸交通の要地で、旭川は陸上交通



札幌市の街の圖



札幌

の要地である。

### 六 千島列島

千島列島とは擇捉島以下三十餘の島々をいふ。その北東端の占守島は千島海峡を隔ててロシアのカムチャッカ半島と相對してゐる。この列島は千島火山脈が通つてゐて、地勢がけはしく、地味もやせ、冬の寒さもはげしいから、住民も少く、陸上の産物も極めて少い。けれどもさけます等の水産物が多いから、夏の間は漁業のため各地からここに來るものが少くない。

### 第二 樺太地方

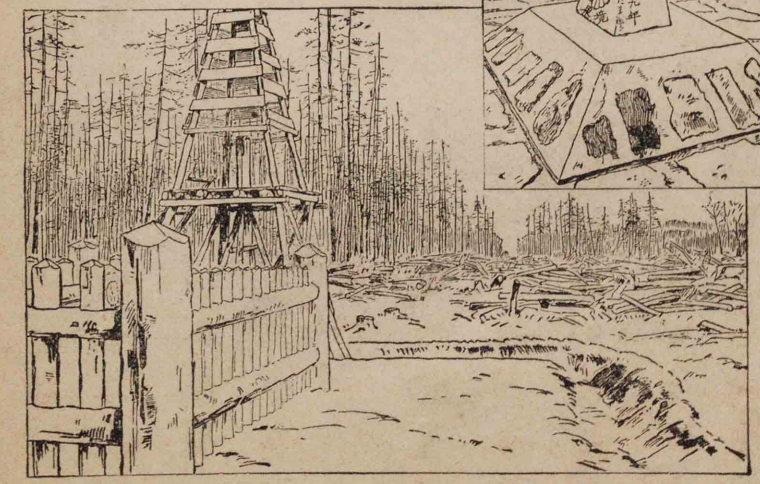
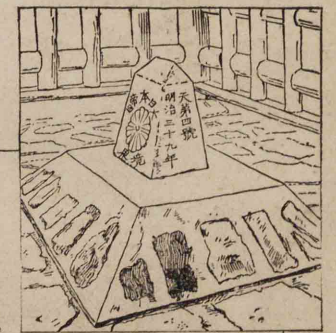


一 區域

樺太地方とは樺太島の南半部をいふ。この地方を管轄する樺太廳は豊原にある。

二 地勢

この地方は北はロシアの樺太と地つゞきで、北緯五十度の線が國境になつてゐる。西は間宮海峡を隔ててシベリヤと相對してゐる。



標界境び及境國のヤシロと國が我

山川平地

地勢は大體丘陵性で南北に細長い。樺太山脈は縦に走つて主な分水嶺となつてゐる。樺太山脈の東には、北部にも南部にも、小さな山脈があつて、これと樺太山脈との間には細長い平地がはさまれてゐる。北部の平地には幌内川があり、南部の平地には鈴谷川がある。

海岸



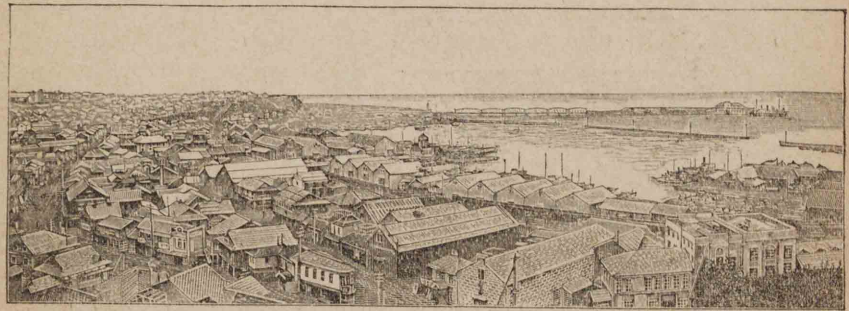
海岸線の出入が少く、その上冬季は沿海が氷るので良港がない。大

泊は内地との交通上重要な港であるが、冬季は碎氷船を使用しなければならぬ。真岡本斗はこれに次ぐ港で、



住民

産業  
農業



いづれも不凍港である。

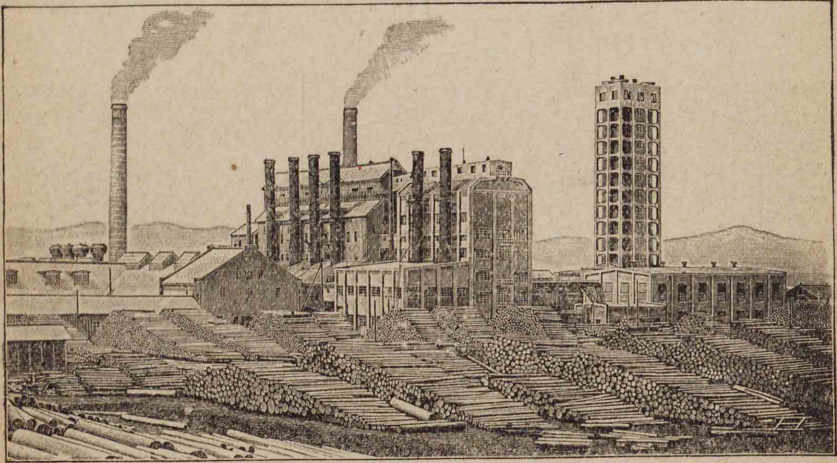
三 住民・産業

住民は約三十萬、その大部分はこの地方が我が領土となつてから後、他の地方から移住したものである。この外にアイヌ人・ギリヤーク人等の土人も住んでゐるが、その數は極めて少い。

この地方は我が國で最も北にあるので、冬季はその期間が長く、且寒さがはげしい。それ故地味の肥えた處が處々にあるにもかゝらず、農業はあまり

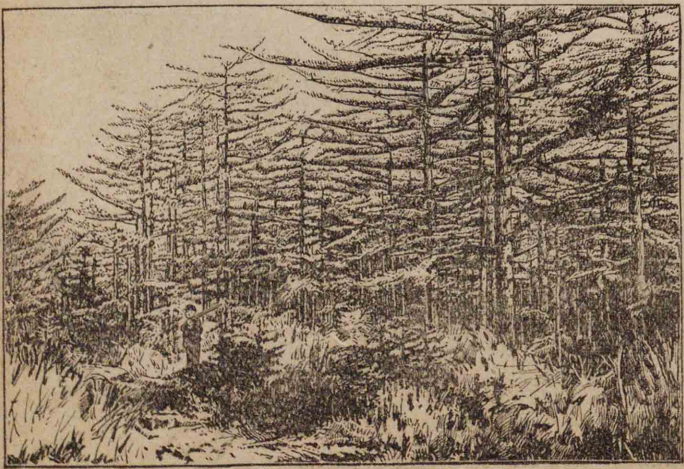
地二

林業・工業  
業・鑛業



豊原にあつた工場

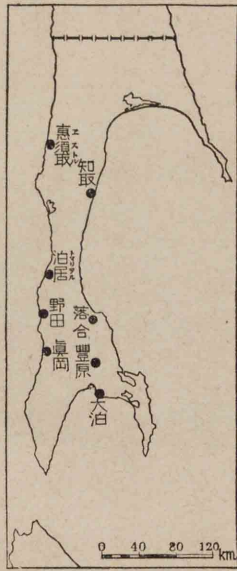
發達してゐない。しかし森林は甚だ多くて、とまづ、えぞまづ、からまづ、つなど、がたく、さん伐、出され、る。随つて、パル



かまつの林



プ製造業及び製紙業が各地で極めて盛である。パルプ製造業及び製紙業はこの地方第一の産業である。

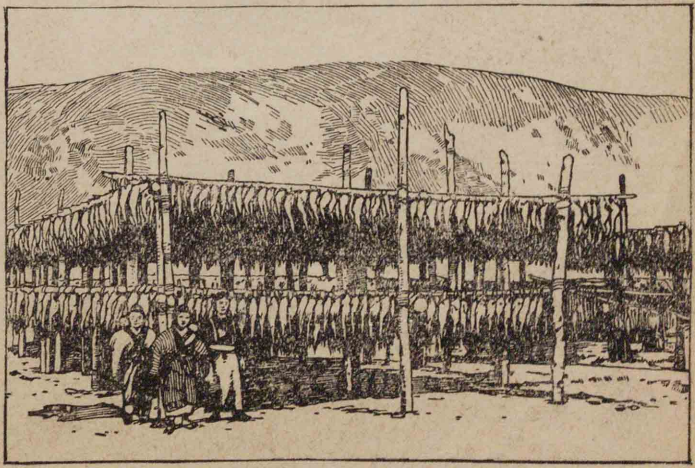


工場場のパルプ製紙布

樺太山脈には石炭が広く分布され、各地で採掘されてゐる。

近海ではにしんをはじめ、こんぶ・たらさけ・ますが盛にとれる。漁期には他の地方から来て漁業に従事するも

水産業

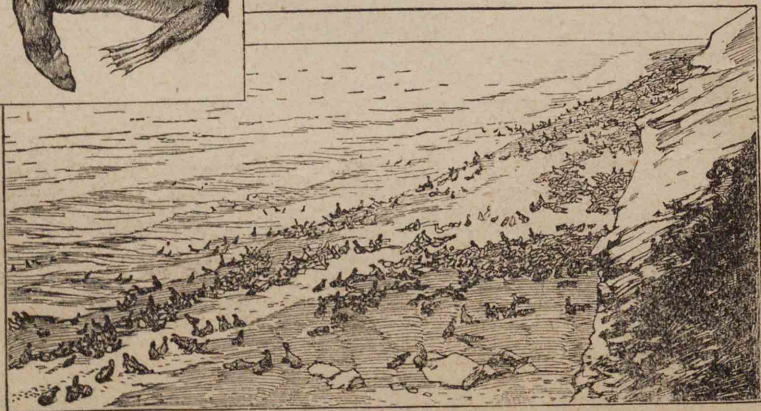
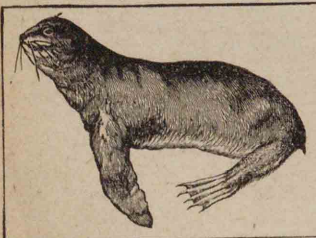


棒だら乾の場

のが多い。水産業は又この地方の重要な産業である。海豹かいひょう島はおつとせいの繁殖する處で、その繁殖を保護するために勝手に捕獲することが禁じられてゐる。夏から秋にかけて、無数のおつとせいがこの島の海岸に群集してゐる有様は誠に奇観である。

四 都邑・交通

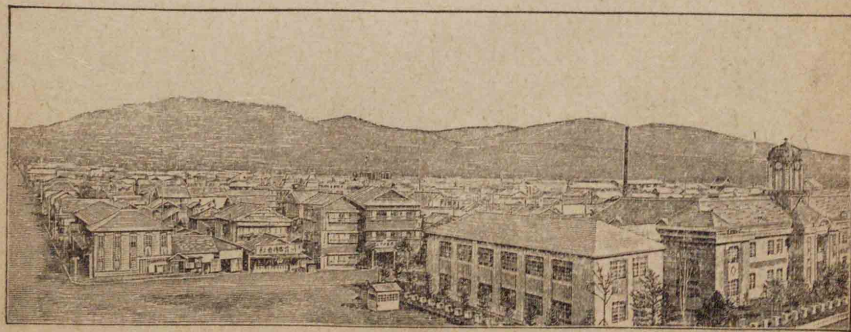
樺太地方は都邑が少い。主



海豹島のつとせい



なものは大泊・豊原・知取・真岡である。大泊は樺太地方の門戸で稚内・小樽・函館の諸港と航路が相通じ、殊に稚内との間には鐵道連絡船が往來してゐる。豊原は政治の中心地で、真岡は水産物の集散地である。知取は製紙業によつて發達した處である。鐵道は大泊を起點とし豊原を経てオホーツク海の沿岸に通ずるものと、真岡を中心として西海岸を走るものがある。又この兩線を連絡するため



豊原

豊原

豊原・真岡間には横斷線がある。

### 第三 臺灣地方

#### 一 區域

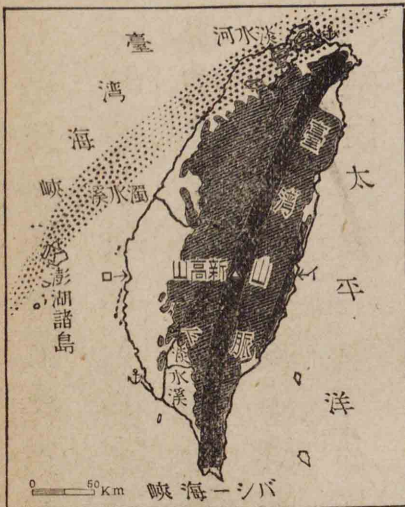
臺灣島と澎湖諸島とを合はせて臺灣地方といふ。この地方は行政上五つの州と三つの廳に分たれ、これを總轄してゐる臺灣總督府

は臺北にある。

#### 二 地勢

臺灣島は南北に長く、南はバシー海峡を隔てて、

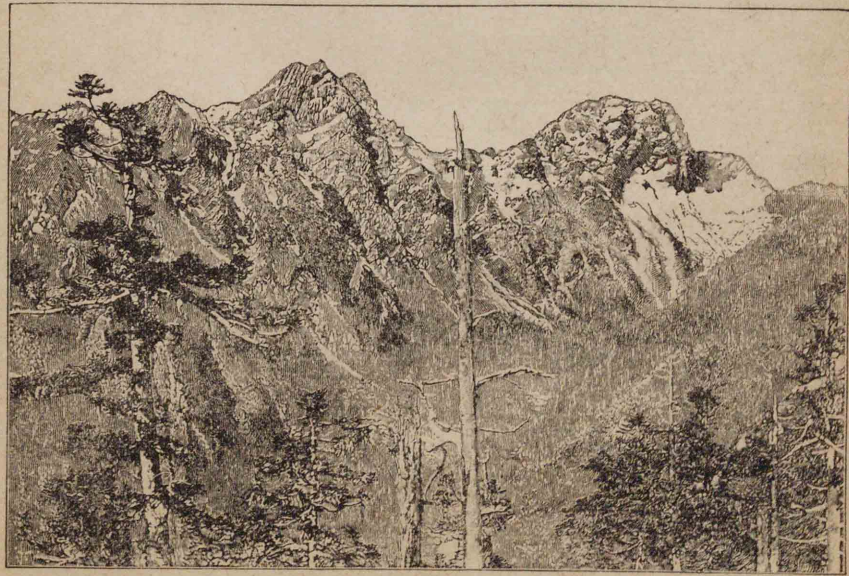
臺灣地方の地勢略圖と斷面圖





山本地

アメリカ合衆國領のフ、リ  
 ピン群島と相對し、西は臺  
 灣海峽を隔てて支那と相  
 對してゐる。澎湖諸島は臺  
 灣海峽にある。  
 臺灣島の東部は大てい山  
 地で、西部は平地が多い。東  
 部の山地は高い山脈がい  
 くつも相並んで南北に連  
 なつてゐて、地勢が極めて  
 けはしい。その主脈は臺灣



新高山

地二  
尋地二

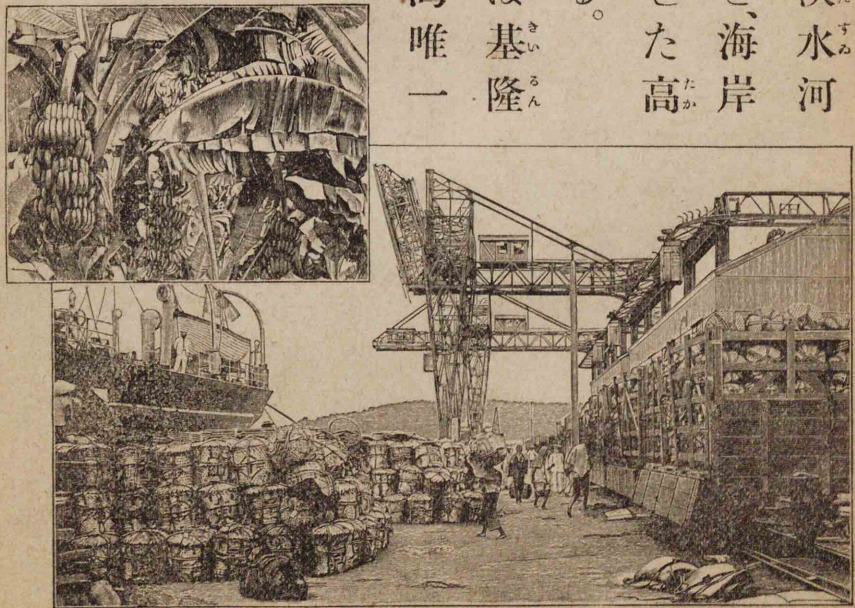
海岸

山脈で、本島の大分水嶺をなしてゐる。その中には富士  
 山よりも高い山々があつて、殊に新高山は高さが三千  
 九百五十メートル、我が國第一の高山である。  
 東部の山地の東側は傾斜が急で、海岸が處々絶壁をな  
 してゐる。それ故道路もまだよく開けず、良港も少く陸  
 上、海上、共に交通があまり便利でない。随つて産業の發  
 達も遅れてゐる。しかしこの山地の西側は、東側よりも  
 傾斜がよほどゆるやかで、次第に廣い平地となつてゐ  
 る。この平地は住民が最も多く、交通の便も大いに開け、  
 農業、工業がよく發達してゐる。  
 西海岸には遠淺の處が多く、海岸線の屈曲が少いから、



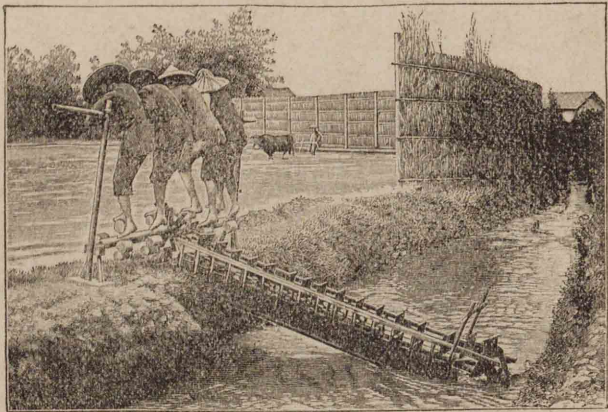
川

良灣が殆どなく、港には淡水河の下流を利用した淡水と、海岸に港としての設備を施した高雄とがあるばかりである。北部の東支那海沿岸には基隆がある。この港は實に臺灣唯一の自然の良港で、港の設備もと、のつてゐる。臺灣山脈から流れ出る主な川は淡水河、濁水溪、下淡水溪で、いづれも西



高雄港に於けるバナナの出積

専地二



灌漑の一方

部の平地を流れてゐるが、川水が季節によつて著しく増減するので、船の交通にはあまり利用されない。しかしこれ等の川からあまたの疏水運河が開かれて、灌漑に利用されてゐる。

三 産業

臺灣地方は我が國で最も南にある上に近海に暖流があるので、年中氣候が暖かい。嘉義から南は熱帯にあつて氣温が殊に高い。又一般に四季の區別がはつきりしない。

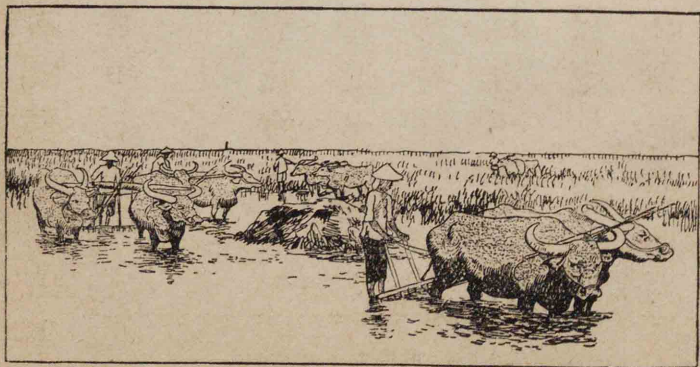


農業・工業  
林業

かやうに気温が高い上に雨量も多いから、樹木が繁茂し、大きなひのき、くすのき、熱帯植物のがじまるびんらうじなどが森林をなしてゐる。又バナナ・パイナップルをはじめ種々な熱帯の果物が多い。

家畜には水牛・豚などがある。水牛は性質がおとなしく、力が強く、暑さに堪へるので耕作に使用され、臺灣では農業にかくことの出来ないものになつてゐる。

臺灣は農業が盛で、米・さとうきび・さ



水牛を使つて耕作する所

臺地二

つまいも・バナナ・茶等を多く産する。米は農産物中第一位を占め、主に西部諸州の平地に産し、年二回收穫され、内地に移出される額も少くない。茶は北部の丘陵地に産し、臺北で精製され、海外にも輸出される。さとうきびは主に中部の平地及び南部の平地に栽培され、嘉義・臺中附近をはじめ各地の製糖工場で砂糖に製造される。砂糖は臺灣第一の工産物で、多く内地に送ら



さとうきび畑

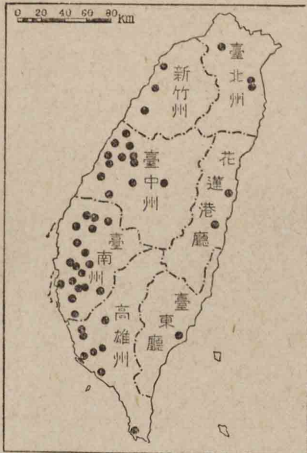
米	さとうきび	バナナ	その他
---	-------	-----	-----

臺灣の主な農産物の産額比較  
 (昭和三年) 總産額約二十五萬圓



れる。

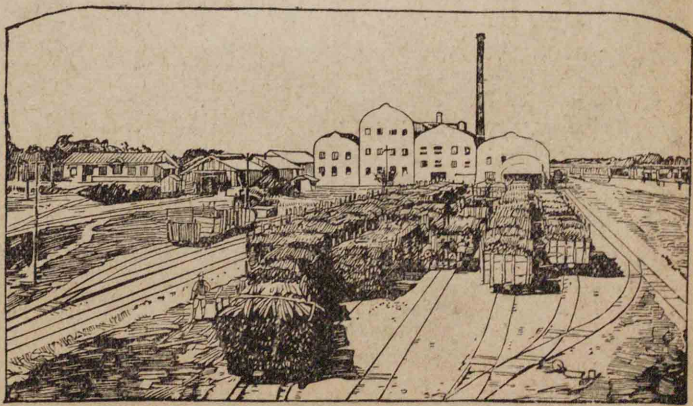
臺灣山脈にはひのきの良材が多く、中には年輪が凡そ三千、直径が



製糖工場の分布

七メートルもあるものもある。阿里山

では盛にこの良材を伐出し、鐵道を利用して各地に輸送する。随つて製材業も處々に起り、殊に嘉義には東洋屈指の大製材所があつて、製材高が甚だ多い。



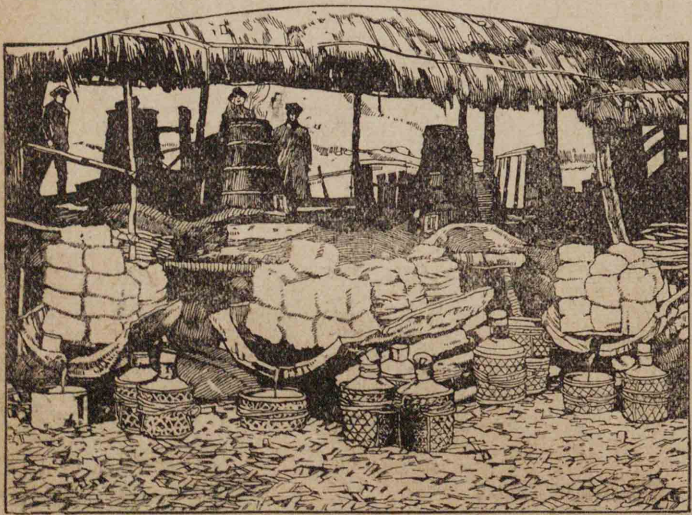
製糖工場



阿里山のひのき

中部・北部の山地では、くすのきから樟腦及び樟腦油を製し、基隆から内外各地に送り出す。樟腦は本島の特産物で、外

國にも有名である。その他アルコール肥料・セメ



粗製樟腦工場



鑛業

水産業

ントの製造など種々の工業が近頃盛になつて來た。鑛産物の主なものは石炭・石油・金である。石炭は鑛産物中最も重要なもので、基隆附近が主産地である。石油は出磺坑、金は金瓜石が主産地である。たひまぐる・かつをの漁獲高が多く、魚類の養殖も盛である。又西海岸では砂濱を塩田に利用し、天日によつて塩を製してゐる。

四 交通

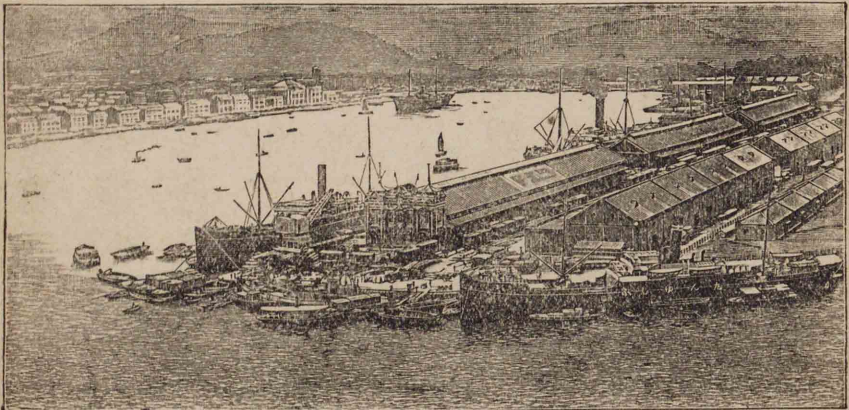
陸上の交通

西部の平地には鐵道の便が大いに開けてゐて、その幹線は基隆を起點として南方に通じ、臺北をはじめ臺中・嘉義・臺南等主な都會の連絡をとつて、高雄に達してゐる。

臺地二

臺地一

海上の交通



る。又東部の太平洋沿岸地方にも南北に通ずる鐵道がある。臺灣には良港が少いので、海上の交通は不便である。しかし北部の基隆と、南部の高雄には港としての設備がととのつてゐるので、船の出入が便利である。随つて内地の諸港をはじめ、支那、東南アジアの諸島の各地の港と航路が開けてゐる。

五 住民

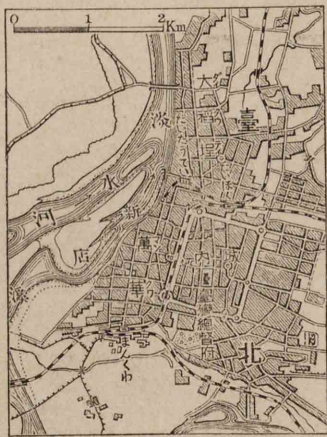


臺灣地方の人口は約四百六十萬である。その大部分は支那民族で、大てい西部の平地に住まつて、農業・商業を營んでゐる。内地から移住してゐるものは二十餘萬、又土人の數は約九萬である。この土人は多く山地に住まつてゐる。

六 都邑 附澎湖諸島

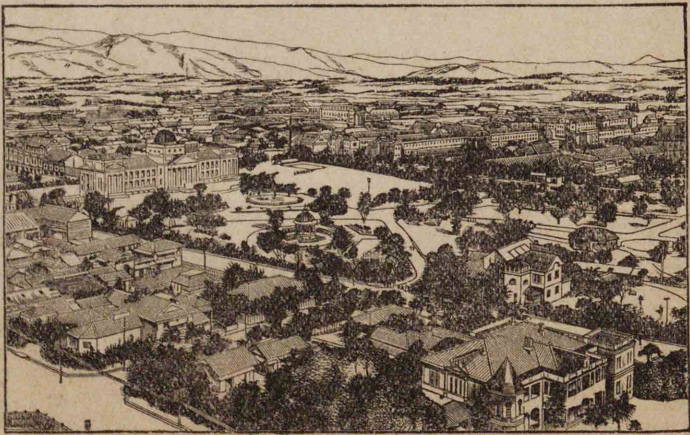
西部の平地は産業が發達し、交通も便利であるから、人口が割合に多く、住民の數が臺灣地方の人口の九割餘に當つてゐる。都邑も多く、その主なものは鐵道の幹線に沿つてゐる。基隆は臺灣の門戸で、船の出入が多く、商業が盛である。

臺地二  
臺地一



臺北の市の街の圖  
こゝに  
國大學も  
臺北か  
ら南には

臺北は政治・商業・陸上交通の中心地で、道幅が廣く清潔で、洋風の大きな建物が立並んでゐる。臺北帝國大學もこゝにある。臺北から南には臺中・嘉義・臺南・高雄・屏東等の都會があつて、いづれもその附近の商業の中心地となつてゐる。又嘉義・屏東は工業が盛な處で、高雄は海陸交通の要地である。



臺北



東海岸には花蓮港がある。その附近には近頃内地人の村が多くなつて、さたりきびの栽培が次第に行はれてきた。

澎湖諸島は岩の多い低い島々であるが、臺灣海峡にあるので、交通上の要路に當つてゐる。その中で最も大きいのは澎湖島で、海岸線は出入が多く、海軍要港の馬公港がある。

澎湖諸島

### 第四 朝鮮地方

#### 一 區域

朝鮮半島とその近海の島々とを合はせて朝鮮地方と

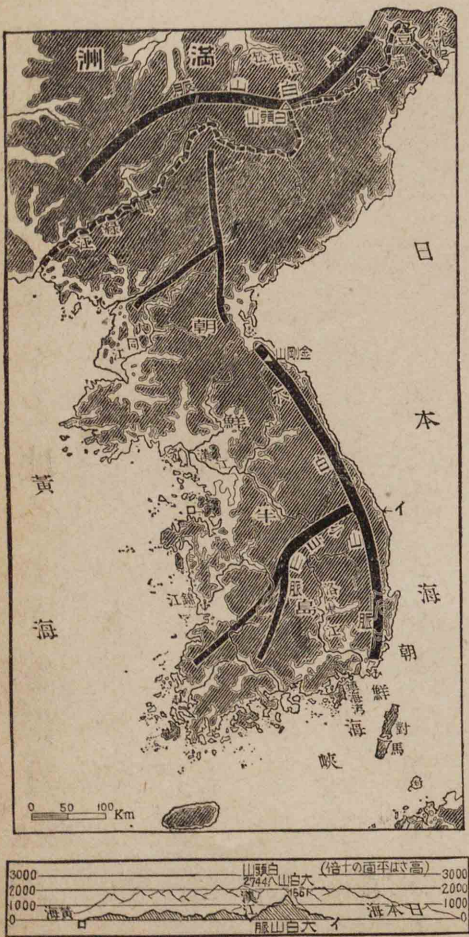
尋地二

いふ。この地方は行政上十三道に分たれ、これを總轄してゐる朝鮮總督府は京城にある。

#### 二 地勢

朝鮮半島は日本海と黄海との間に北から南に向つてつき出た半島で、長さが約一千キロメートル、南は朝鮮

朝鮮地方の地勢の略圖と断面圖

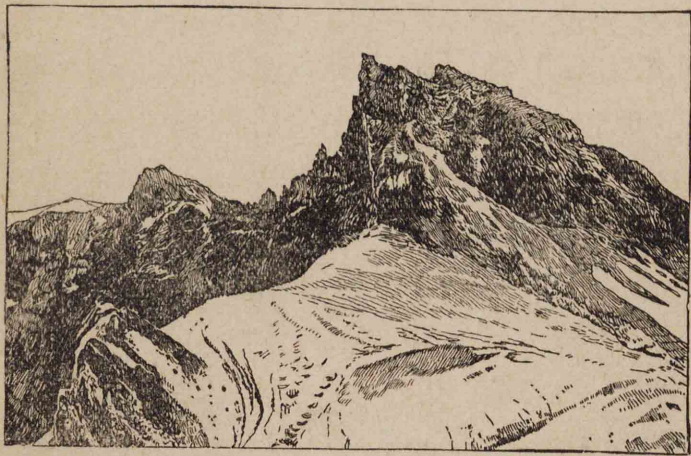


海峽を隔てて九州地方と相對して、北



山

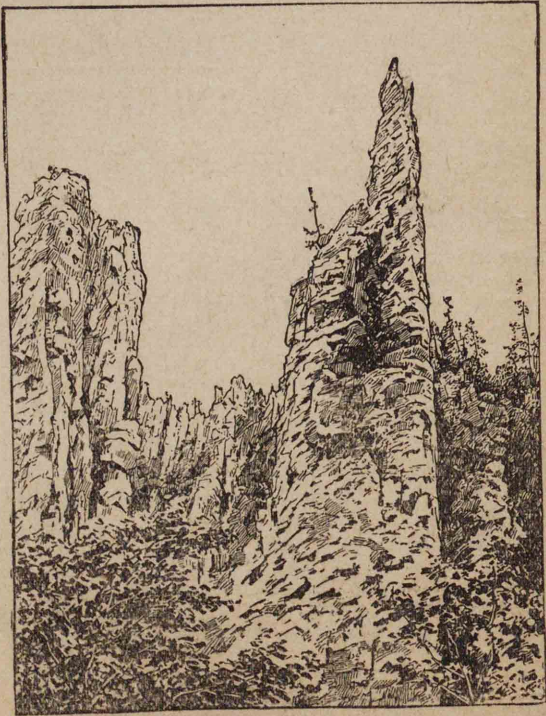
は満洲及びシベリヤと地つゞきで、鴨綠江・豆満江・白頭山等が境になつてゐる。



朝鮮半島は山地が多く、殊に北部は南部よりも山地に富み、大部分が高原状になつてゐて、北に行くに随つて次第に高く、國境の邊には長白山脈が東西に連なつてゐる。この山脈の主峯の白頭山は、鴨綠江・豆満江及び満洲の松花江の分水嶺になつてゐる。

川平地

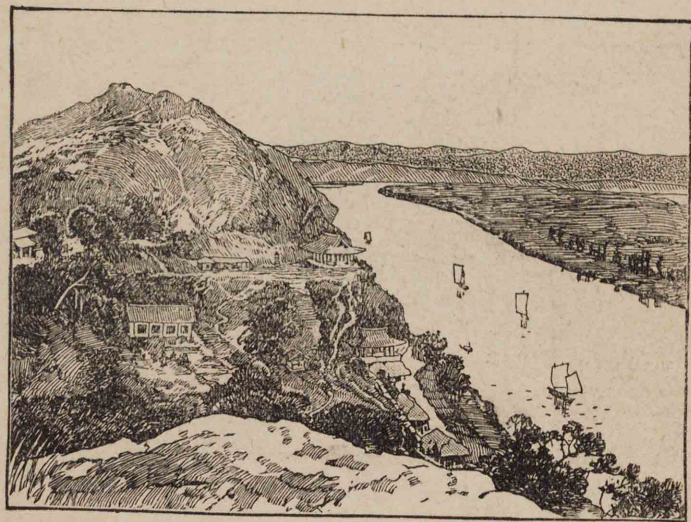
南部には大白山脈が南北に連なつてゐて、日本海方面と黄海方面との分水嶺となつてゐる。その北部の金剛山は景色の美しいので名高い。大白山脈の南部から分れて南西に連なつてゐる小白山脈は、黄海方面と朝鮮海峡方面との分水嶺となつてゐる。



景勝の中山剛金

大白山脈は東にかたよつてゐるので、日本海方面は土

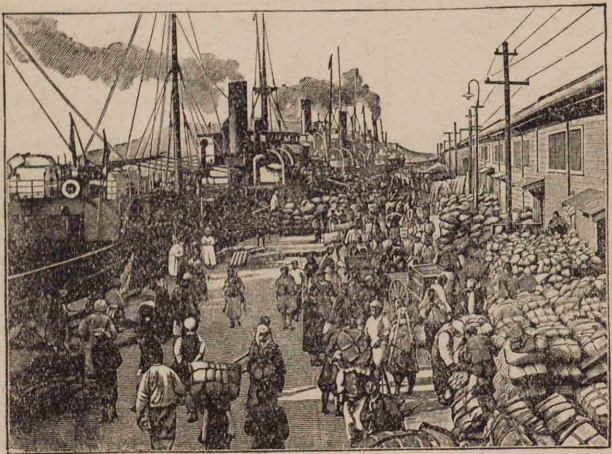




地が狭く、傾斜が急で、大きな川も平地もなく、産業も進まず、陸上交通も不便である。しかし、黄海方面と朝鮮海峡方面とは、土地が広く、傾斜がゆるやかで、大同江、漢江、洛東江をはじめ、大きな川がいくつもある。これ等の川は水量がゆたかでなく、冬は結氷するものもあつて、大てい水運の便は少いけれども、下流は灌漑に利用される。随つて下流沿岸の平地では農業が

平壤 牡丹臺 大同江

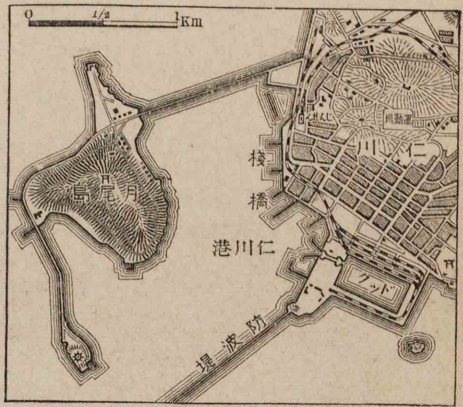
海岸



仁川港

発達し、都邑も多く、交通も便利である。日本海方面は海岸線の出入が少くて、良港が少い上に、産業も陸上の交通も発達してゐないから、元山、清津の外よい港がない。黄海方面と朝鮮海峡方面とは、海岸線の出入が多く、良港が多い上に、産業も進み、陸上の交通も便利であるから、釜山、仁川をはじめとして商港が多く、鎮海は海軍の要港となつてゐる。



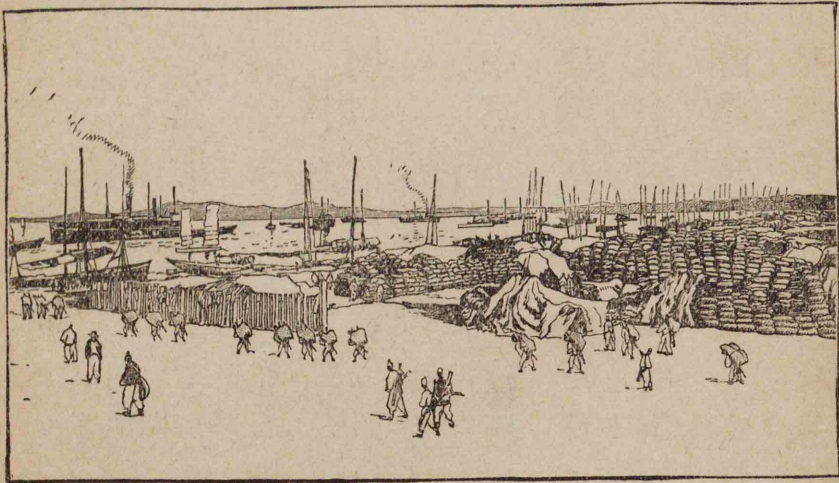


仁川港の圖  
 黄海方面は潮の干満の差が大き  
 い。殊に仁川港ではその差が十メ  
 ートルもある。干潮の時には  
 船の出入が極めて困難である。そ  
 れ故特別の設備を施し、船の出入  
 が出来るやりにしてある。

三 産業

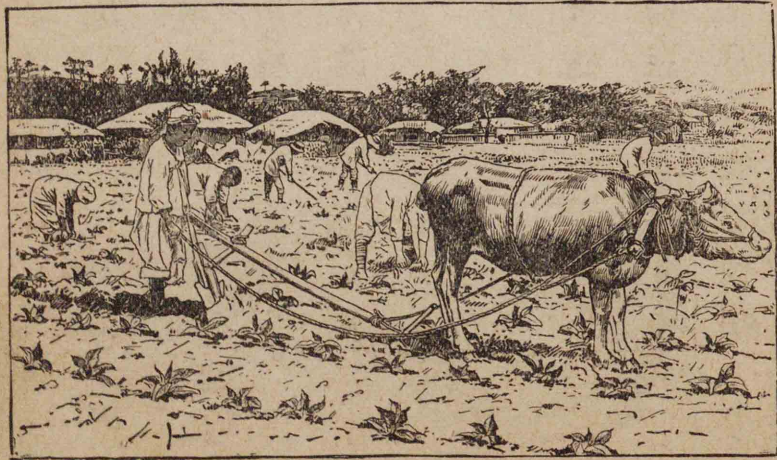
農業牧畜

朝鮮地方は雨量が少い上に、古來樹木の保護が行届か  
 なかつたから、山地の大部分には良材が乏しい。又平地  
 も灌漑の便が乏しく、原野が多くて耕地が割合に少い。  
 しかしそれにもかゝらず、農業は昔から朝鮮第一の



群山港に於ける米の積出し

部分 農業は農業者である。近年水源の涵養や灌漑

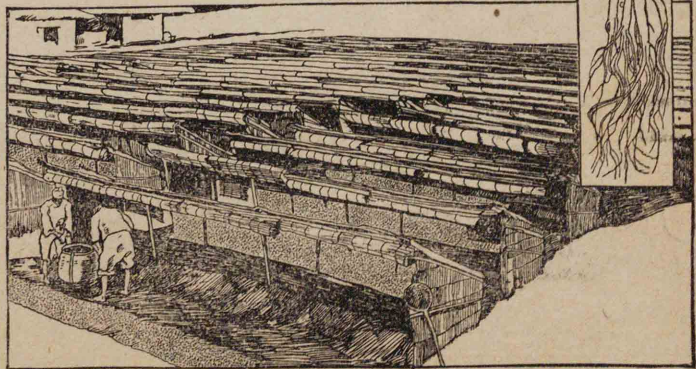


煙草の耕作

産業となつてゐて、住民の大

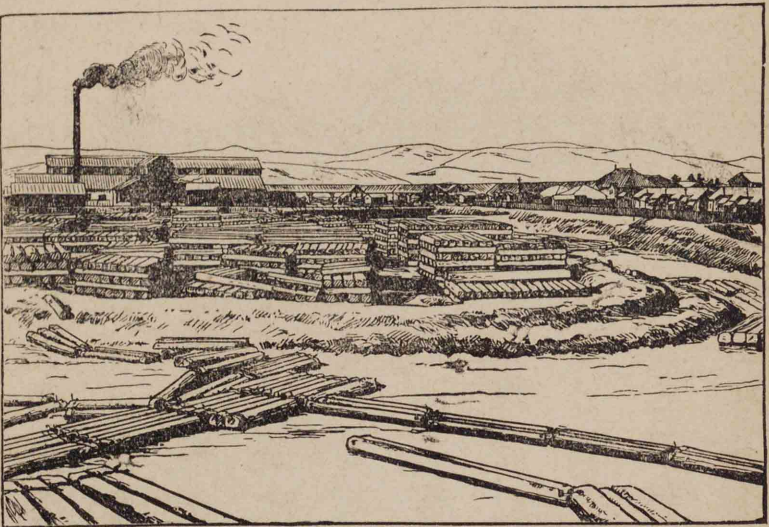


の工事が進んで、耕地が著しく  
 廣まつたので、農産物の産額が  
 大いに増加して來た。農産物の主な  
 ものは米・大豆・麥である。米は釜山・群  
 山・仁川から、大豆は主に仁川から多  
 く内地へ積出される。  
 又中部から南では煙草・綿の栽培が  
 盛に行はれ、開城附近では古來朝鮮  
 人蔘が栽培されてゐる。朝鮮人蔘は  
 朝鮮の特産物として知られてゐるもので、薬用として  
 支那へ多く送られる。



蔘人と畑蔘人

林業



新義州に於ける製材所

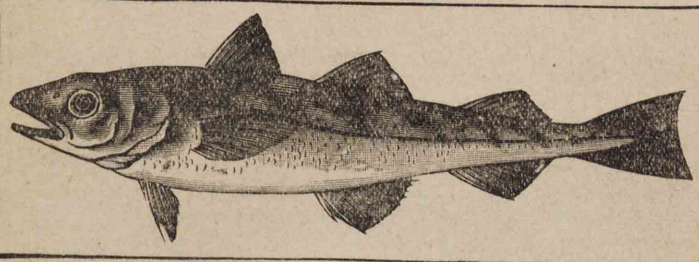
新義州である。新義州には大きな製材所がある。

牛の牧畜が廣く行はれ、その  
 頭数は我が内地よりも多く、  
 内地へ送られる數も少くな  
 い。又牛皮の産額も多い。  
 鴨綠江・豆滿江の流域には大  
 森林があつて、てうせんまつ  
 からまつもみ等の良材が伐  
 出される。殊に鴨綠江の流域  
 は木材の産額が多く、この川  
 を下る木材の主な集散地は



鑛業

鑛産物の主なものは金・鐵・石炭である。金は雲山・昌城・三成等平安北道を主産地とし、鐵



水産業

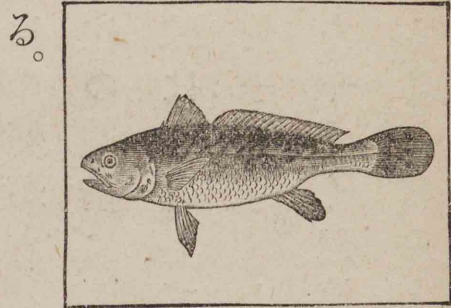
いたんめ

鑛は利原・下聖・載寧等の各地で採掘される。鐵鑛は八幡の製鐵所に送られて製鍊されるものも多い。石炭は平壤附近が主産地である。水産業は近年著しく發達して、いわし・さば・ぐち・めんたい等の漁獲高が甚だ多く、水産製造物の産額も少くない。

			縣城茨	その他	道北安平	慶尙縣	縣分大
の地方	その他	地北海道	地四國	地關東	方地鮮朝		方地州九

我が國の金の産額の比較 (昭和三年) 總産額約二千萬元

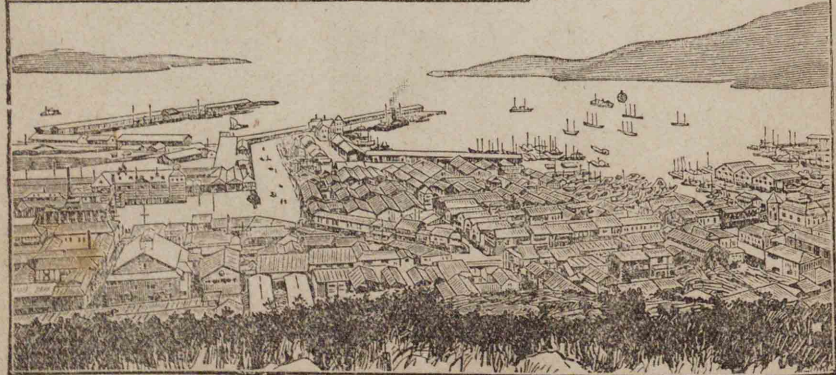
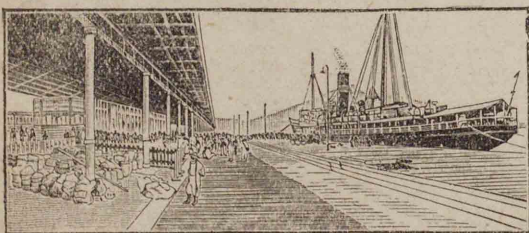
陸上の交通



四 交通

鐵道の幹線は朝鮮海峽方面及び黃海方面にあつて、釜山を起點として北に向ひ、京城を経て新

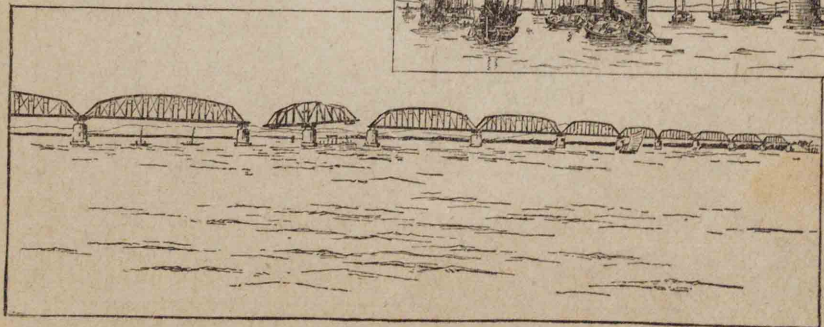
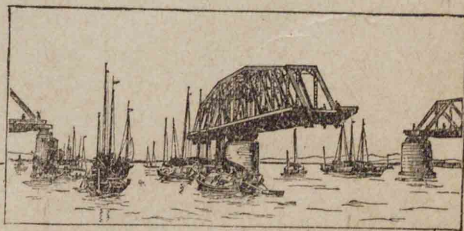
又黃海の沿岸には塩田があつて、天日を利用して塩を製してゐる。



釜山港の山釜は圖上 釜山港の山釜は圖下



義州に至る。釜山・京城間の線路を京釜線といひ、京城・新義州間の線路を京義線といふ。釜山では釜山下關間を往來する鐵道連絡船によつて、山陽線との連絡の便があり、新義州では鴨綠江の鐵橋によつて南滿洲鐵道の安奉線に接續してゐる。この鐵橋は長さが約一キロメートル、その中程の部分はたやすく廻轉が出来る仕掛になつてゐる。毎日一定の時間を定めてこの部



鴨綠江の開閉橋

海上の交通

分を廻轉し、大きな船でもこゝを通つて、川を自由に上下するやうにしてある。これが名高い鴨綠江の開閉橋である。これ等の幹線の外に、京城から元山に至る京元線、元山から咸興・清津を経て會寧に至る咸鏡線、大田から木浦に至る湖南線がある。咸鏡線は將來南滿洲鐵道に接續する筈である。朝鮮の近海は春夏の季節には霧が深く、冬季には風波が荒いので、海上の交通は困難を免れない。けれども釜山・木浦・群山・仁川・鎮南浦・元山の諸港は、四時共に船の出入が容易である。釜山は我が内地との交通・貿易上の要



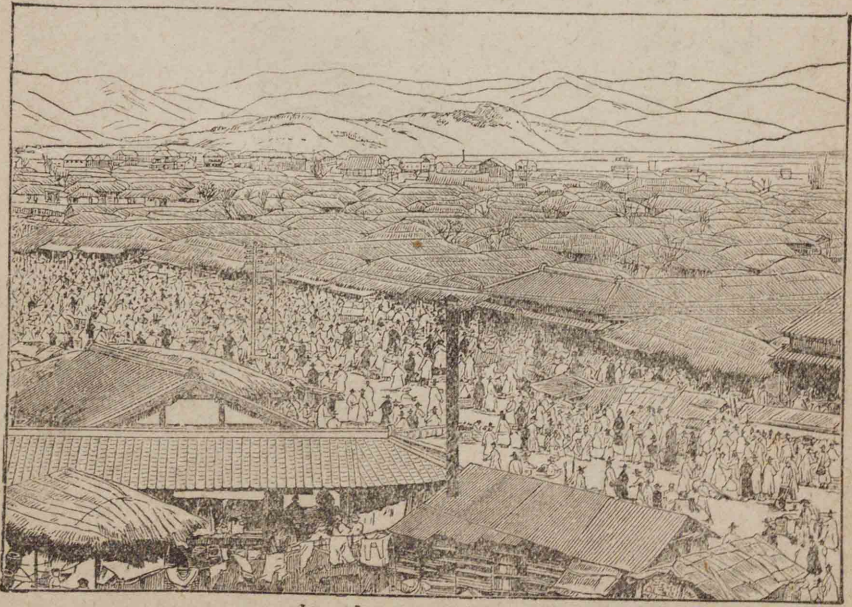
地であり、仁川は支那との貿易が盛な港である。

五 住民都邑

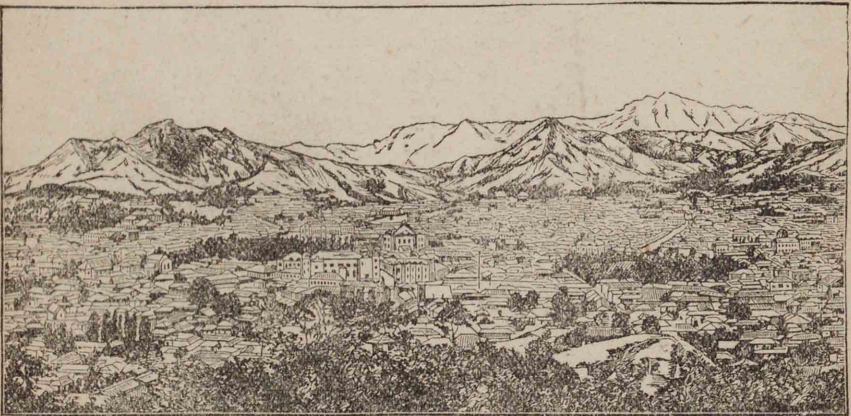
朝鮮地方の人口は二千一百万を超えてゐる。大部分は朝鮮人で、内地人は四十



朝鮮人のつばり賣り



大邱の大市



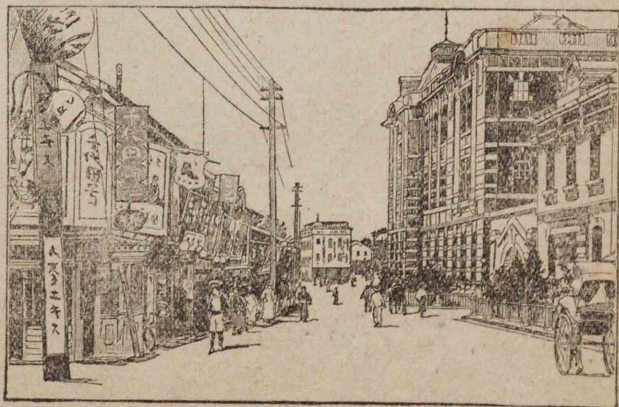
京城

七萬に過ぎない。住民の最も多い處は黃海方面の平地で、これに次ぐのは朝鮮海峽方面の平地である。随つてこの兩方面の平地には都邑が多く、大きなものは大てい農産物の集散地となつてゐる。殊に大邱、群山、平壤は米の主な集散地である。又大邱には定期に大市が開かれて、雜貨も取引される。

京城は漢江の下流沿岸の盆地に



あつて、政治・交通の中心地となつてゐる。京城帝國大學もこゝにある。仁川は京城の門戸で、黄海方面にある重要な港である。平壤は朝鮮北部の名高い都會で、鎮南浦はその門戸である。日本海方面では元山・咸興・清津・羅南なが主な都會である。



町の内地の城京

第五 關東州

區域・住民

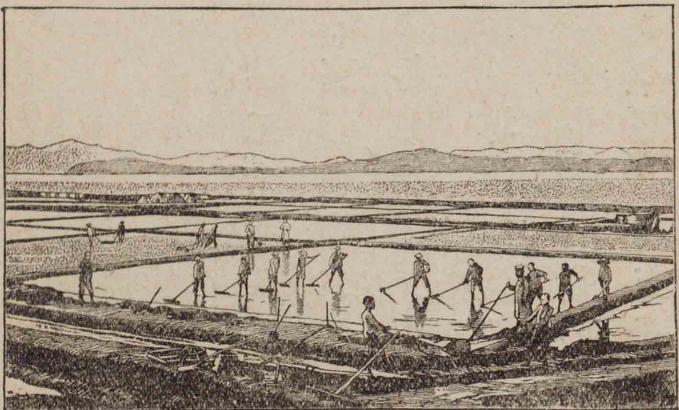
關東州は滿洲の遼東半島の南端部で、我が國が支那か

地二

地勢・産業

海岸

旅順



田塩の州東關

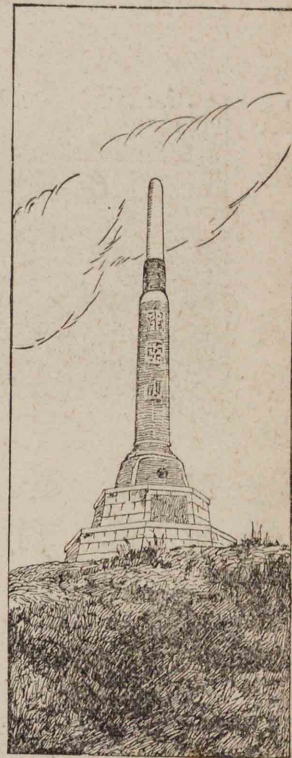
ら租借してゐる處である。面積約三千五百平方キロメートル、人口九十六萬、その中内地人は約十一萬である。この地方を治める關東廳は旅順にある。州内は山が多くて平地が少く、農業は盛でない。しかし近海では漁業が行はれ、處々の砂濱では天日を利用して塩を製してゐる。海岸線は出入が多く、黄海の沿岸には旅順・大連だの二港がある。



大連

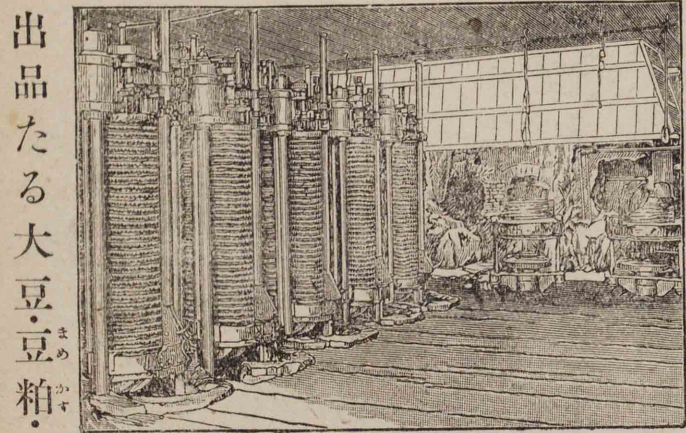
明治二十七八年並びに三十七七八年の兩戦役に關する名高い戦跡が多い。

大連は滿洲の門戶、世界交通の要地で、その港は廣くて深く、埠頭の設備がよくと、のひ、冬も港内が結氷しないから、四時船の出入が多く、我が内地及び支那の諸港との海上の交通が便利である。又この地を起點とする我が南滿洲鐵道は、東支鐵道、北寧線と連絡し、世界の鐵



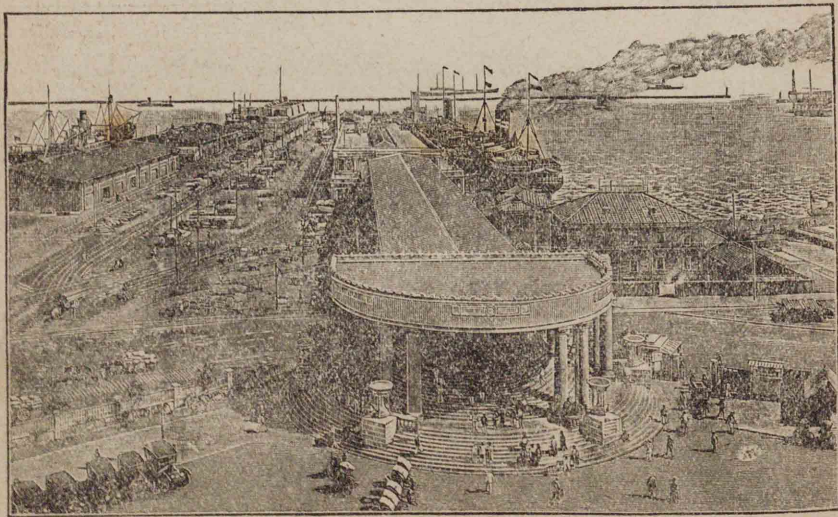
碑念記の上山靈附

及ばない。しかし旅順は州内政治の中心地である。又その附近には



場工造製粕豆

道の幹線の一部となつてゐるから、滿洲支那本部シベリヤ各地との陸上の交通も便利である。滿洲からの重要輸出品たる大豆、豆粕、石炭は、主

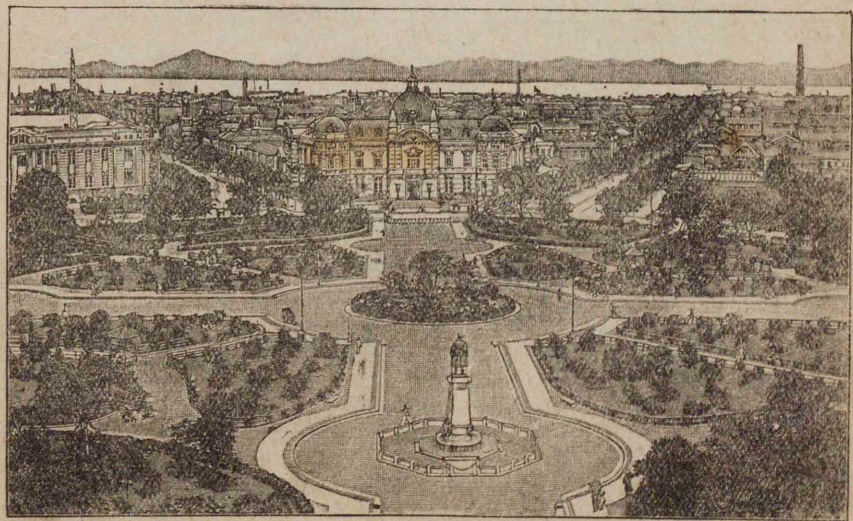


頭埠の港連大



としてこゝから我が内地及び支那本部に積出され、満洲の重要輸入品たる我が國産の綿織物・綿絲・麥粉は、多くここから満洲各地へ送られるのである。

豆粕は大連をはじめ満洲各地で大豆を原料として製造し、大部分は横濱・神戸に送り出すのであるが、その生産高は大連が第一である。

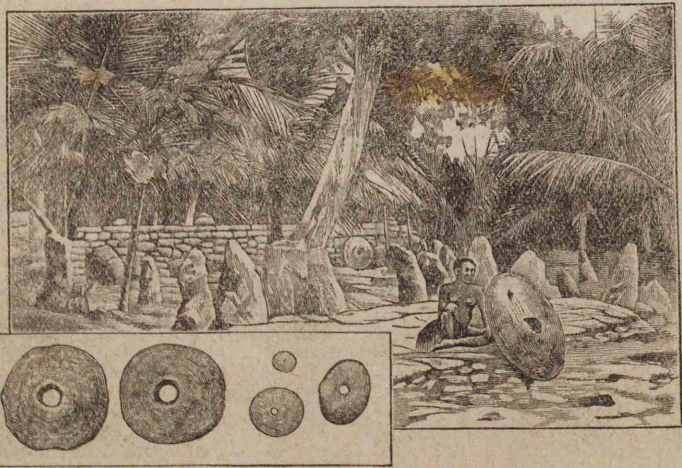


大連

區域

第六 我が南洋委任統治地

我が南洋委任統治地は、赤道から北の舊ドイツ領の全部、即ちカロリン諸島・マーシャル諸島の全部とマリヤナ諸島の大部分とで、世界大戦の結果、我が國が統治するやうになつた處である。島の數は數百もあるが、面積は約二千平方キロメートル、人口は約七萬に過ぎない。この諸



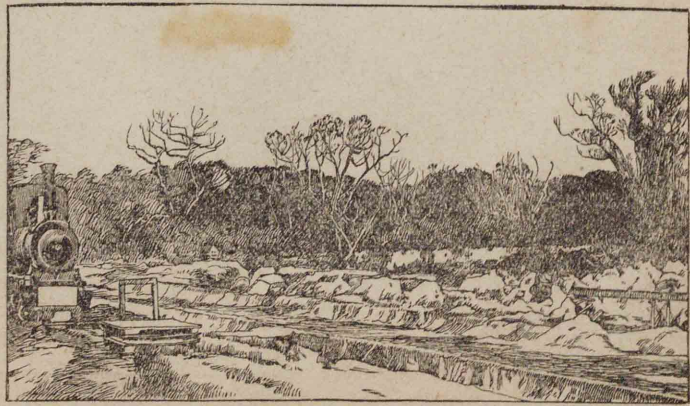
土人と石貨



産業

島を治める南洋廳はコロール島にある。

この諸島は全部熱帯にあるので、四季の別がなく、気温は年中高い。土地が狭く且平地が少いので、産業があまり發達しない。たゞさたうきびの栽培が相當に盛で、製糖業はこの諸島第一の産業である。その他の主な産物はコプラと燐礦とで、砂糖と共に多く内地に送られる。又主な島々と内地との間には定期に我が汽船が往來してゐる。



燐礦採掘場

山

第七 日本の總説

日本列島は山岳丘陵が到る處に起伏し、殊に本州の中央部は地勢が極めてけはしく、三千メートル以上の高山が少くない。主な山脈は中央部から南西又は北東に向つて列島を縦に通じ、相連なつていくつもの山系をなし、その中の主なものが列島の大分水嶺となつてゐるのである。

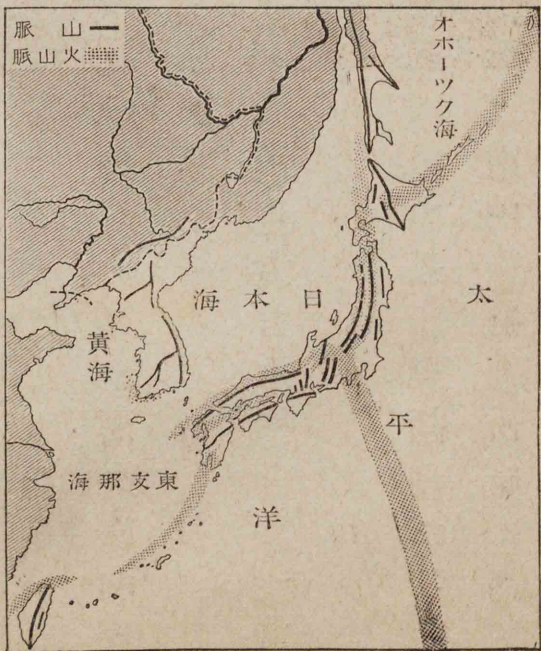
南西に向ふ主な山脈は二つの山系に總括される。その一つは飛驒山脈・中國山脈・筑紫山脈を連ねたもので、他の一つは赤石山脈・紀伊山脈・四國山脈・九州山脈・琉球列



島 の 山 脈、臺 灣 山 脈 を 連 ね た も の で あ る。

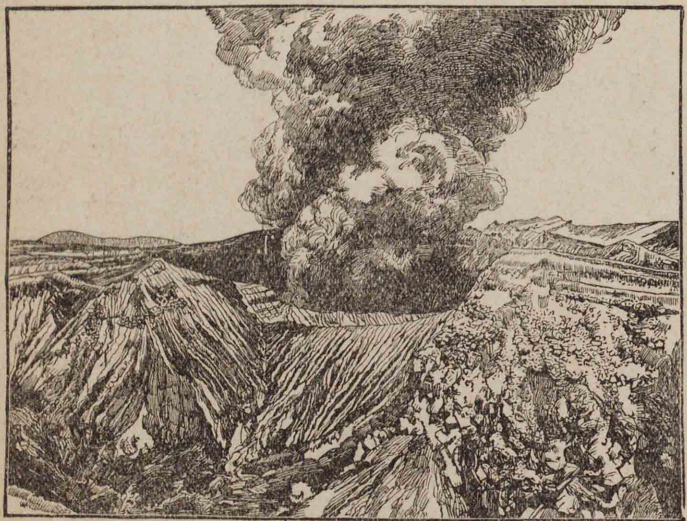
北 東 に 向 ふ 主 な 山 脈 は 三 國 山 脈、奥 羽 山 脈、蝦 夷 山 脈、樺 太 山 脈 等 で、こ れ 等 も 又 一 つ の 山 系 を つ く つ て ゐ る。外 に な ほ 千 島 列 島 を 走 る も の も あ る。

日 本 列 島 の こ れ 等 の 山 系 は 大 體 三 つ の 大 き な 弓 形 を つ く つ て ゐ る の で、列 島 の 形 も こ れ に 伴 な つ て 自 然 に 三 つ の 弓 形 を な し、中 央 部 の 弓 形 に は 北 海 道 本 島、本 州



日 本 の 山 系 の 圖

地二



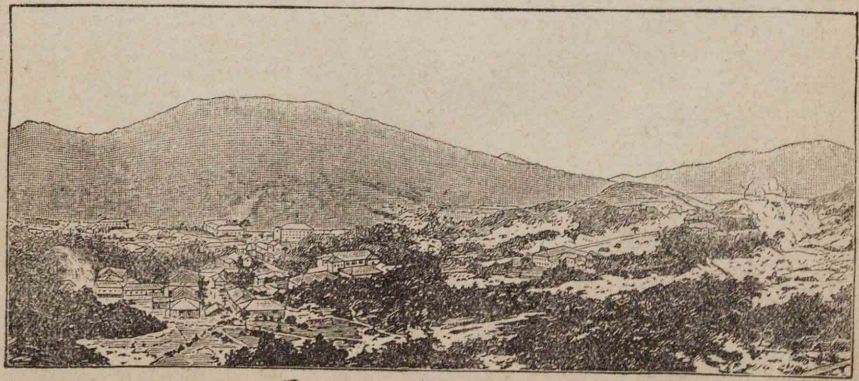
阿 蘇 山 の 噴 火 口

四 國、九 州 が あ り、北 東 部 の 弓 形 に は 千 島 列 島、南 西 部 の 弓 形 に は 薩 南 諸 島、琉 球 列 島、臺 灣 が あ る。こ れ 等 の 三 つ の 弓 形 と 樺 太、朝 鮮 半 島 と に よ つ て、日 本 海、オ ホ ー ツ ク 海、東 支 那 海 が 區 劃 さ れ て ゐ る。火 山 脈 は 多 く は 上 に 述 べ た 山 系 に 沿 う て 列 島 を 縦 に 走 り、北 東 部 に は 那 須 火 山 脈、千 島 火 山 脈 が あ り、南 西 部 に は 白 山 火 山 脈、阿 蘇



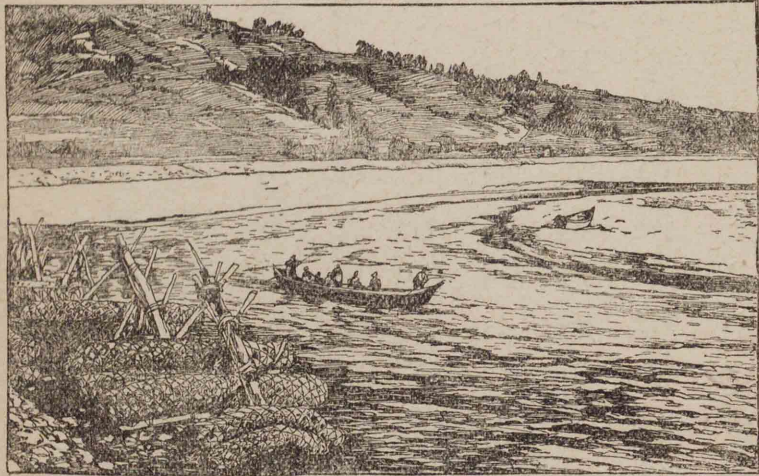
火山脈・霧島火山脈がある。たゞ富士火山脈は本州の中央部を横ぎり、更に延びて太平洋中で伊豆諸島・小笠原諸島となつてゐる。これ等の火山脈中には富士山をはじめ圓錐形の火山が多く、浅間山・阿蘇山など、たえず煙を噴いてゐるものも少くない。火山地方は一般に景色が美しく、處處に温泉が湧出てゐるので、保養・遊覽に適する處が多い。

日本列島はかやうに土地の成立が



雲 仙 岳

川



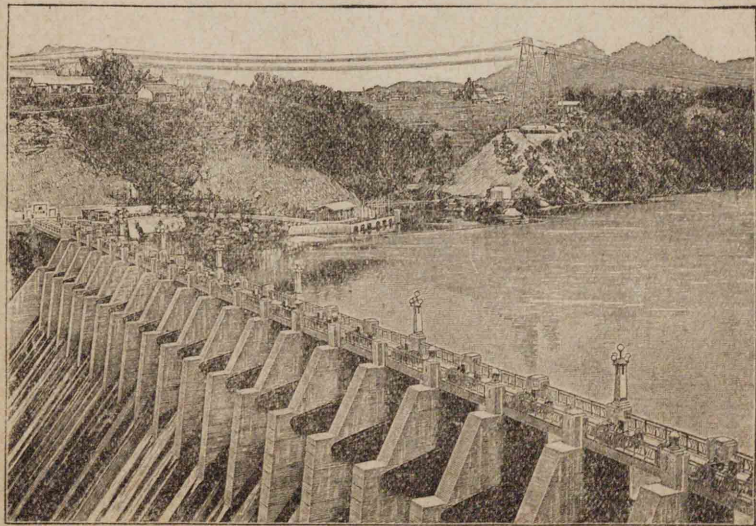
複雑であるから、火山が多いばかりでなく、地震も多く

て、世界の主な火山地帯・地震地帯となつてゐる。

日本列島の中央部から北で富は、列島を縦に通つてゐる山系が大分水嶺となつてゐるから、川は太平洋方面のものと、日本海方面又はオホーツク海方面のものに分れてゐる。又中央部から南では、二條の主な山系が大分水嶺とな

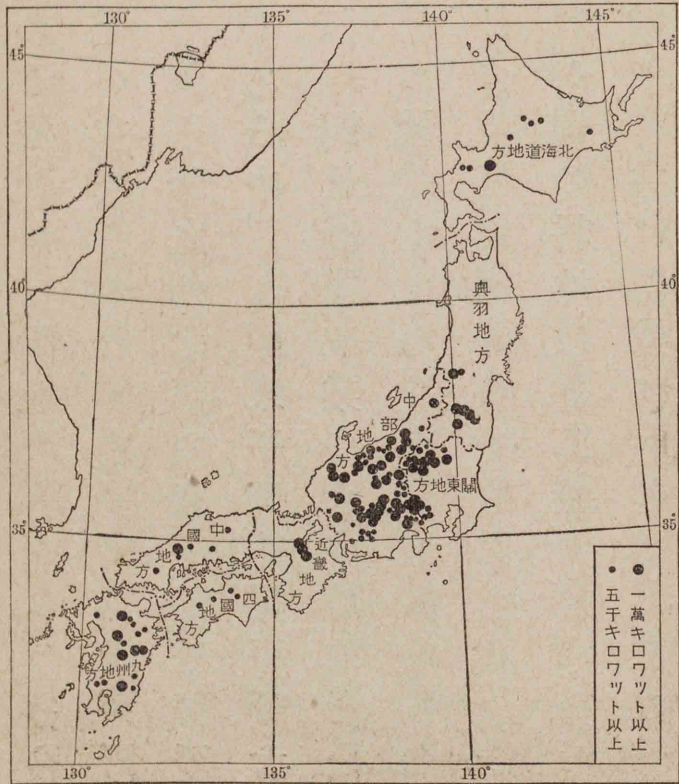


つてゐるので、川は太平洋方面のものと、日本海方面東支那海方面のものに分れてゐる外、なほ瀬戸内海方面のものもある。  
川はいづれも水量がゆたかであるにもかゝらず、流域に山地が多いから、大てい流が早く、流路の屈曲も多いから、水運の便が少く、雨後にはしばしばあふれて害をすることももある。しかし水量の多



ムダるあに川曾木

事地二一



電氣は電燈や動力などに廣く利用されてゐる。

いことは、灌漑には便利であつて、農業の發達を助けることが多く、殊に米作の發達を促してゐる。又流の早いことと水量の多いこととは、發電に便利であるから、近年水力電氣の事業が大いに發達し、その

布分の所電發力水るけ於に地内



平野

川の沿岸の平地は産業交通に利用され、殊に大きな川の下流や川口附近の海岸には割合に広い平地がある。その主なものは關東平野・越後平野・濃尾平野・近畿地方の諸平野、九州北部の諸平野、石狩平野及び臺灣の平野である。中でも關東平野・濃尾平野・大阪平野、九州北部の諸平野は商業・工業の大中心地となり、交通も便利で、都邑も發達してゐる。東京・大阪をはじめ我が國の大都市は、多くはこれ等の平野にある。

我が國の耕地は總面積の約六分の一に過ぎないが、氣候・地味共に農業に適してゐるので、農業は古來我が國の重要な産業となつてゐる。

農業

農産物の主なものは米・麥・豆・さつまいもである。又さとうきび・茶・煙草・蔬菜・果物の産額も少くない。これ等の農産物は大部分は食用に供せられ、一部分は工業品の原料に用ひられてゐる。茶・薄荷等が多少輸出されるのみで、その他は大てい國內の需要を充たすに足らず、米でさへも輸入を待たなければならぬ。我が國の工業上最も必要な原料たる綿は殆ど全部を外國に仰いでゐるので、その輸入額の多いことは我が國の輸入品中の第一位を占め、大部分がアメリカ合衆國・印度から來るの

米	麥	豆類	他のそ
---	---	----	-----

我が國の主な農産物の産額比較  
(昭和三年) 總産額約三十六億圓



である。

我が國の人口は年々増加して食料の需要が多くなり、又工業が發達するにつれて原料の需要も増加する。然るに耕地の擴張、農業の發達はこれに伴はないから、今後農産物の輸入は益多くなるであらう。

農作物の肥料には人造肥料・魚肥・油粕等が盛に用ひられ、その産額が近年著しく増加してきた。しかしなほ支那から豆粕、ドイツ・イギリスから人造肥料が盛に輸入されてゐる。

我が國は世界第一の養蠶國で、繭の産額が多く、生絲・絹織物の製造の技術も進んで、その製造高も多い。養蠶業

## 養蠶業

地二

の殊に盛なのは長野・群馬・愛知・埼玉の諸縣で、これ等の諸縣では製絲業も盛である。

生絲は我が國第一の輸出品で、主として横濱・神戸からアメリカ合衆國へ送られる。絹織物業は主として京都・福井・群馬・石川の諸府縣に發達し、富士絹・縮緬・羽二重等は主な輸出品となつてゐる。

## 牧畜

我が國は氣候・地味・地勢の關係上、牧畜はあまり振はない。殊に羊の牧畜が進まないから、近年著しく需要を増して來た羊毛は殆ど全部、毛織物は一部、これを外國から輸入してゐる。牛・馬は各地で飼養されて、大てい需要を充たしてゐるが、まだ牛皮・牛肉は輸入が少くない。



林業

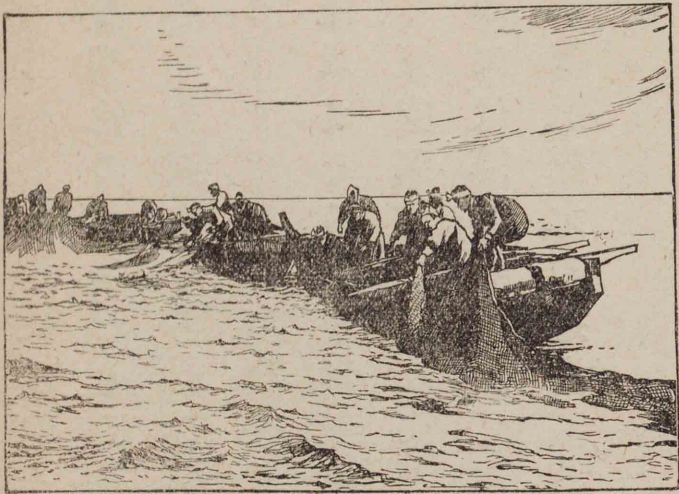
森林はその面積が我が國の總面積の約二分の一に當つてゐて、各地で木材が伐出されてゐる。木材の主なもの、木曾谷・阿里山のひのき、米代川・吉野川各流域の杉、鴨綠江流域のてうせんまつ、からまつもみ、北海道本島・樺太のといまつ、えぞまつである。

製材の業も處々に發達し、秋田縣の能代港、臺灣の嘉義、朝鮮の新義州には大きな製材所がある。

木材は産額が少くないにもかゝらず、需要が年々増加するので不足を告げ、アメリカ合衆國・シベリヤ・カナダから輸入したものでこれを充たしてゐる。

木材を原料とするパルプの製造業及び製紙業は近年

水産業



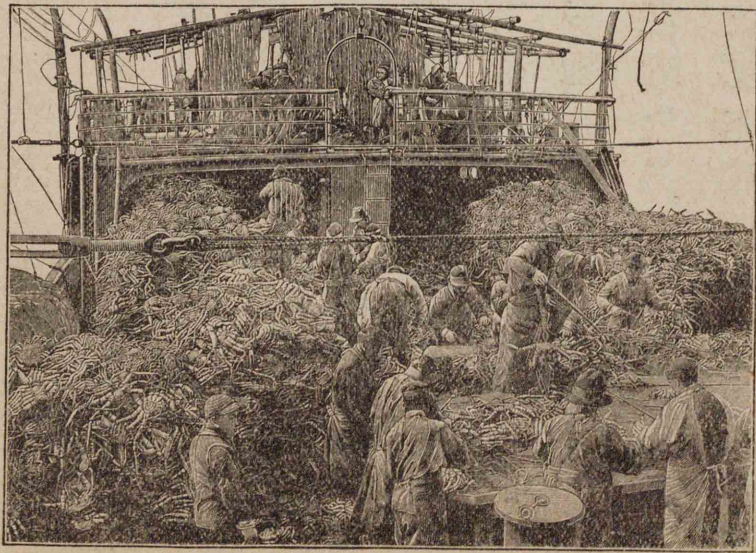
獲漁のしわいるけ於に海近洋平太

大いに發達し、北海道本島・樺太等で生産する高が次第に増加して、今や需要の大部分を充たしてゐる。

我が國の近海には暖流や寒流があつて、それ／＼特有な魚類が多く、随つて我が國は古來水産業が盛で、今では世界第一の水産國となつてゐる。近年漁港の設備をはじめ、漁船・漁具等が改良せられると共に、漁場が大いに廣まり、遠く小笠原諸島やカムチャツ



カ半島の近海に出漁するものさへある。漁獲物の中いわしは全国各地の近海でとれるが、かつをまぐるたひは暖流の流れてゐる太平洋近海及び東支那海でとれ、にしんかには寒流の流れてゐる北海道・樺太の近海でとれる。水産物の主な集散地は下關と函館である。



業作の内船工にか

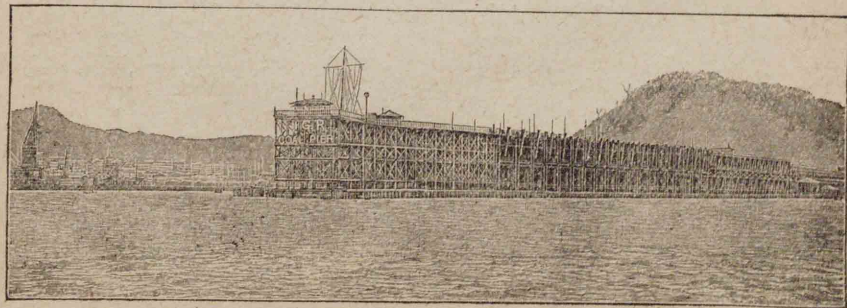
鑛業

水産製造物の主なものはかつをぶしをはじめとし、しめ粕・乾物・塩漬・罐詰等である。その中輸出品として重要なのはかにかの罐詰、するめ、こんぶ等である。製塩の業は瀬戸内海の沿岸に發達してゐる。この他朝鮮・臺灣でも製せられるが、それでもなほ不足を告げるので、關東州や支那から輸入を仰いでゐる。鑛産物の中最も重要なものは石炭と鐵とである。石炭は主として筑豊・三池・石狩・常磐の諸炭田で採掘され、若松・三池・室蘭等の諸港から積出される。鐵はもと産額が少かつたが、八幡の製鐵所が支那やマレー半島から鐵鑛を輸入して製鍊するに至つてから、



その産額が著しく増加してきて、今では石炭に次ぐ重要な産物となつてゐる。しかし諸種の工業が發達するにつれて、鐵の需要は益々増加するばかりで、供給はなほ大いに不足するので、アメリカ合衆國・ドイツ・イギリス及び印度から鐵や鐵材を多く輸入する。

その他主な産物には銅・金・石油がある。銅は別子・足尾・小坂・佐賀關・日立等の諸礦山で採掘・製鍊される額が甚だ多い。それで我が國は世界に於ける銅の



橋棧のし出積炭石るあに蘭室

主要な産地となつてゐる。金鑛は大分・鹿兒島・静岡の諸

縣、北海道本島の北東部、朝鮮の北西部に産し、その製鍊高の多い處は佐賀關・日立・鯛生、朝鮮の雲山・昌城である。石油の原油は主として新潟・秋田の二縣で産するが、近來石油の需要が急激に増加してきたので、到底國産のものだけでは足りなから、アメリカ合衆國やマレー

我が國の主な産物の産額の比較  
(昭和三年) 總産額約六億三千萬圓

炭石	鐵	銅	石油	金	その他
----	---	---	----	---	-----

我が國の主な産銅の地の産額の比較  
(昭和三年) 總産額約五千五百萬圓

別子	足尾	小坂	佐賀關	日立	その他
----	----	----	-----	----	-----

我が國の主な産金の地の産額の比較  
(昭和三年) 總産額約二千萬圓

佐賀關	日立	鯛生	三井	井	別子	鴻ノ舞	直島	その他	雲山	昌城	三成	その他
朝鮮	内地	地	地	地	地	地	地	地	地	地	地	地



工業

原油や製品を輸入してゐる。我が國は石炭の産額が多く、水力の利用も容易であるから、交通機關の發達、學問・技術の進歩と共に工業は近年長足の進歩をなし、各地に諸種の大工場が出来て、主として機械力によつて、内國産の原料からばかりでなく、外國産の原料からも多量の工業品を製作してゐる。これがため今では我が國は世界有數の工業國となつてゐる。殊に大阪灣の沿岸、東京及び横濱の附近、九州の北部、名古屋附近は、いづれも國內の主な工業地區であつて、製品の種類も産額も極めて多い。工業品の最も主要なものは純國産の生絲・絹織物と、外

地二

我が國の主な工業品の産額の比較  
(昭和三年) 總産額十八億圓

生絲	絹織物	綿絲	綿織物	その他
----	-----	----	-----	-----

國から輸入した綿で造つた綿絲・綿織物で、その産額はそれ〴〵遙かに他の工業品の産額を凌いでゐるばかりでなく、我が國の貿易の盛衰と密接な關係を有してゐる。又織物の發達に伴つて染色工業も進歩して來た。その他の工業品の主なものには酒・煙草・毛織物・人造肥料・砂糖・洋紙・麥粉・アルコール・ビール・工業藥品・醬油・陶器・メリヤス等がある。これ等の工業品は國內の需要を充たすのみならず、外國へ輸出するものもあるが、外國から輸入してその需要を充たしてゐるものもある。



貿易

産業が發達し、交通が進歩すると共に、貿易も盛になり、年貿易額は四十四億圓を超えてゐる。随つて我が國は今では世界の主な貿易國の一となつてゐる。

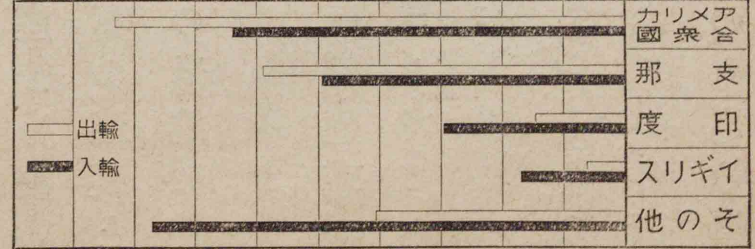
主なる貿易品の額の比較

(昭和三年) 總輸出額十二億圓 總輸入額四十二億圓

生絲	綿織物	絹織物	その他	綿	鐵及び鐵材	木材	羊毛	鐵	豆	その他
我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出	我が國より輸出
我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入	我が國へ輸入

輸出品の最も主なるものは生絲で、これに次ぐものは綿織物・絹織物である。輸入品の最も主なるものは鐵及び鐵材、木材、羊毛、豆、綿で、これに次ぐものは鐵及び鐵材、木材、羊毛、豆、綿である。

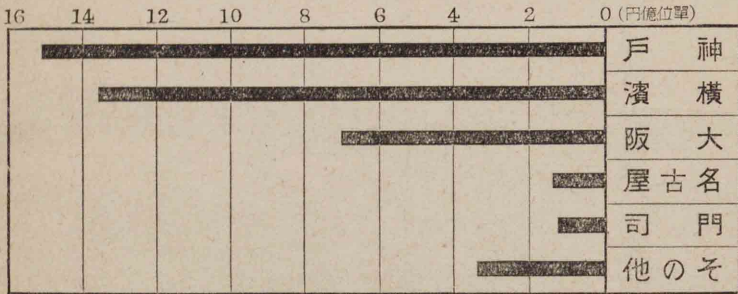
主なる貿易の引取額の比較



(昭和三年) 主なる貿易の引取額の比較

交通

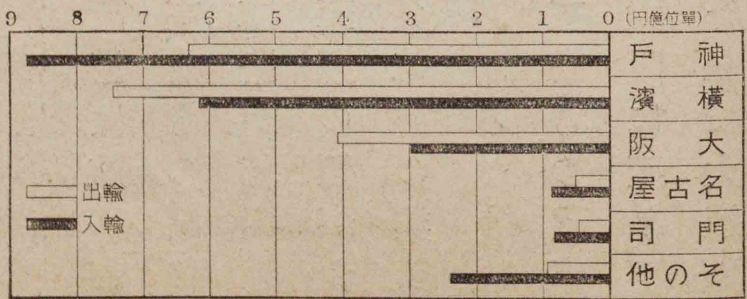
主なる開港場の貿易額の比較



毛織物・豆粕である。

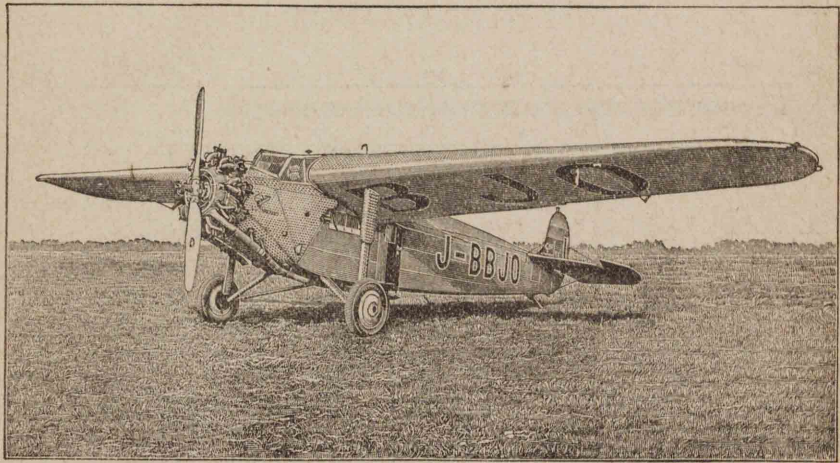
我が國の貿易は主として神戸・横濱の二港をはじめ大阪・名古屋・門司等の諸港で行はれ、主な取引先はアメリカ合衆國・支那・印度・イギリス・マレー諸島・ドイツ・オーストラリア等である。産業の發達に伴つて、道路や鐵道も

主なる開港場の輸出入額の比較



道路や鐵道も





旅客飛行機

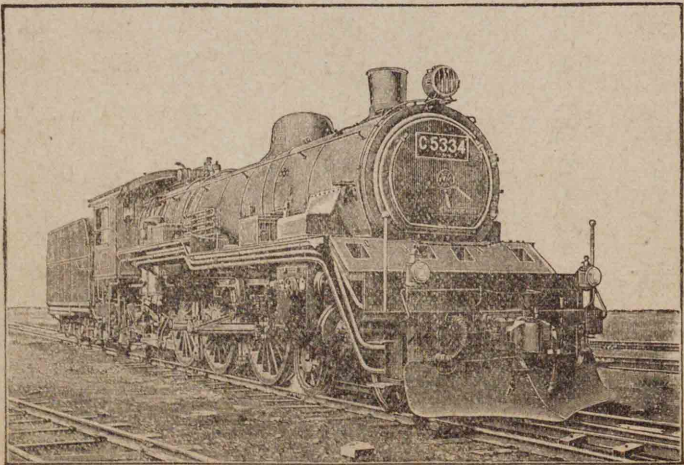
著しく延長して、國內の陸上交  
通が便利となつたのはいふま  
でもなく、國內の諸港は航路が  
互に連絡し、その主なもの諸  
外國の諸港とも航路が相通じ  
て、内外共に海上交通の便が大  
いに開けてきた。又航空の業も  
既に實用に供せられるやうに  
なつた。航空路の主なもの東  
京を起點として大阪に至り、更  
に福岡・蔚山・京城を経て大連に

地二

鐵道

至るものである。東京・大阪間の飛行は僅かに二時間半  
を要するのみである。

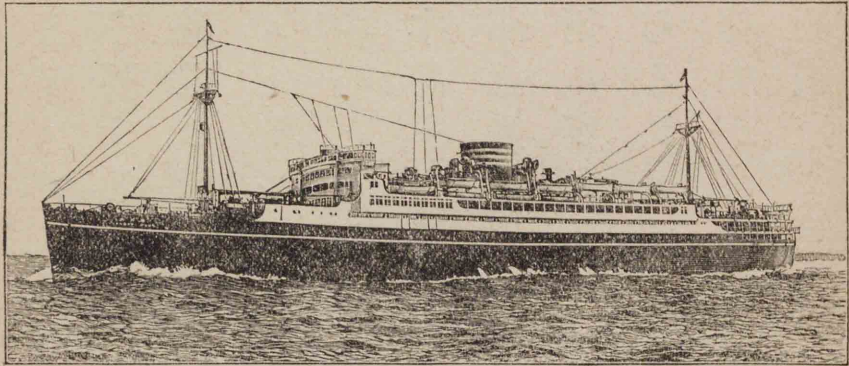
鐵道の延長は約二萬七千キロ  
メートルである。幹線は東京を  
中心とし、北は奥羽地方・北海道  
本島を経て樺太に至り、南は中  
部・近畿・中國の諸地方を経て九  
州の鹿兒島及び長崎に至つて  
ゐる。又朝鮮を縦に走つてゐる  
幹線があつて、滿洲の我が南滿  
洲鐵道に連絡してゐる。これ等の幹線を連絡するため



最新式蒸氣機關車



航路



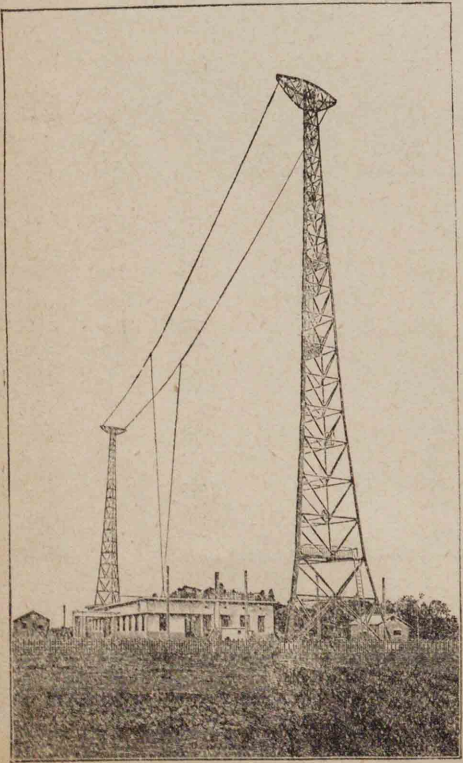
我がアフリカ航路の大きなき汽船

に海上には鐵道連絡船が往來して  
ある。殊に鐵道が最もよく發達して  
ゐるのは關東平野・濃尾平野・近畿地  
方の諸平野・九州北部の諸平野等  
である。  
航路は横濱・神戸・大阪を主な起點と  
して内外各地の港に通じ、内外の汽  
船が盛に往來してゐる。  
交通の發達、造船業の進歩と共に、船  
の隻數も噸數も著しく増加し、我が  
國は今では世界有數の海運業國と

海地二

通信

して知られるやうになつた。汽船の總噸數は約四百萬  
噸で、中には一萬噸以上のものも少くない。かゝる大き  
な汽船は大てい外國航路に使用されてゐる。  
海運業の發達に伴つて、我が主な港には必要な設備  
がととのへられ、又航海上必要な處には燈臺が設けら  
れてゐる。  
郵便・電信・電話は  
國內到る處に通  
じてゐて、通信の  
便は殆ど完備し  
てゐる。



東京新郷中央放送局



外國航路が發達するに隨つて、諸外國との通信は益、便利となり、又海底電線・無線電信によつて世界の各地と連絡してゐる。又ラヂオも盛に利用されてゐる。

### 第八 アジヤ洲(亞細亞洲)

#### 一 總論

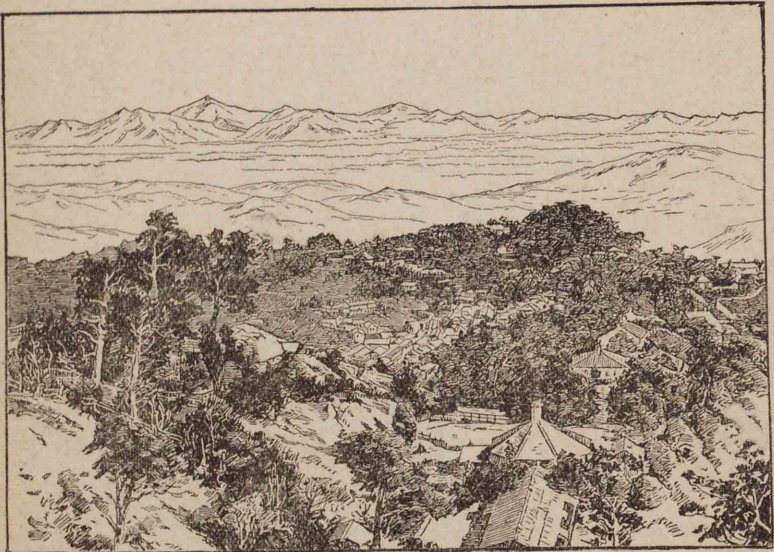
世界の陸地はこれを六大洲に分つ。アジヤ洲はその中で最も大きく、その面積は世界の陸地の約三分の一で、その住民の總數は十億餘で、世界の人口の半分以上を占めてゐる。世界の中で最も早く開け

アジヤ洲
アフリカ洲
北アメリカ洲
南アメリカ洲
ヨーロッパ洲
大洋洲

六大洲の面積の比較

尋地二  
尋地一

山地と産業



た支那や印度もこの洲の中にある。けれども今ではこの洲の大部分は歐米諸國の領地で、獨立國は極めて

少く、僅かに我が國、支那、シム等のみである。

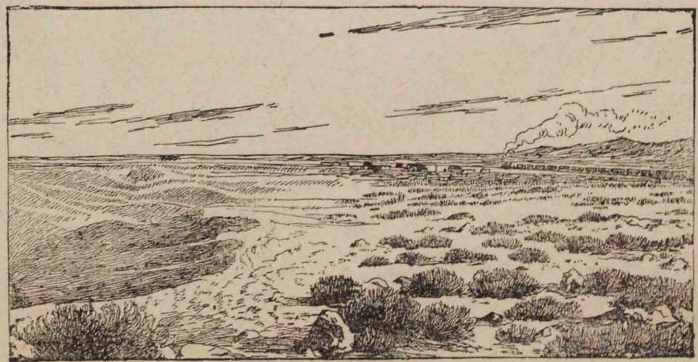
中央部は土地が極めて高く、パミル高原を起點として、ヒマラヤ山脈をはじめ

いくつもの大山脈が諸方に走つて本洲の主な分水嶺になつてゐる。中でもヒ



マラヤ山脈は雄大無比の大山脈で、主峯のエベレスト山をはじめ八千メートル以上の高い山々がたくさん立連なり、四時水雪をいたゞいて大空高くそびえてゐる。

これ等の諸山脈の間には西藏蒙古等の廣大な高原がある。又パミル高原の南西にはイランの高原があり、更にその南西にはアラビヤの高原がある。これ等の高原は雨量が極めて少いので、川といふ川もなく、草原や沙漠がはるく



原草のヤジア中

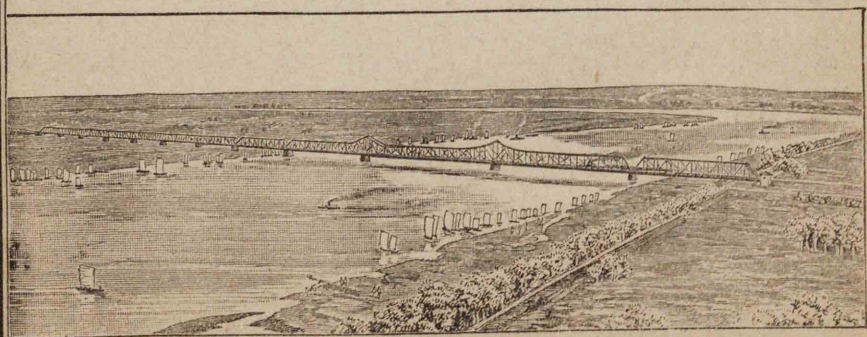
草地二

低地と産業

と連なつてゐて、寒暑の差も甚しい。随つて住民は極めて少く、大てい遊牧の民である。中央部の高地と海岸との間には、諸方面に低い大平地がある。その中北のシベリヤの平地と西の中アジヤの平地とは、相連なつて世界最大の平地となつてゐる。シベリヤの平地は、大部分は寒氣が極めてはげしいので、産業が盛でなく、随つて住民も少い。たゞオビ川・エニセー川等の上流地方には農業・牧畜が發達してゐる。中アジヤの平地は雨が少いので、草原が多い。それ故一般に、牧畜が主な産業となつてゐるが、たゞ裏海及びその他の湖の沿岸や、これ等の湖に流れ込む諸川の沿岸には



農業が行はれてゐる。裏海は世界中で最も大きな湖で、その水面は海洋の水面よりも低い。太平洋方面には支那平野があり、印度洋方面には印度平野がある。支那平野は揚子江、黄河等に灌漑され、印度平野はガンジス川、インダス川等に灌漑されてゐる。この兩平野は共に地味が肥えてゐて、古來農業が大いに發達し、人口が甚だ密で、アジヤ洲の住民の半分はこの兩平野に住



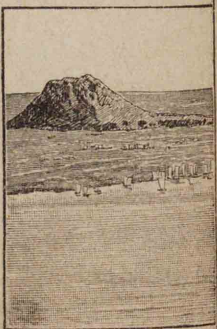
橋 鐵 の 河 黃

各地二

交通

んでゐる。

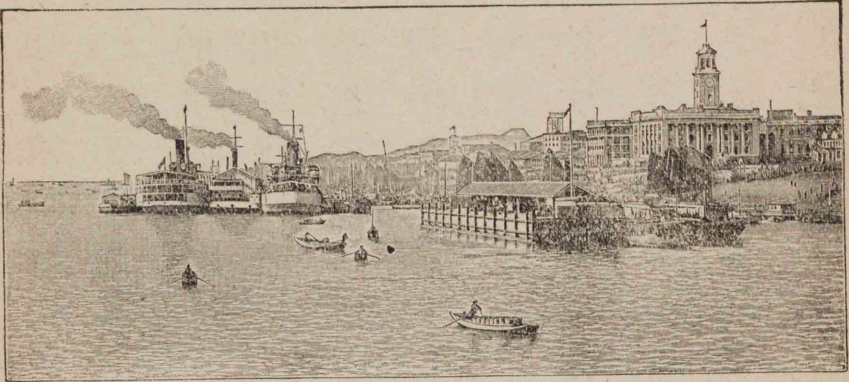
この兩平野に次いで開けてゐる處は太平洋及び印度洋に流れ入る諸



川の沿岸の平地や、本洲南東部のマレー諸島である。鐵道の發達はヨーロッパ洲や北アメリカ洲に比べると遙かに遅れてゐる。たゞ印度、ジャワ、支那に於ては相當に發達し、又シベリヤにはアジヤ洲とヨーロッパ洲とを連絡する鐵道の幹線がある。

揚子江、ガンジス川は水量がゆたかだ、流がゆるやかであるから水運の便が多い。殊に揚子江は川口から二千五百キロメートルの上流まで汽船を通ずることが出





漢口と揚子江

來る。  
太平洋及び印度洋は世界海上交通の要路で、且又日本・支那・印度等産業の盛な處がこの方面にあるから、船の交通が盛で、沿岸には港が多い。これ等の港からは、いづれもヨーロッパ・南北アメリカ洲・大洋洲等各洲の諸港に航路が相通じてゐて、我が國及び歐米諸國の船がたえずその間を往來してゐる。我が横濱・神戸・支那の上海、イギリス領の香港、シンガポ

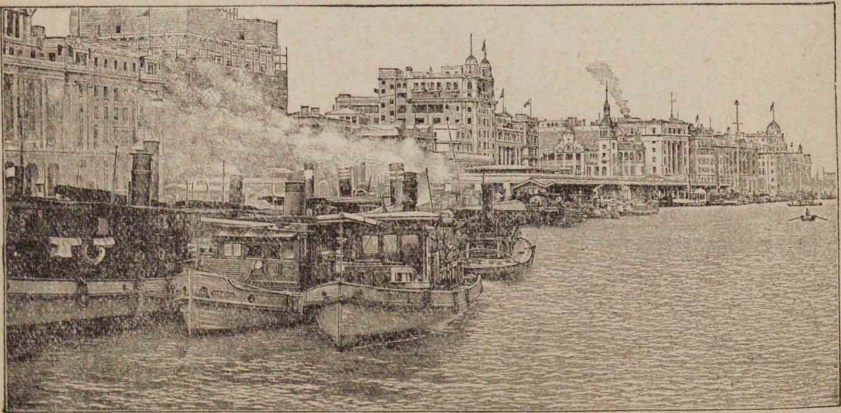
海地一

區域

トル及びコロンボ等は、アジヤ洲に於ける海上交通及び貿易の中心地である。  
北極海は大部分が年中結氷してゐるから、まだ船の交通には殆ど利用されてゐない。

二 支那

支那は面積が我が國の凡そ十六倍もあつて、人口が世界の總人口の凡そ四分の一もある大きな國である。

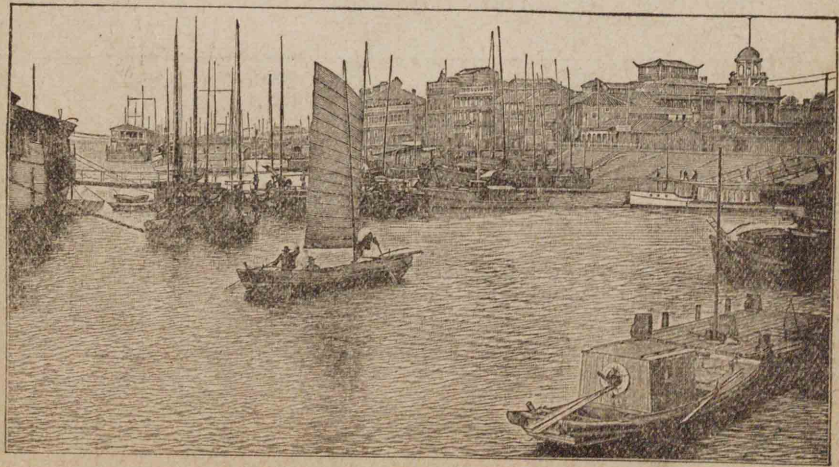


上海海港

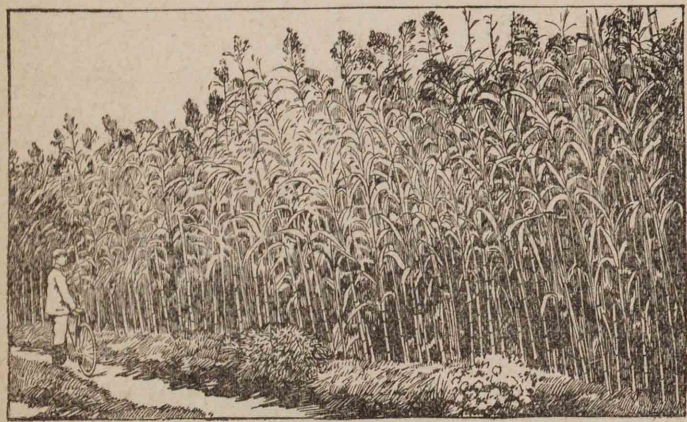


支那本部  
農業・工業  
業・牧畜

國內は支那本部・滿洲・蒙古・新疆  
西藏等の數部に分れてゐるが、  
その中でよく開けてゐる處は  
支那本部・滿洲である。首府南京  
は揚子江の下流にある。又北平  
はもとの首府である。  
支那本部の住民は支那の總人  
口の九割餘を占め、大部分は支  
那平野に住まつて農業に従事  
してゐる。この平野の北部は雨  
が少く、寒暑の差が甚しく、その

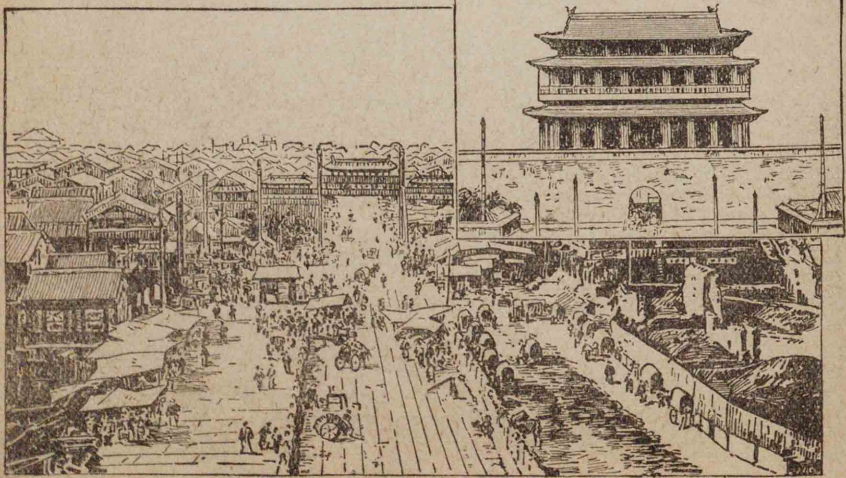


南京の埠頭



高粱畑

主な産物は麥・豆・高粱である。こ  
の平野の南部の中で、揚子江の  
流域は氣  
候が温暖  
で且雨量  
が多いの  
で米・茶・繭  
綿麻等の  
産額が多  
い。随つて  
製絲・製茶



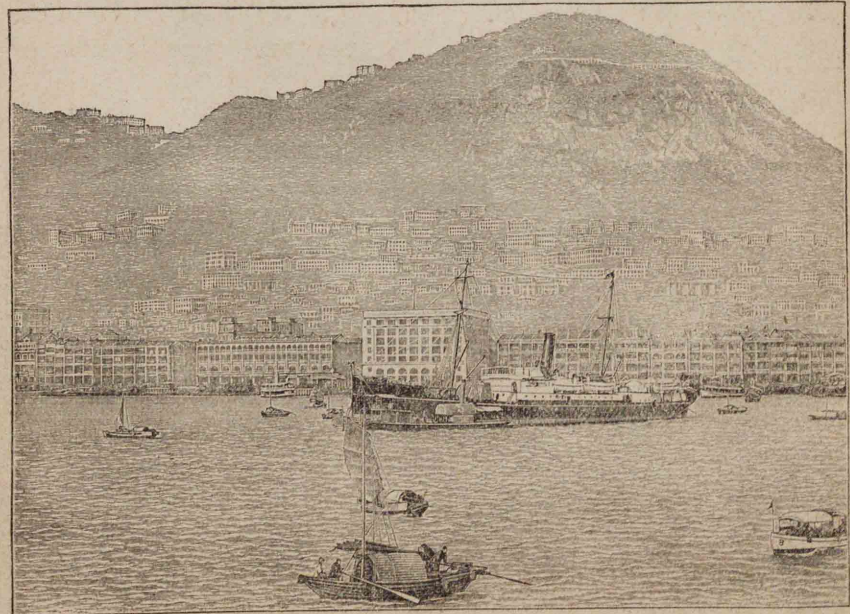
北平の街市と城門



鑛業

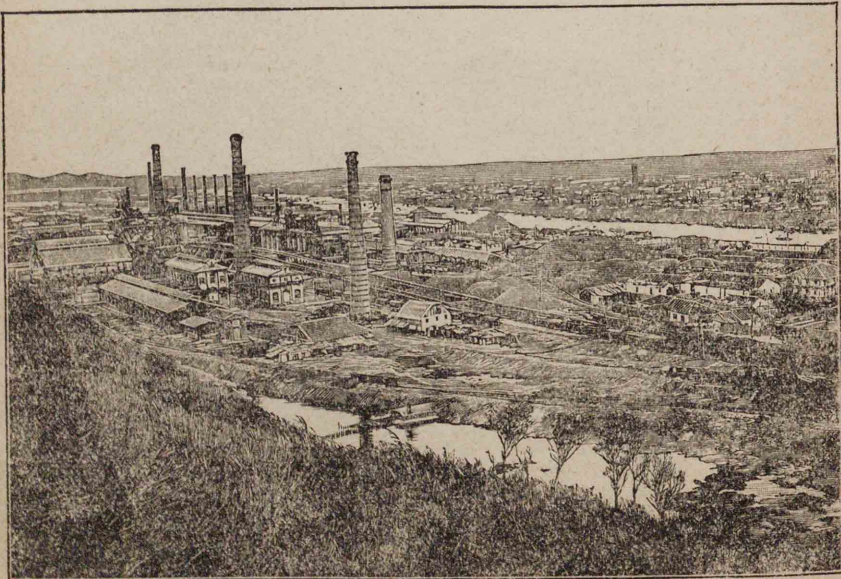
の業が各地に發達し、殊に上海では綿絲紡績業が盛である。又南方の珠江の流域でも米・茶・繭等の産額が多い。主な輸出品は生絲・絹織物・茶で、主として上海・廣東・香港から積出される。牧畜も亦盛で、豚・牛・馬・羊などが多い。

支那本部は種々の鑛物



香 港

に富む。殊に北部・中部には鐵鑛と石炭とが多い。しかし採掘されてゐるのはその一部分に過ぎない。鐵鑛は漢口の南東にある大冶の鑛山で最も多量に採掘され、又石炭は主として天津の北東にある開平の炭坑と、大冶の南にある萍郷の炭坑で採掘される。漢口の對岸にある漢陽の製鐵

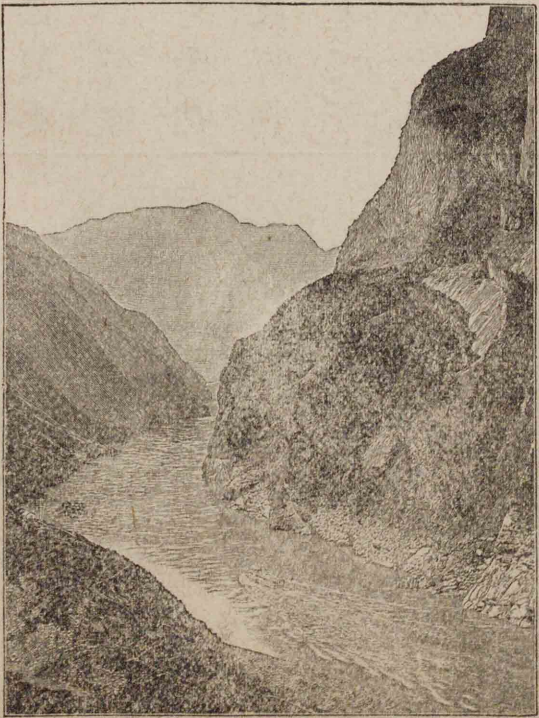


漢陽の製鐵所と漢口



交通・貿易

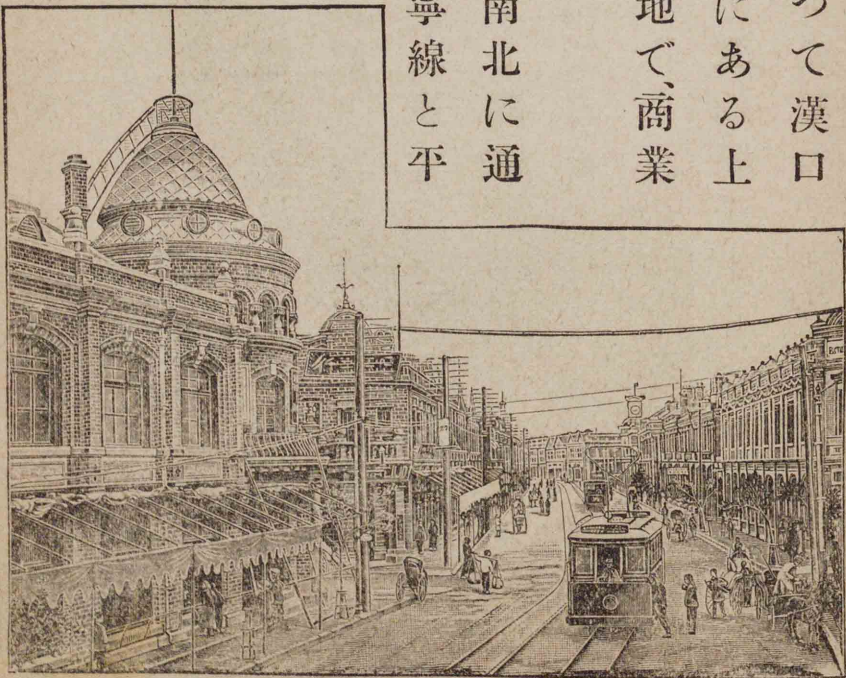
所では、大冶の鐵鑛を原料とし、萍郷の石炭を燃料として盛に鐵を製鍊してゐる。又我が八幡の製鐵所でも大冶から多量に鐵鑛の供給を受ける。支那平野は比較的交通便利である。殊に揚子江は自然の大交通路で、その本流も支流も大部分は船が通り、川口から約一千キロメートルの上流にある漢口までは、海洋を航行する汽船も自由に往來



揚子江の上流

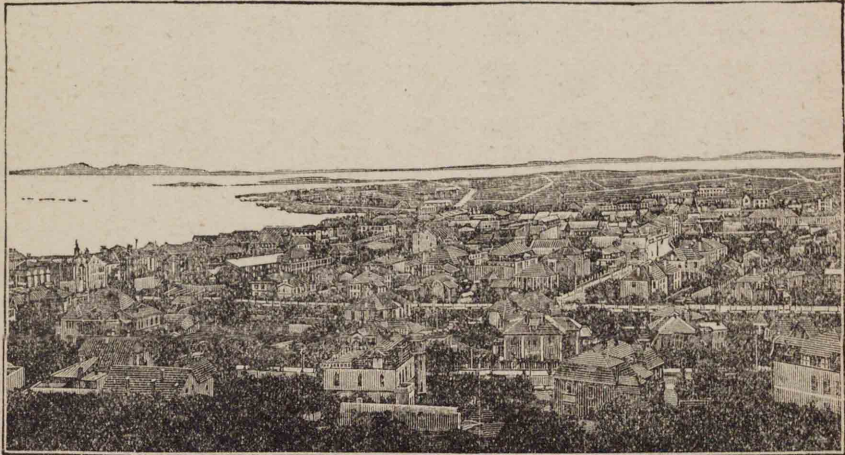
地二

することが出来る。随つて漢口と揚子江の川口近くにある上海とは水陸交通の要地で、商業が甚だ盛である。鐵道の幹線は大てい南北に通じてゐる。その中で北寧線と平漢線とは北平に起る。北寧線は奉天に至つて我が南滿洲鐵道に連絡し、平漢線は漢口に至つて、その對岸か



天津の日本居留地





青島 上海に至る鐵道と連絡を保つてある。

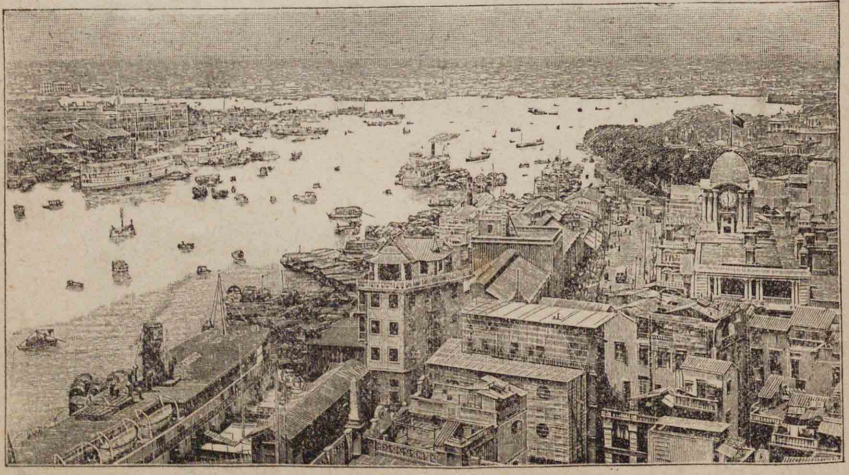
この外の主な鐵道は膠濟線で、膠州灣沿岸の青島に起り、濟南に至つて津浦線に連絡してゐる。

青島 起り、南の方、揚子江下流の浦口に至つて、その對岸の南京から上海に至る鐵道と連絡を保つてある。

津浦線は北寧線の要驛天津に廣東とを連絡する筈である。又廣東とを連絡する筈である。又廣東とを連絡する筈である。又廣東とを連絡する筈である。

地二

支那本部は海岸線の出入が少く、良港に乏しい。海岸の主な港としては北部の青島、南部の香港の二港があるばかりである。しかし川を利用した港には天津・上海・漢口・廣東等の諸港があつて共に海上交通の要地となつてゐる。中でも上海・香港の二港は我が横濱・神戸の二港と共に、本洲の太平洋方面に於ける



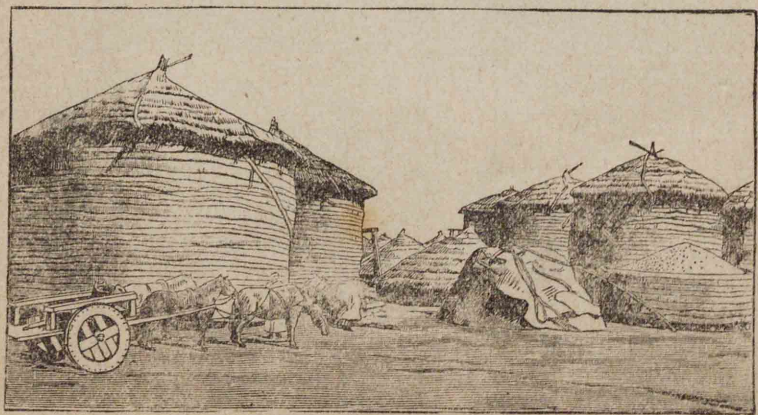
東 廣



滿洲

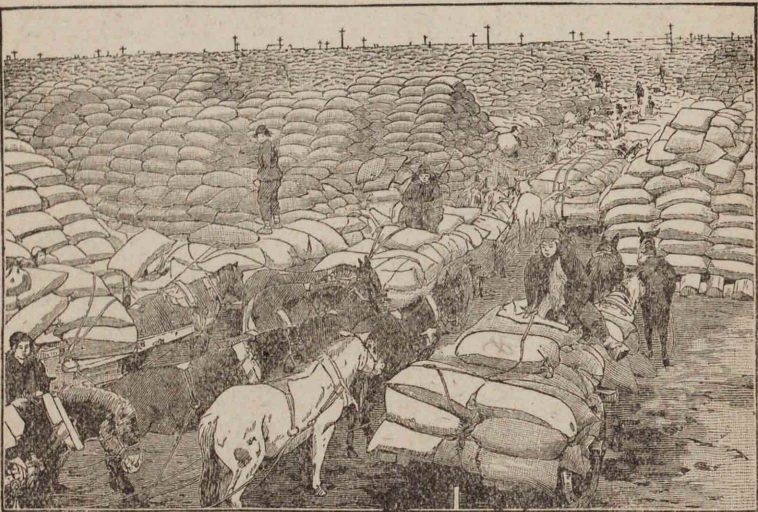
地勢

交通及び貿易の大中心地となつてゐる。滿洲は支那本部の北東にあつて、面積は我が國より大きい。人口は我が國の四分の一位である。滿洲は中央部に廣々とした平地があつて、東の部分と西の部分は、大てい山地である。松花江はこの平地の北部である。北滿洲を灌溉して、黒龍江に合し、遼河はこの平地の南部である。南滿洲を灌溉して、渤海灣にはいる。これ等の川の



大豆の貯藏所

産業・貿易



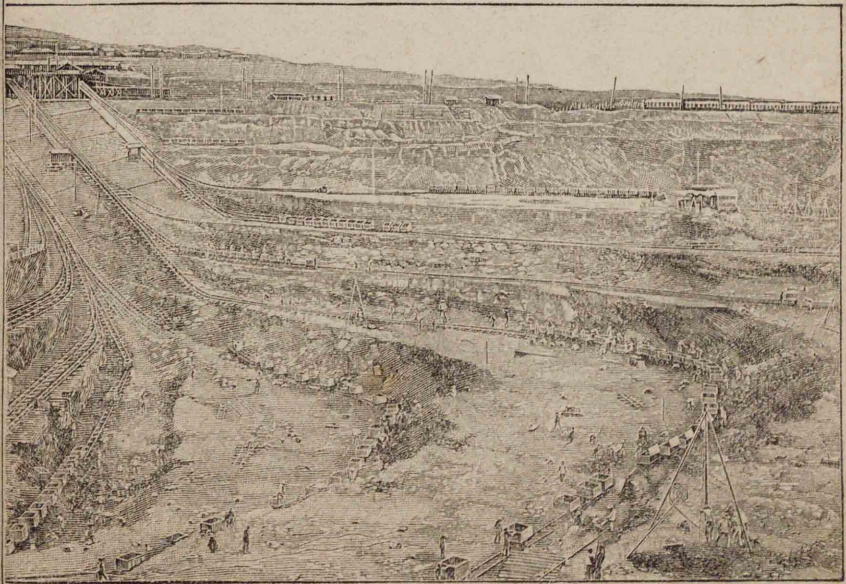
長春に於ける大豆の野積み

粕・豆油は主として大連・營口で製造せられ、大豆と共に

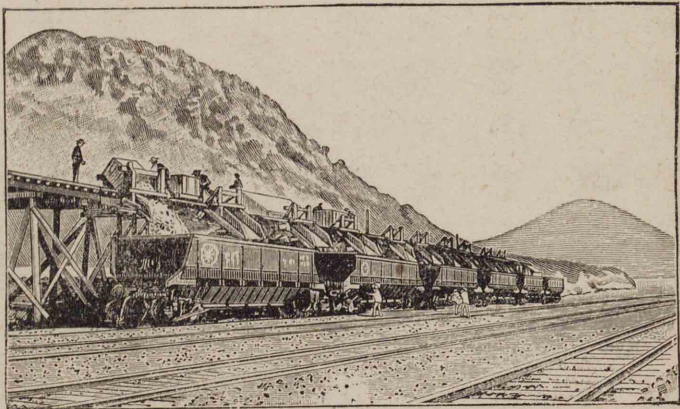
流域には沃野が廣く連なつてゐて、農業が盛である。殊に南部の遼河の流域は農業が盛で、農産物の中、最も産額の多いのは高粱と大豆である。高粱は主として滿洲人の常食に用ひられる。大豆はそのまゝ、多量に輸出されるばかりでなく、豆粕・豆油の製造の原料にも用ひられる。豆



こゝから積出して、大部分は我が國に送られる。北滿洲は冬の期間が長く、寒氣がはげしいので、農業は南滿洲ほど盛でないが、たゞ小麥の産額が多く、麥粉として輸出されるものも少くない。ハルビンは製粉業の中心地である。又牧畜が一般に盛で、馬・羊・豚等が多い。

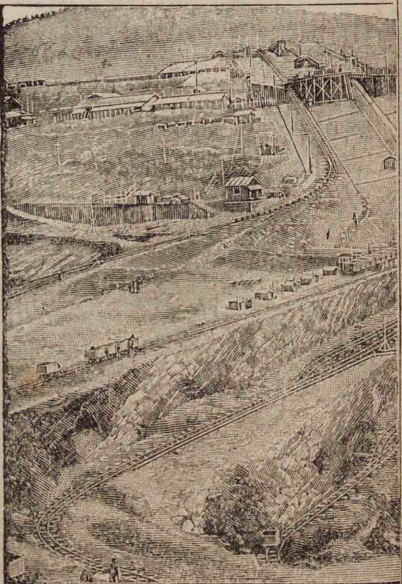


撫順炭坑の露天掘



鞍山鐵山に於ける鐵鑛の積み込み

ら外國にも積出される。なほこの外奉天の南東にある本溪湖の炭坑、南西にある鞍山の鐵山等、我が國人の關

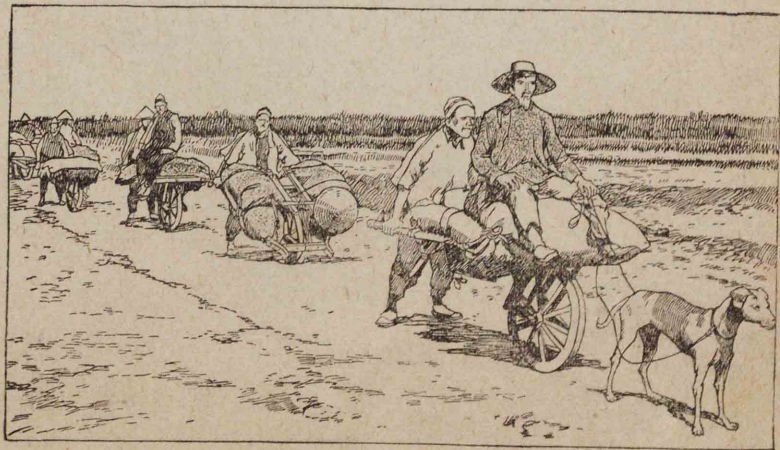


撫順炭坑

滿洲の南部には鑛産地が多い。中でも奉天の東にある撫順炭坑は東洋屈指の大炭坑で、我が南滿洲鐵道會社に屬してゐる。こゝで採掘された石炭は、大連か

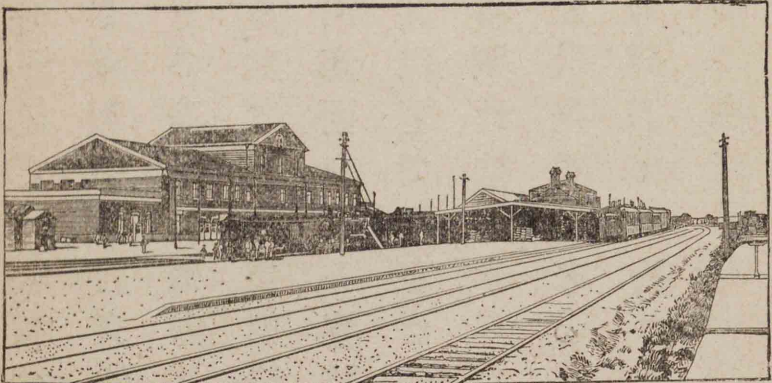


係してゐる鑛山が少くない。満洲の東部から南東部にかけては處々に大森林がある。鴨綠江流域の森林では日支兩國人協同の會社が木材を伐出し、鴨綠江を下してゐる。その大集散地は新義州の對岸にある安東で、こゝでは製材業も盛である。又松花江沿岸の吉林も木材の主な集散地として知られてゐる。



車輪

海岸の各地では天日を利用する製塩業が行はれ、又近



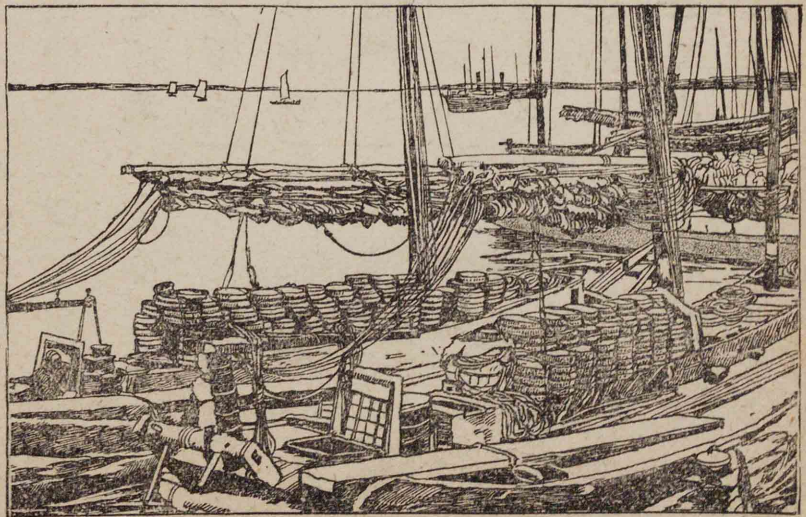
場車停春長

海ではたひたら等がとれる。

我が南滿洲鐵道の本線は大連を起點として北に向ひ、奉天に於て支線の安奉線及び北寧線と會し、更に北に向ひ、長春に至つて東支鐵道と連絡する。東支鐵道は長春から北の方ハルビンに至つて、ウラヂポストクから來る線と會し、北西に進んでシベリヤの鐵道の幹線に連絡してゐる。遼河・松花江・黑龍江はいづれも流



がゆるやかで、水運の便が多く、満洲の主な交通路である。その沿岸には處々に港があり、殊に遼河の川口の營口は河海兩交通の連絡地で、頗る繁昌してゐる。これ等の川は冬期は結氷するので、船の往來は全く出来なくなるが、車馬がこれに代つて氷の上を盛に往來する。



營 口 港

鐵道の幹線及び支線の附近には都邑が多い。殊に南滿

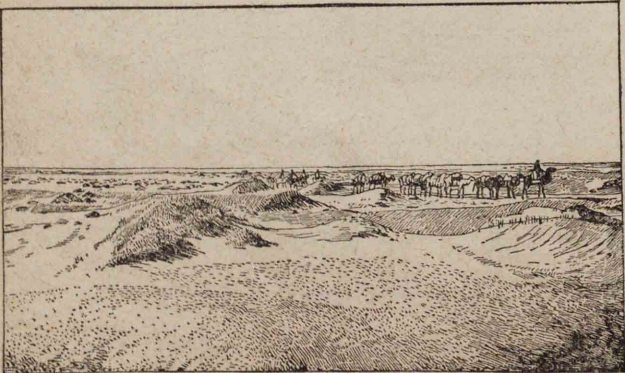
地二

洲鐵道の沿線には都邑が多くて、我が内地人の在住してゐるものが少くない。

奉天は満洲に於ける政治・交通・商業の中心で、營口・安東は大連に次ぐ満洲の主な門戸である。長春・ハルビンはいづれも陸上交通の要地で、長春は又大豆・木材の大集散地である。

蒙古

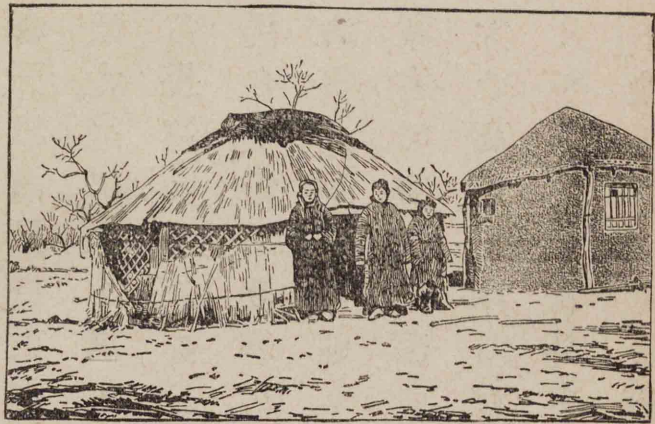
蒙古は支那本部の北部に位する廣大な高原で、中央にあるゴビ沙漠によつて内蒙古・外蒙古に分たれてゐる。土地は概ね沙漠か又は不毛の荒



ゴビ沙漠と商隊



我が國と支那との關係



蒙古人の住家

我が國は明治三十七八年戰役の結果、支那から關東州を租借し、ロシヤから南滿洲鐵道を譲り受けた。その上

野で、住民は多く水草を追うて轉住し、牧畜に従事してゐる。随つて皮類・羊毛が主な産物になつてゐる。しかし内蒙古の東部と南東部には定住して農業を營むものが次第に増加して來た。我が國は古來支那と關係が深いので、我が國の文明は支那の影響を受けてゐることが少くない。

近年支那から南滿洲及び東部内蒙古に於て諸種の權利をも得たから、我が内地人のこの地方に在住するものが漸く多くなつて、今や二十二萬に及び、その事業も次第に盛になつてきた。なほ支那本部に在住する我が内地人は約六萬で、山東省をはじめ各地で商業・工業・海運業等諸種の業務に従事してゐる。随つて彼我の間の交通・貿易も益發達し、彼よりは豆粕・大豆・綿・黉・鐵鑛等を輸入し、我よりは綿織物・砂糖・麥粉等を輸出してゐる。支那はアメリカ合衆國に次いで我が

綿織物	砂糖	大豆	豆粕	綿	その他
我が國より輸出			我が國へ輸入		

我が國と支那との主なもの貿易の品貿易の額

(昭和三年) 總貿易額約一十億圓

(昭和三年) 輸出超過約一億圓



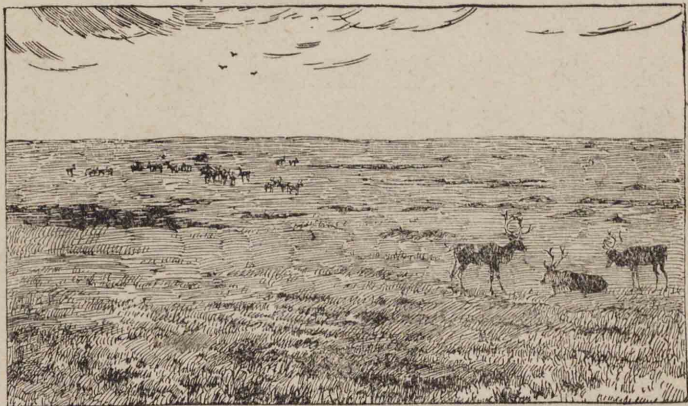
國の主な取引先である。

### 三 シベリヤ

シベリヤはロシアに屬し、その面積は我が國の十九倍もあるが、人口は七分の一に過ぎない。

地勢は大體南が高く、北に向つて次第に低く、遂に平地になつてゐるから、オビ・エニセー・レナ等の大きな川は、大てい南から北に流れて北極海にはいる。たゞ黒龍江

凍原とかない

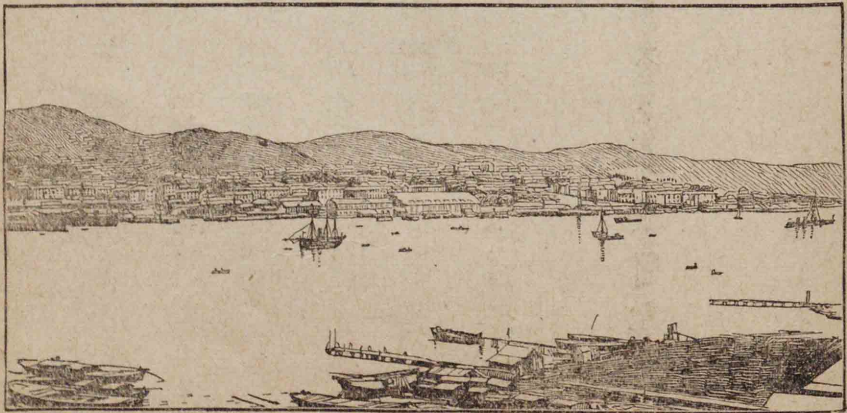


地勢・産業

だけは東に流れて間宮海峡にはいつてゐる。エニセー

川の上流にあるバイカル湖は世界で最も深い湖である。

シベリヤの北部は一年中大てい凍結してゐる凍原、中部は一帯の森林地で、いづれもまだ開けない。しかし南部の平地の部分は地味が肥えて、夏の気温が割合に高いから、移民が次第に増加して、小麦の耕作、牛・羊の牧畜が盛となり、都邑も處々に出來てゐる。又南部の山地には金・銀等の鑛産物が少く



ウラデボスツク港



都邑・交通



ある。我が敦賀との間に定期航路が開かれてゐる。この

クツークルイ

ない。

太平洋方面の近海は世界の  
大漁場として名高い處で、夏  
季には我が國から出漁する  
ものが甚だ多く、さけますた  
らかにの産額が多い。又沿海  
の川からはさけますがたく  
さんとれる。

ウラヂポストクは日本海に  
臨む港で、シベリヤの門戸で

尋地二

地を起點とするシベリヤの鐵道の幹線は、世界の鐵道  
の幹線の一部であつて、東支鐵道と連絡し、シベリヤの  
南部を通つてヨーロッパの鐵道に接続する。又東支鐵道  
によつて我が南滿洲鐵道とも連絡してゐる。  
シベリヤの鐵道の幹線に沿つてイルクーツク・ノボシ  
ピリスク・オムスク等の都會がある。

#### 四 印度

印度はイギリスの領地の中で最も重要な國であつて、  
ヒマラヤ山脈の南に位し、我が國に比べて面積は五倍  
以上もあるが、人口は約四倍である。首府デリーはガン  
ジス川の上流の地方にある。



印度の大部分は熱帯性の氣候で、平野は暑さがはげしいが、山地は一般に氣候が温和である。農業は古來印度

世界に於ける綿の産額の比較 (年三和昭) 總産額約五百六十八噸

その他	ロシア	支那	エジプト	印度	メアリ合衆國
-----	-----	----	------	----	--------

第一の産業で、住民の大部分はこれに従事してゐる。米・小麦・綿・ジュート・麻・茶・さたりきび等の農産物が甚だ多い。これ等の農産物は印度の主な輸出品となつてゐる。又牛や羊



茶 摘

尋地二

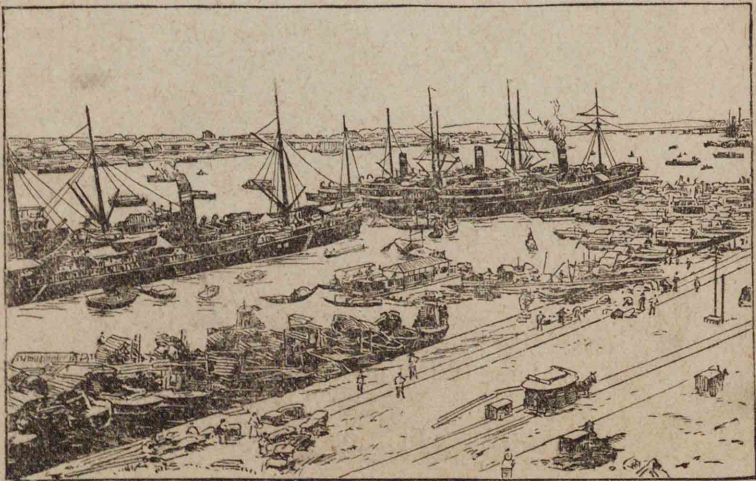
我が國へ輸入される綿

(年三和昭) (噸萬八十五約) 圓萬千五億五約額入輸總

その他	印度	メアリ合衆國
-----	----	--------

の飼養も盛で、牛皮の産額が多い。鑛産物では石炭・鐵の産額が多い。カルカタとボンベ

イト・麻・茶等、ボンベからは綿、小麥等の輸出が多い。セーロン島のコロンボはヨーロッパ



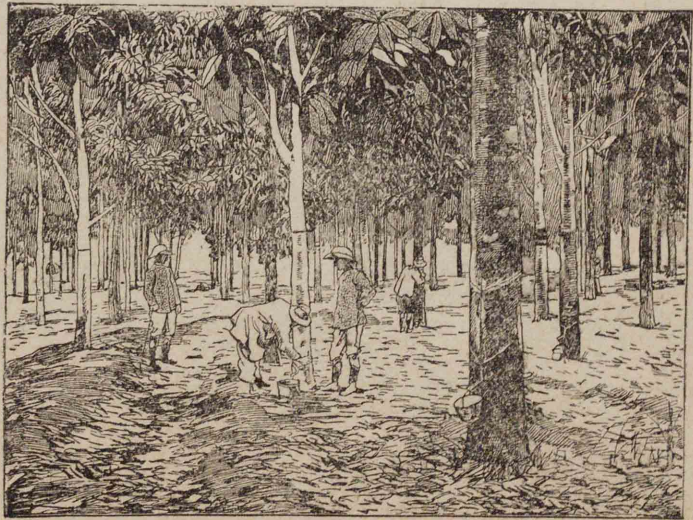
カルカタ港



パ洲とアジヤ洲との間の海上の交通の要路に當り、又多く茶を輸出する。

鐵道は北部の平野に最もよく發達し、川や運河の利用も盛である。又航路は内外各地に通じてゐる。

貿易はイギリス本國との間に最も盛であるが、我が國との間も次第に盛になつてきた。殊に我が國の汽船は定期に前記の諸港に往來してゐるので、この國からは綿鐵



集採の液ムゴ

尋地二

等を輸入し、我が國からは綿織物・絹織物・綿絲等を輸出する。

五 東南アジヤ

印度支那半島及びマレー諸島を東南アジヤといふ。

印度支那半島は大體山地が南北に連なり、主な川はその間に深い谷をつくつて南流してゐる。これ等の川の下流の沿岸には平地があつて米の産額が多い。米はイギリス領のラングーン、シヤムの首府バンコク、フランス領のサイゴン等の諸港から輸出され、我が國へ來る額も少くない。

マレー半島はゴムの木の栽培が盛で、こゝに在留して

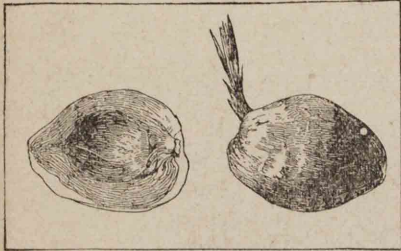
印度支那半島



ある我が國人も多くこれに従事してゐる。又錫及び鐵  
鑛の産額が多く、共に我が國へも多量に送られる。半島  
の南端に近いイギリス領のシンガポールは世界交通  
上の要地であつて、各國の船舶の出入が多く、貿易が頗  
る盛である。

マレー諸島

マレー諸島ではさたりきび・ゴム・マニラ麻・やし等の栽



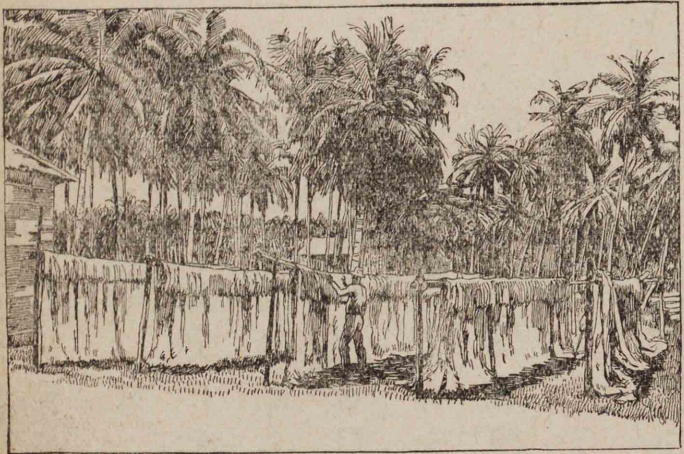
培が盛に行はれ  
てゐる。  
中でもオランダ  
領のジャワ島は世  
界での砂糖の主



木のやし

産地二

産地である。又ジャワ島の北にあるボルネオ島と、北西に  
あるスマトラ島からは石油を出す。石油と砂糖とは共



マニラ麻の乾場

に我が國へもたくさ  
ん輸入される。  
アメリカ合衆國領の  
フィリピン群島からは  
マニラ麻やコプラが  
多く輸出される。  
マレー諸島は近年我  
が國人の渡航するも  
のが次第に多くなり、

ジャワ

我が國へ輸入される粗糖  
總輸入額七千萬元 (昭和三年)



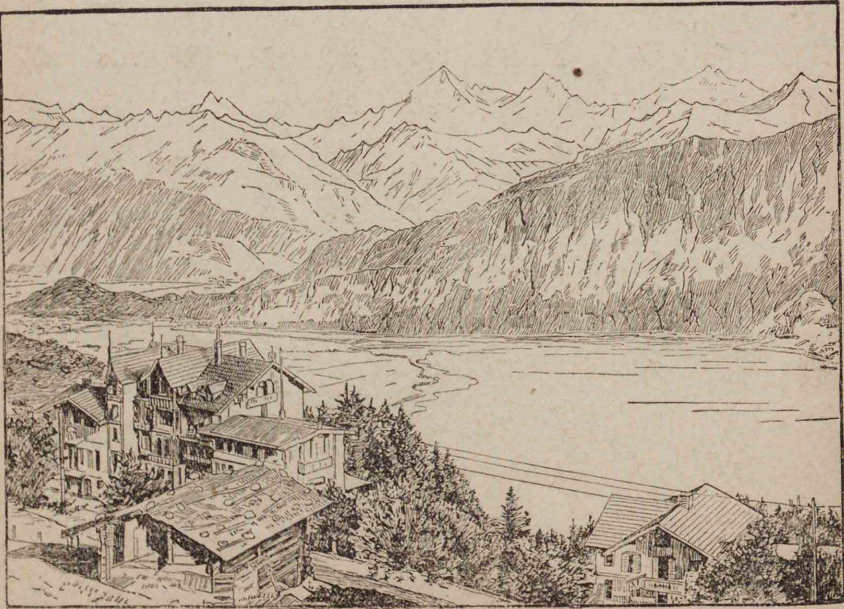
その事業も漸く發展し、又我が國の汽船はマニラ・シンガポール・バタビヤ・スラバヤ等の諸港に定期に往來してゐるので、彼我の貿易も漸次に發達してきた。

第九 ヨーロッパ洲(歐羅巴洲)

ヨーロッパ洲はアジア洲の北西に連なつてゐる半島狀の大陸で、北には北極海、西には大西洋をひかへ、南は地中海を隔ててアフリカ洲と相對してゐる。面積はアジア洲の四分の一にも足りないが、人口は凡そ二分の一で、人口密度はすべての大陸中で最も大きい。本洲はイギリス・フランス・ドイツ・イタリア・ロシア・オラ

區域

ンダ・ベルギー・イスパニヤ・ポルトガル等大小三十餘國に分れてゐる。イギリス・フランス・イタリアはその本國の面積と人口に於ては我が國に及ばないけれども、いづれも世界の主要國の一つで、他の大陸に廣い領地をもつてゐる。中でもイギリスはその領地の面



アルプス山脈の中の高峯

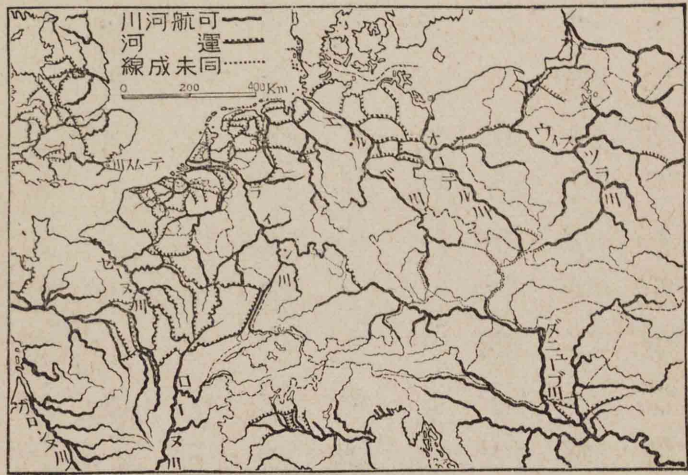


地勢

積が世界の陸地の四分の一、人口が世界の人口の四分

の一に上つてゐる。

本洲の南部及び南西部はアルプ山脈をはじめあまたの山脈があつて、平地が少く、北部のスカンディナビヤ半島も亦平地が少い。しかしその他の部分は大い大きな平地で、殊に東部のロシアから中部のドイツへかけての平地は最も廣大である。



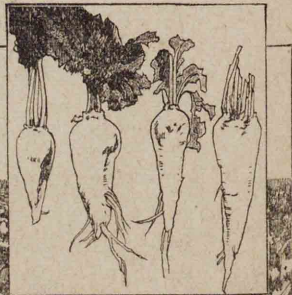
河運及び川河航可のヨーロッパ部中

大きな川は主としてこの方面に多く、一般に流がゆる

産業  
農業

やかで、運輸・灌漑の便が多い。その上これ等の川は運河によつて互に連絡されてゐるところが少くないので、黒海方面とバルチック海や北海方面とが、川によつて航路が相通じてゐる。

ヨーロッパ洲は西の大西洋近海を流れるメキシコ灣流と稱する暖流の影響を受けるから、アジア洲や北アメリカ洲の同緯度の地方に比べると、氣候が遙かに温暖であり、



菜甜と畑菜甜



しかも大西洋方面から十分の濕氣をもたらずので、雨量が多く、随つて本洲には沙漠がない。



オーリオの收穫

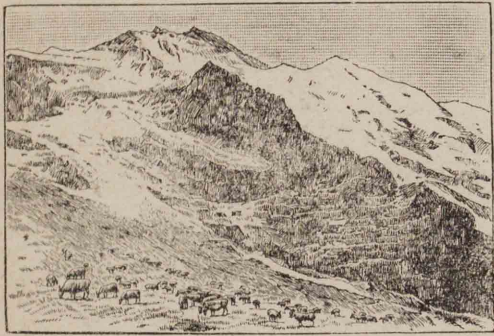
農業は廣く行はれ、東部から中部へかけては麻・麥、中部では甜菜・じやがいも等がたくさんとれる。ロシヤ・ポリーランドでは麻織物、ポリーランド・ドイツ・フランスでは甜菜糖の製造が頗る盛である。

又地中海方面ではぶどう・オリブ・レモンなどの栽培が盛である。フランス・イタリヤではぶどう酒がたく

各地一

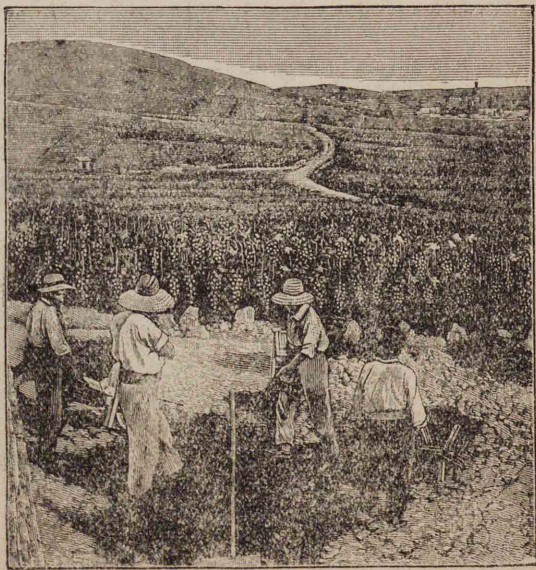
牧畜

さん製造される。牧畜は廣く各地に行はれ、殊に羊・牛・馬の飼養が盛である。中でもロシヤでは南



ブルアの山中の畜牧

東部に廣い草原があるから、牧畜が殊に盛であつて、皮類の製造業も發達してゐる。オランダ・デンマークでは牛の飼養が盛で、バター・チーズが多く製造され、外國にも



フランスのぶどう畑

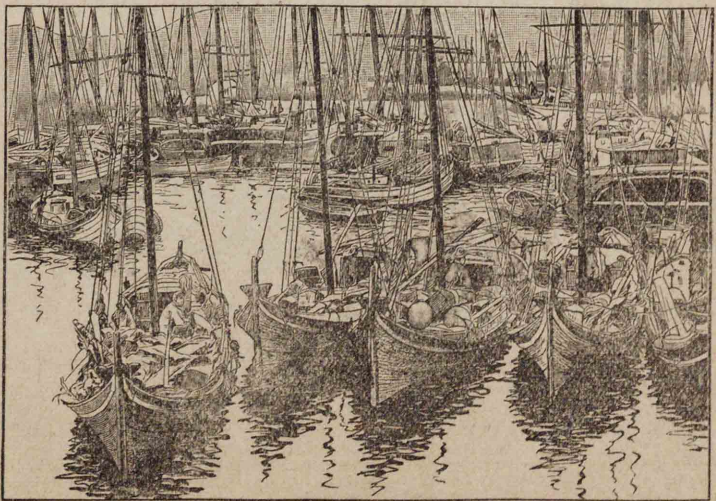


林業

水産業

多く輸出される。又地中海方面では羊・山羊の飼養が盛である。

中部から北の諸國には森林が多く、殊にロシア・スエーデン・フィンランド・ドイツ等には廣い森林があつて木材の産額が多い。又スエーデン・ノルウェーでは木材から盛にパルプを製造する。このパルプは我が國へも輸入される。ヨーロッパの西の海岸は水産業が極めて盛である。中



ノルウェーの漁船

鑛業・工業

世界に於ける鉄産額の比較  
(昭和三年) 總産額約八千八百萬噸

他	ソ	ロ	シ	ヤ	ス	ウ	イ	ド	ア	メ	リ	カ	合	衆	國
の	の	シ	ヤ	ス	ウ	イ	ド	ア	メ	リ	カ	合	衆	國	

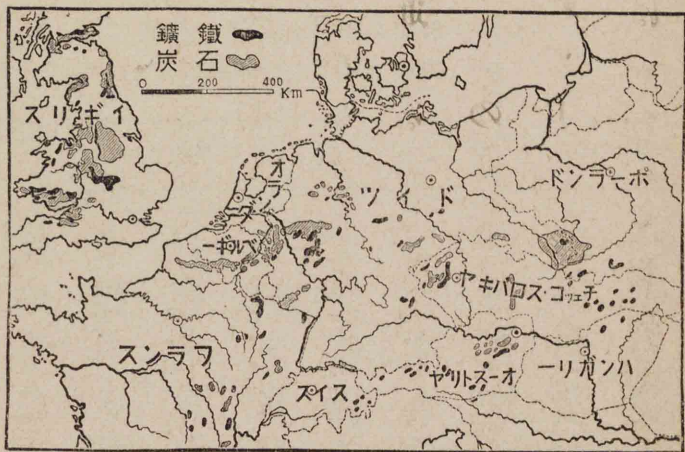
でもノルウェーの近海と北海とは世界屈指の大漁場で、ノルウェーの近海のたらしん、北海のにしんはその産額が極めて多い。中部から西部にかけては鐵鑛・石炭が豊富である。殊にイギリス・ドイツでは石炭、フランス・イギリス・ドイツでは鐵鑛の産額が多く、いづれも世界の主な産地となつてゐる。随つてこれ等の諸國では鐵の製鍊・精製・機械の製造が甚だ盛である。又他の大陸から輸入した原料を用ひて種々

世界に於ける石炭産額の比較  
(昭和三年) 總産額約三十億噸

他	ソ	ロ	シ	ヤ	ス	ウ	イ	ド	ア	メ	リ	カ	合	衆	國
の	の	シ	ヤ	ス	ウ	イ	ド	ア	メ	リ	カ	合	衆	國	



交通貿易



中部ヨーロッパに於ける鉄・炭の主要産地

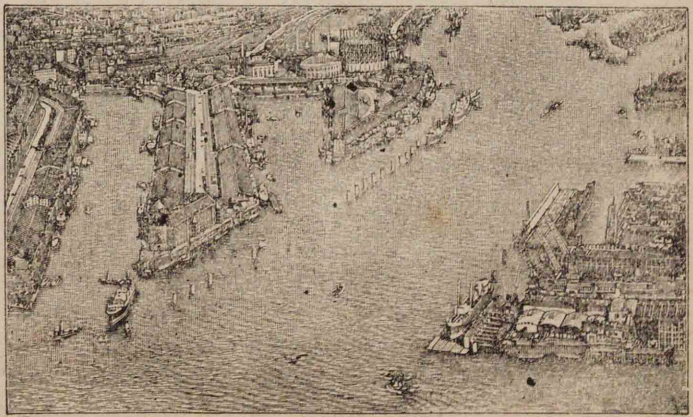
ルギー・スイス・イギリス・ドイツ等の諸國では鐵道が極めて發達してゐる。

の工業品を製する。中でも綿絲、綿織物、毛織物、船薬品、機械はその産額が甚だ多く、廣く各國にも輸出される。この外ベルギー・オランダにも各種の工業が發達してゐる。本洲は産業の進歩と共に交通の便も大いに開け、鐵道は到る處に敷設されてゐる。中でもベ

鐵道の幹線はロンドン・パリ・ベルリン・モスクワ等を中心として四方に通じてゐる。ロシアを通ずる幹線はシベリヤの鐵道の幹線と接續する。又バルカン半島を通ずる幹線は西部アジアの幹線と連絡してゐる。又近時航空事業が發達し、主な都會の間には定期航空路が開かれてゐる。本洲は海岸線の出入が多く、又川の下流は大きな船が通れるから、海岸にも、川岸にも、到る處に良港があつて、水上の交通は甚だ便利である。イギリスのロンドン・リパプール、ドイツのハンブルグ、フランスのマルセイユは、いづれも世界で名高い港であつて、世界各地の諸港



と航路が相通じ、船の出入が極めて多い。殊に大西洋上に於ける船の交通は最も盛である。水上交通の發達、造船業の進歩と共に、本洲諸國の船舶は愈、その數を増加し、イギリス・ドイツ・フランス・イタリヤ・ノルウェーは、いづれも世界の海運業に於て優勢の地位を占めてゐる。中でもイギリスは世界で最も海運業の盛な國であつて、世界の貿易の中心になつてゐる。



港 グルブンハ

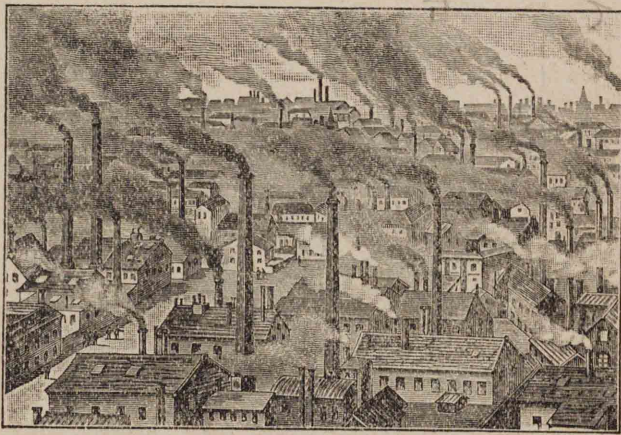
イギリス(英吉利)

イギリスはその本國は我が國より小さい島國であるが、海外到る處に領地を有し、世界無比の廣い領地と、多數の人口とをもつてゐる。この國には多量の石炭が産出するので、その領地や諸外國から種々の原料品を輸入して、これに加工する工業が極めて盛である。中でも綿・羊毛の紡績業・織物業の盛なことでは世界



街市のンドンロ





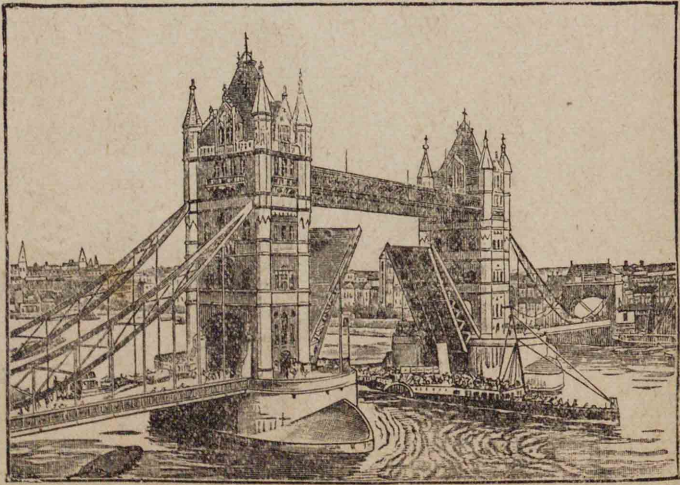
にその比を見ない。又鐵鑛の産出も多いから製鐵業もよく發達してゐる。これ等の工業製品は大部分諸外國へ輸出される。随つて貿易業が本國と領地との間に盛であるばかりでなく、諸外國との間にも極めて盛である。かやうにイギリスに於ては工業・鑛業・商業及び海運業が相俟つて發達してゐるので、この國が今日の富強をなしたのは決して偶然ではない。首府ロンドンはテムス川の下流に臨み、接續してゐる。

毒地二

フランス(佛蘭西)

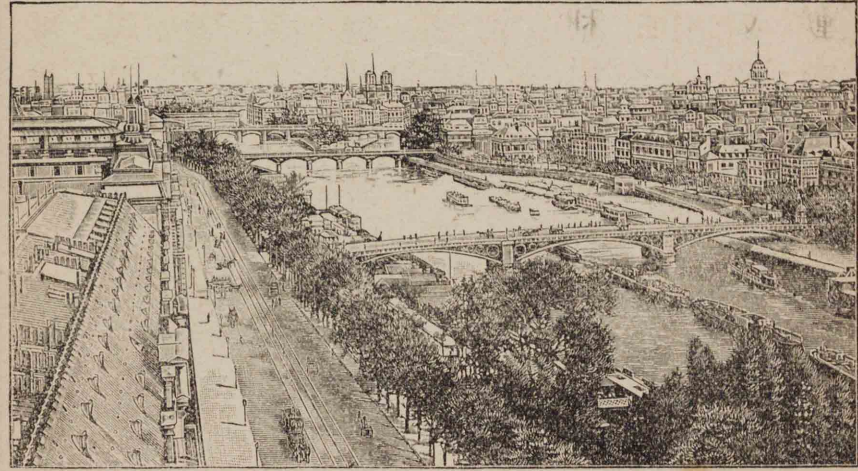
る町を加へると、人口が約七百八十萬、世界第一の大都會である。又ロンドンはりバプールと共に、世界各國の船舶の出入が頗る盛な處で、世界の大貿易港である。

フランスは海外に廣い領地を有し、本國とその領地とを合はせると、その面積の大きなことでは世界の第三位で、イギリス・ロシアに次いでゐる。氣候が一般に温和で、南部の地中海沿岸地方は殊に温暖



橋閉開の川スムーテ





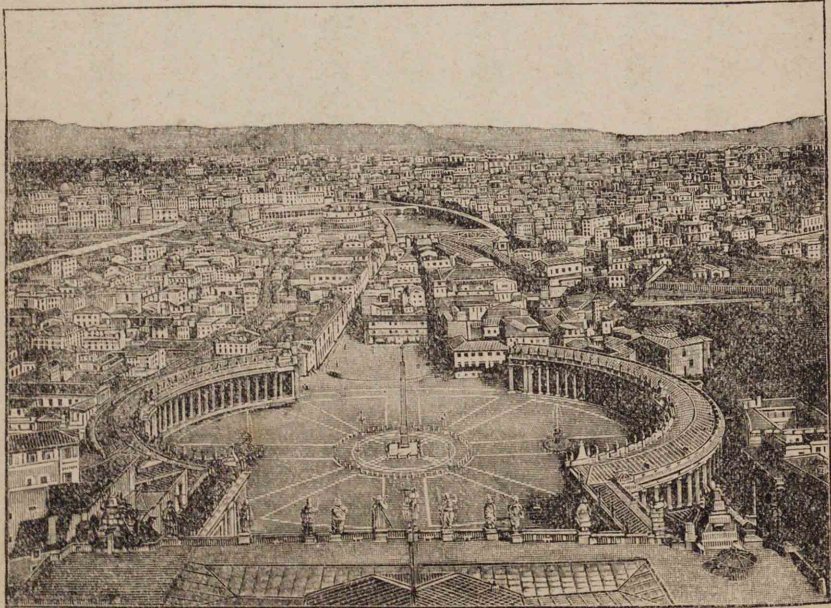
街市のーリバ

である。  
 氣候がよく、地味の肥えた耕地が多いから、農業が盛で、小麦・ぶだう等の産額が多く、ぶだう酒の製造が盛である。又石炭・鐵の産額が多いから、工業も發達してゐる。中でも絹織物は有名であるが、その原料は主として我が國や支那から輸入されるのである。  
 首府パリは人口が約三百萬、

イタリヤ(伊太利)

美術・工藝の盛な都會である。

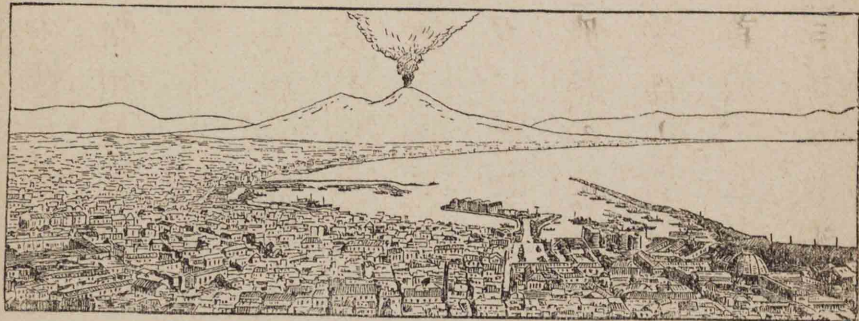
イタリヤは我が國のやうに山地が多く、火山に富み、地震も多い。川は交通にはあまり利用されないが、發電には大いに利用され、その電氣は國內に石炭の産出額が少ないので、主として工業の動力に用ひられる。



街市のマーロ



ドイツ(獨逸)

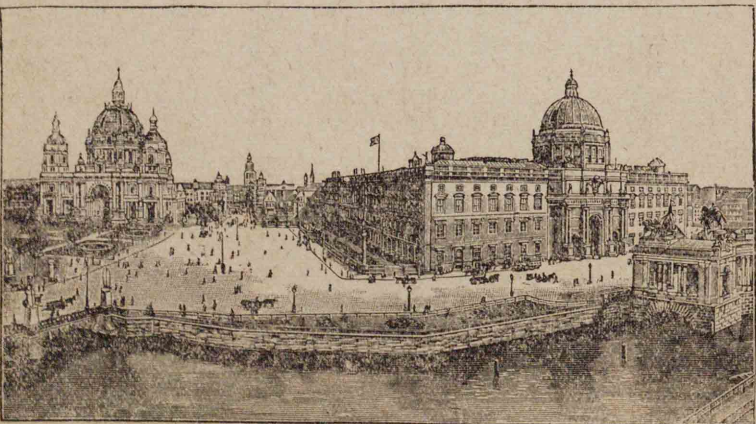


ネーブルス港

北部のポー川の平地は農業が發達し、工業も盛である。又この國は地中海の交通の要路に當つてゐるので、海運業・貿易業も近年大いに發達してきた。首府ローマは古來有名な處で、ネーブルス港は景色が好い港である。ドイツはもと海外に廣い領地を有してゐた大國で、商業・鑛業・工業・海運業などが極めて盛であつたが、世界大戰の結果、本國の一部と海外の領地の全部

尋地二

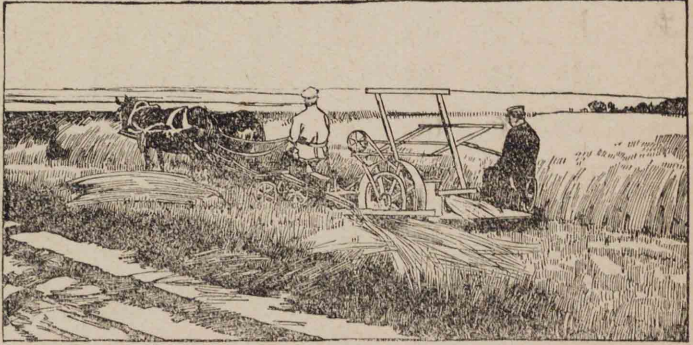
を諸外國に譲り渡し、これと共に鐵鑛産地の大部分と炭田の一部分をも失ひ、又多數の大きな船を諸外國に引渡したため、國力が一時大いに衰へたが、國民が復興に努力したので、今や各種の産業が再び盛になつてきた。又この國は學術の研究及びその應用が盛で、殊に化學工業が最も發達してゐる。首府ベルリンは人口が約四百萬、ヨーロッパ洲に於ける陸上交通の



ベルリンの街市



ロシヤ(露西  
亞)



ロシヤの農場

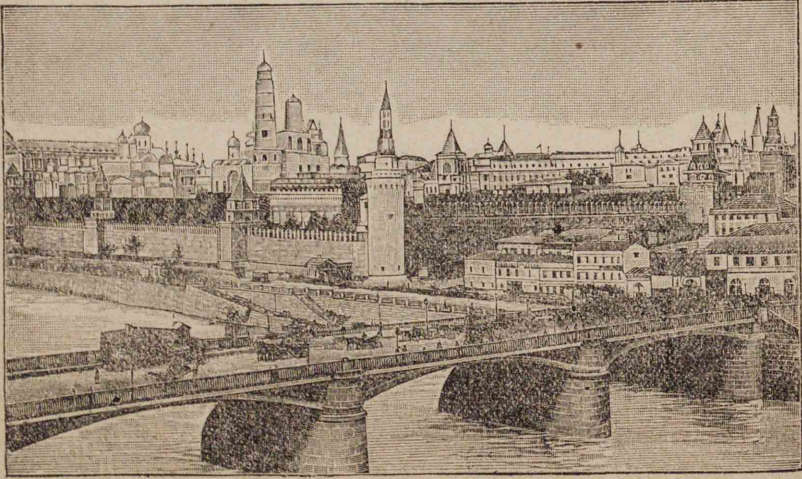
要地で、商工業も盛な處である。ロシヤ(ソビエト聯邦)は一般に平地で、大きな川が多く、水運・灌漑共に便利であるが、北の大部分は寒氣がはげしいので産業が發達しない。しかし南部は割合に温暖で、農業や牧畜が甚だ盛である。殊に小麥の産額が多い。

この國は本國の面積が大きいばかりでなく、アジア洲に廣い領地を有し、イギリスに次いで大きな國である。その領地のシベリヤは我が國と

その他

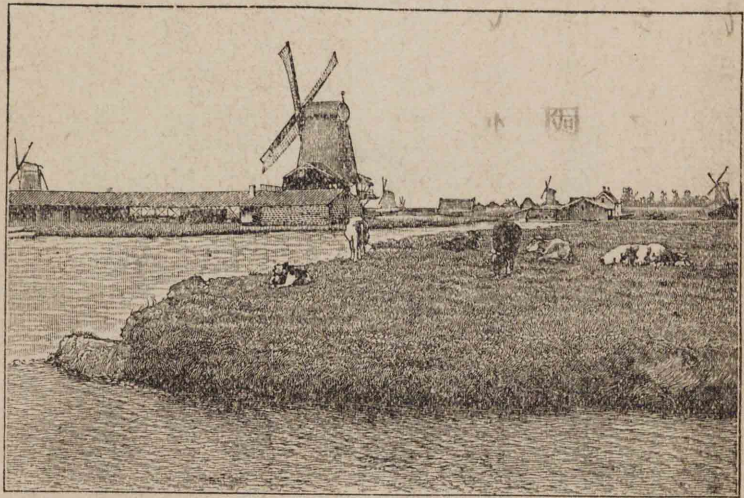
接近してゐるので、我が國とは殊に深い關係がある。首府モスコは世界の陸上交通の要地である。

オランダ・ベルギーはその本國だけではいづれも我が國よりよほど小さいが、共に海外に廣い領地を有してゐる。オランダは農業・牧畜が盛な處で、ベルギーは工業の發達してゐる處である。又これ等の二國は我が國



モスコの一市街



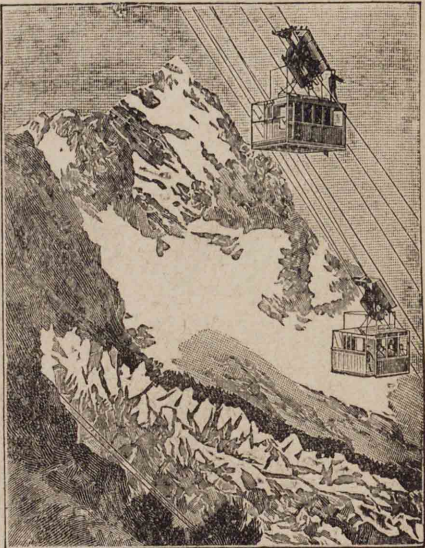


オランダの風景

設備等も行届いてゐる。それ故諸外國から來遊するも

やイギリスと共に、人口の密度が世界で最も大きな國である。ポーランド・チェコスロバキヤは世界大戦中に起つた國々である。スイスはアルプ山中にある小さい國であるが、水力を利用した各種の工業が發達してゐる。又山水の風景が美しいので、遊覽地として世界に知られ、登山の

我が國との  
關係



アルプ山中のケーブルカー

のが極めて多い。

歐洲諸國の中我が國と條約を結んでゐる國は二十餘箇國もある。その中イギリス・フランス・ドイツ・イタリア・ロシヤ・トルコ・ベルギ

の諸國には大使館を置き、その他の條約國には大い公使館を置いてゐる。

我が國と歐洲諸國との交通は甚だ便利で、イタリヤ・フランス・イギリス・ベルギー・オランダ・ドイツの主な港には、我が歐洲航路及び大西洋航路が通じてゐて、貿易も



益盛になつて行く。殊にイギリス・ドイツ・フランスは我が國の貿易上の主な取引先で、我が國から輸出するのは生絲と絹織物が主である。生絲はフランスへ、絹織物はイギリス・フランスへ行くものが多い。我が國へ輸入するのはイギリス・ドイツからの毛織物・鐵機械・人造肥料が主なものである。

第十 アフリカ洲(阿弗利加洲)

アフリカ洲は大いさに於ては世界第二の大陸で、人口は凡そ一億三千万、獨立國はエジプト外二箇國だけで、大部分はイギリス・フランス等、歐洲諸國の領地となつ

區域

てゐる。

地勢

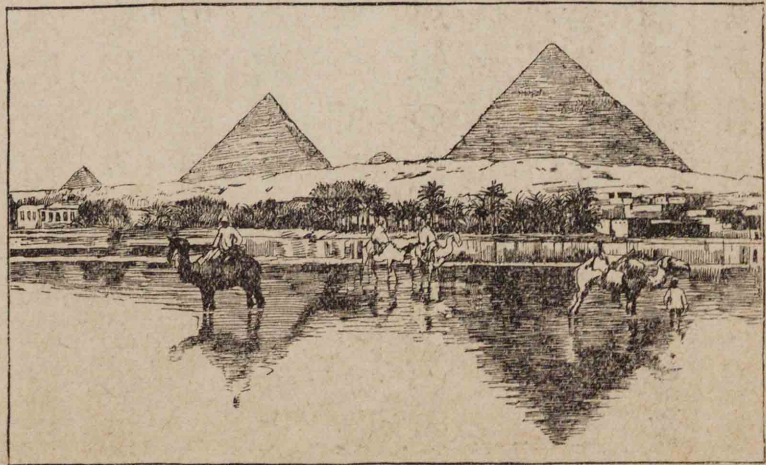
本洲は北部に廣く、南部に狭い。大體高原狀で、殊に印度洋沿岸の土地が高く、且この方面にはたくさんの湖があつて、ナイル川・コンゴ川などの源となつてゐる。高原が海岸近くまで迫つてゐる處が多いので、大ていの川は下流が急流や瀧などになつてゐるから、水運上、河海の連絡が不便である。又海岸線の出入が少いから、良灣・良港に乏しい。本洲の大部分は熱帯にあつて暑さがはげしい。その中部の地方は雨量が多いので、到る處に大森林があるけれども、交通が不便だからあまり利用されてゐない。



エジプト

南部及び北部の内地は雨が少  
いので、広い草原や沙漠がある  
ばかりで、交通も産業も共に發  
達してゐない。殊に北部のサハ  
ラ沙漠は世界第一の大沙漠で、  
その面積は本洲の五分の一ほ  
どもある。

ナイル川は本洲第一の大きな  
川で、ビクトリヤ湖から出て、北  
に流れ、地中海にはいつてゐる。  
下流は流がゆるやかで、水量が多  
く、古來運輸に利用さ



ドミラビと水洪の川ルイナ

尋地二

れてゐる。又その沿岸には平  
地があつて、農業が昔から發  
達し、綿や穀物がたくさんと  
れる。これは毎年夏季になる  
と、上流地方に雨が多く降る  
ので、川水が著しく増して一  
面にあふれ、上流から運ばれ  
て來る肥えた土が地面に堆  
積するからである。  
カイロはエジプトの首府で、  
ナイル川下流の沿岸にあつて、本洲第一の都會である。



ロイカと川ルイナ



その附近には古代の文明を物語るピラミッドやスフィンクスがある。

南アフリカ  
聯邦

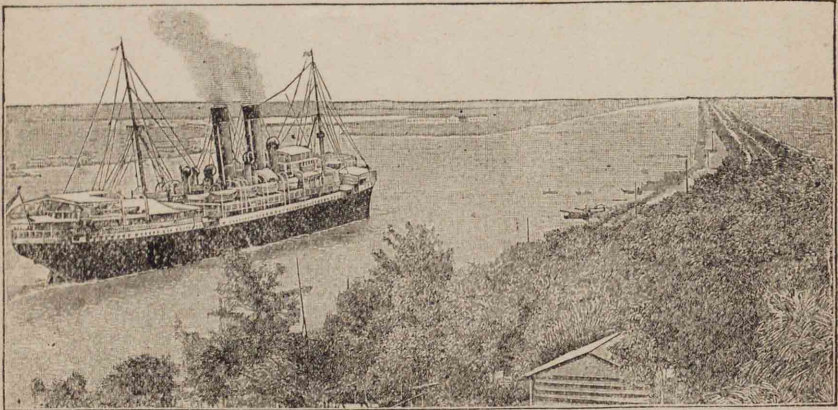
交通



南アフリカ聯邦に於ける駝鳥の飼養

イギリス領の南アフリカ聯邦は世界での金や金剛石の主産地であつて、羊の牧畜、駝鳥の飼養も亦盛である。南端の喜望峯に近いケープタウンはこの聯邦の門戸に當つてゐる。本洲の内地は地勢、氣候等の關係によつて、交通が不便で、長い間開けなかつたが、近年ヨーロッパ

地二



スエズ運河

パ人が漸次開發の歩を進めたため、次第に交通の便が開けてきた。カイロとケープタウンとの間を南北に縦貫する鐵道も工事が進んでゐるから、完成される時期も遠くはあるまい。  
スエズ地峽に切開かれたスエズ運河は長さが約百六十キロメートル、ヨーロッパとアジアとの間の海上交通の幹線で、船の往來がたえない。



區域

### 第十一 北アメリカ洲(北亞米利加洲)

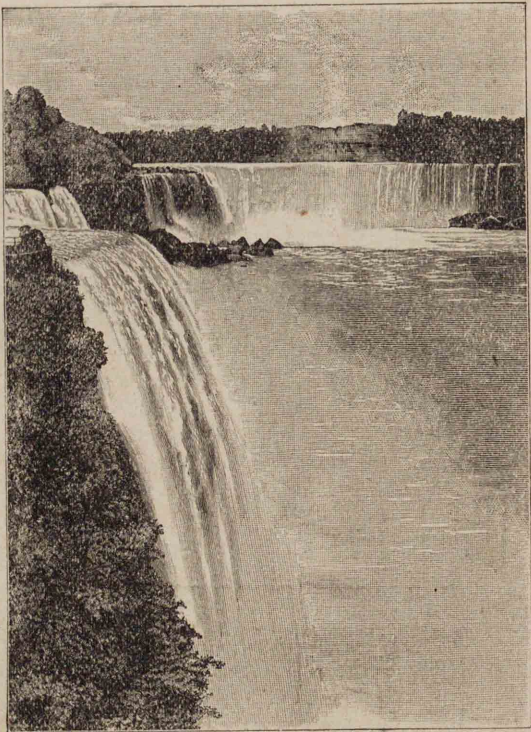
北アメリカ洲はほぼ三角形の大陸で、北西はベーリング海峡を隔ててアジア洲に對し、南は細長い地峡となつて南アメリカ洲につゞいてゐる。面積はアジア洲の凡そ二分の一であるが、人口は凡そ一億五千萬である。カナダをはじめイギリスの領地が處々にあるが、その他は大小あまたの國々に分れてゐる。多くは國力が振はないが、たゞひとりアメリカ合衆國が世界の主要國の一として富強を誇つてゐる。

地勢

西部にはロッキー山脈が南北に長く連なつて、本洲の大

尋地二

分水嶺となつてゐる。この山脈はヒマラヤ山脈に次ぐ

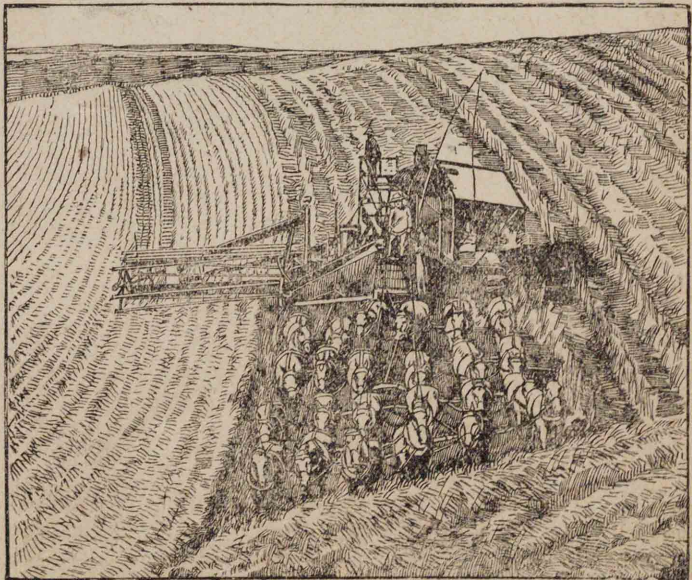


雄大なもので、その中央の部分は山脈がいくすぢにも分れ、處々に廣い高原の盆地をはさんでゐる。又處々に火山もそびえてゐる。

東部にはアパラチャ山脈が北東から南西に連なつてゐるが、ロッキー山脈に比べると甚だ低い。これ等東西兩山脈の間の中央部は南はメキシコ灣か



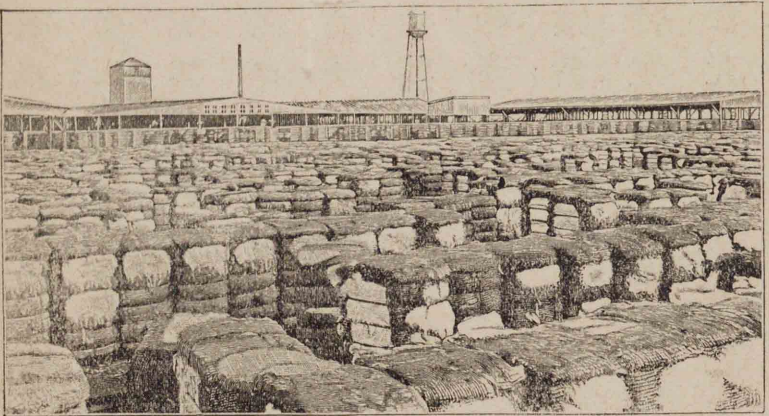
ら北は北極海に至るまで  
 一帯の大平原である。その  
 北部は寒気がはげしいの  
 で凍原が多く、人口も少く、  
 産業も進んでゐない。中部  
 はスペリオル湖・ミシガン  
 湖等のいはゆる五大湖を  
 はじめ湖が多く、南部は大  
 體ミシシッピ川の流域であ  
 る。五大湖は船の交通が至つて便利で、その航路は運河  
 によつてセントローレンス川及びミシシッピ川につづ



合衆國に於ける小麦の收穫

地二  
地一

産業  
農業・牧畜



綿の集積

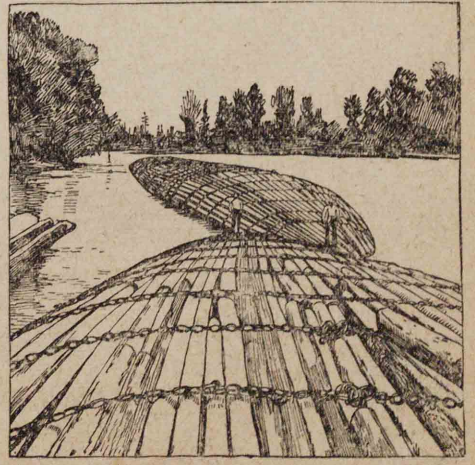
いてゐる。ミシシッピ川は世界第一の長流で、水量がゆた  
 かで、流もゆるやかであるから、船  
 の交通が甚だ便利である。又灌漑  
 の便も多く、発電にも五大湖と共  
 に大いに利用されてゐる。  
 中部から南の平地はかやうに水  
 運灌漑の便があり、地味も肥えて  
 りて、氣候も温和であるから、農業  
 牧畜が盛で、いづれも大規模に營  
 まれてゐる。殊に合衆國は小麦綿  
 たりもろこし・煙草の産額が世界



林業

第一で、牛・豚・羊の頭數も極めて多い。又カナダでは小麥の産額が甚だ多く、我が國へも多く輸入される。

カナダの東西兩部と合衆國の西部には大森林があつて木材の産出が多く、パルプの製造も盛である。木材やパルプは我が國へも多く輸入される。合衆國は果樹の栽培が盛で種々の果物を産する。中でも太平洋沿岸のオレング、メキシコ灣岸のオレング等が殊に名高い。なほ中央アメリカや西印度諸島

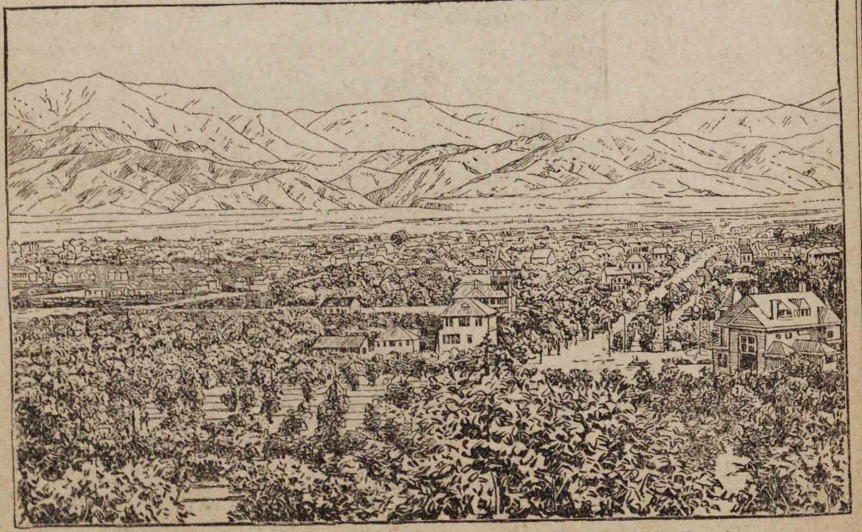


合衆國太平洋沿岸の木材輸出の概況

水産業

ではさたりきび・バナナ・煙草・コーヒー等の栽培が盛である。殊に西印度諸島のキューバ島は砂糖の産地として世界に知られてゐる。

カナダから合衆國の北東部へかけての大西洋沿岸は水産物が豊富で、たりにしんの漁獲が極めて多い。殊にニューファンドランドの近海は世界屈指の大漁場である。又合衆



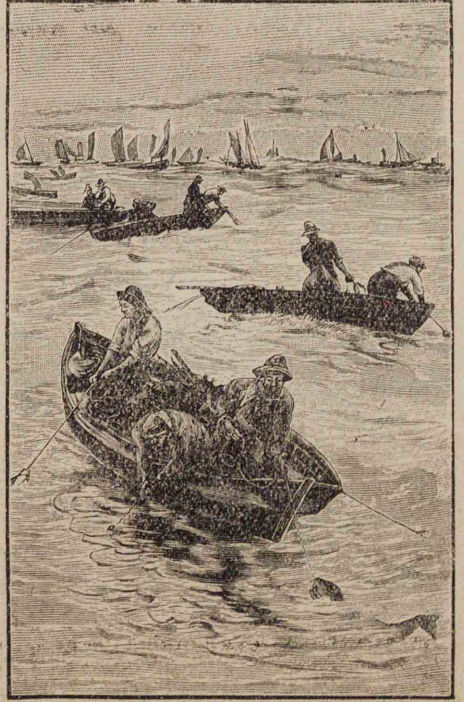
合衆國太平洋沿岸の果樹園



鑛業工業  
貿易

國の東海岸やメキシコ灣岸に於けるかきの養殖も名高い。カナダやアラスカの太平洋沿岸の川ではさけが多くとれる。

合衆國・メキシコ・カナダはいづれも鑛産物が多い。中でも合衆國は種々の鑛物が豊富であつて、

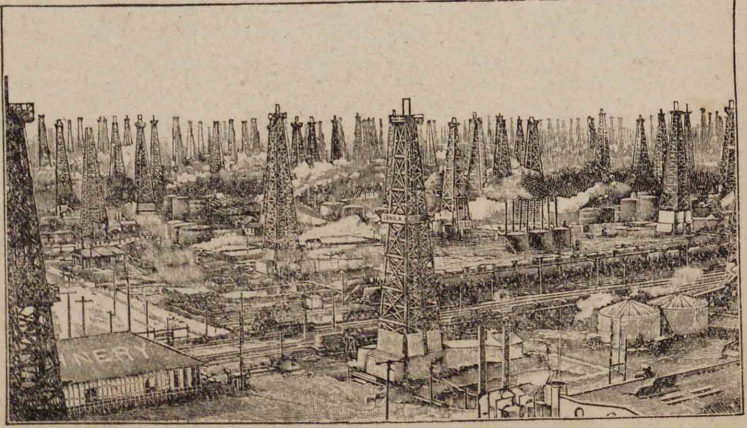


のドンラドン・フーニ  
りつらたるけ於に海近

鐵・石炭・石油・銅の産額の多いことは到底他國では見ることの出来ない程である。又カナダのニッケル、メキシコの銀及び石油は共にその産額が甚だ多い。

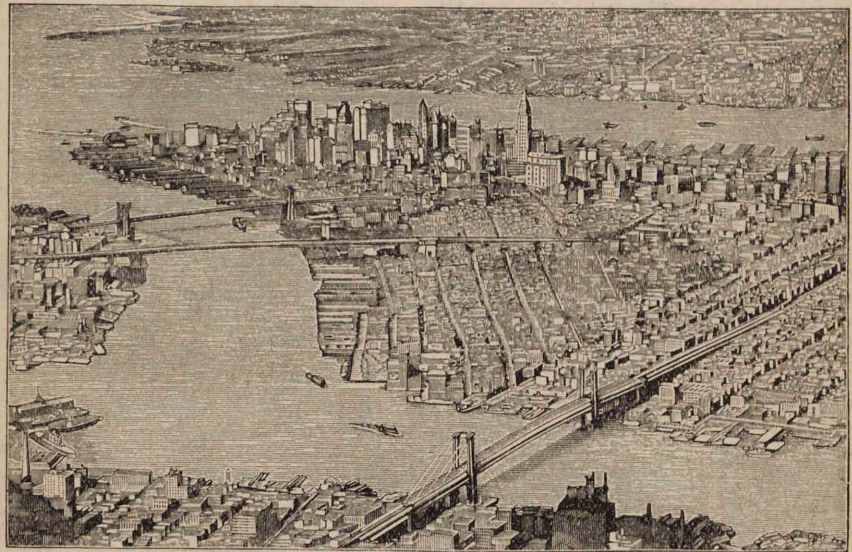
地二

合衆國で石油を多く産する地方は大平原の南西部及びカリフォルニアであつて、その産額は世界の殆ど三分の二を占めてゐる。鐵鑛はスペリオル湖附近で多く産する。この鐵鑛は五大湖を利用して石炭を多く産する北東部に送られて製鍊される。随つてこの地方は合衆國に於ける最大の工業地帯であつて、各種の工業が著しく進歩してゐる。ニューヨーク・フィラデルフィヤをはじめ合衆



井油の岸沿洋平太の國衆合



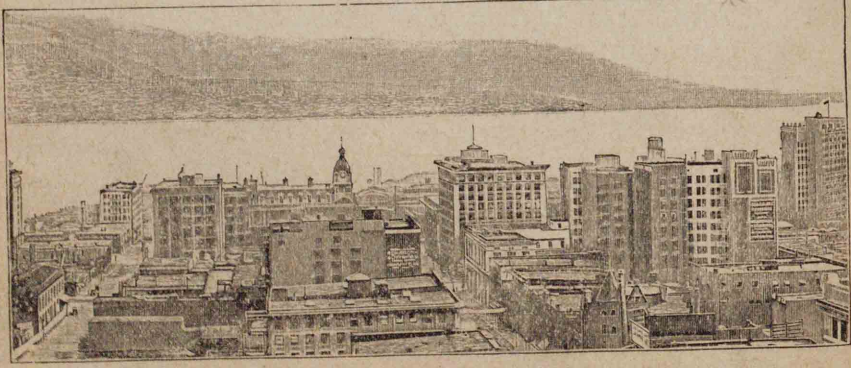


港 グー ヨー ニ

國の大都會がこの地方にたくさんあるのも偶然ではない。中でもニューヨークは人口約六百萬、ロンドンと並び稱せられる世界の大都會で、貿易額の多いことでは世界第一である。シカゴは合衆國の中部地方にある大都會で、交通の要路に當り、人口約三百万、農産物の大集散地である。又上、工業も極めて盛である。又

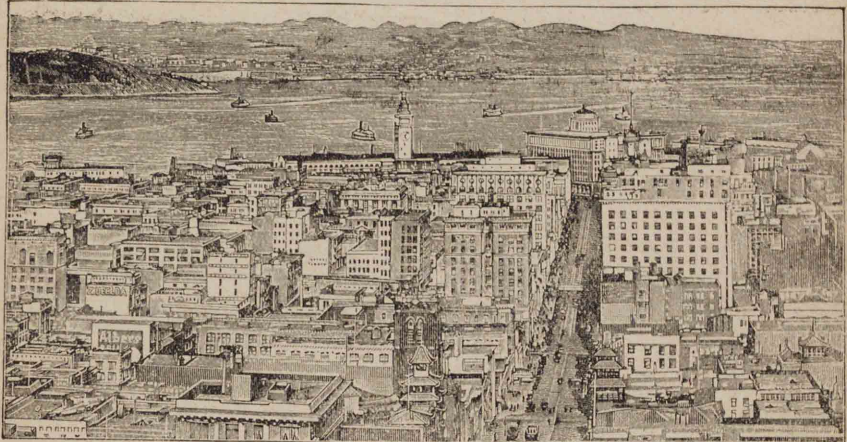
交通

ワシントンは合衆國の首府で、オタワはカナダの首府である。合衆國の貿易は年額が約二百億圓に上り、その額の多いことではイギリスと肩を並べてゐる。又輸入額に比べて輸出額が遙かに多い。鐵道が最もよく發達してゐるのは合衆國及びカナダの南部であつて、大陸を横斷して太平・大西洋を連絡する幹線がいくつもある。合衆國にはこれ等の幹線の大部分がある



港 ー バ ー ク シ ャ

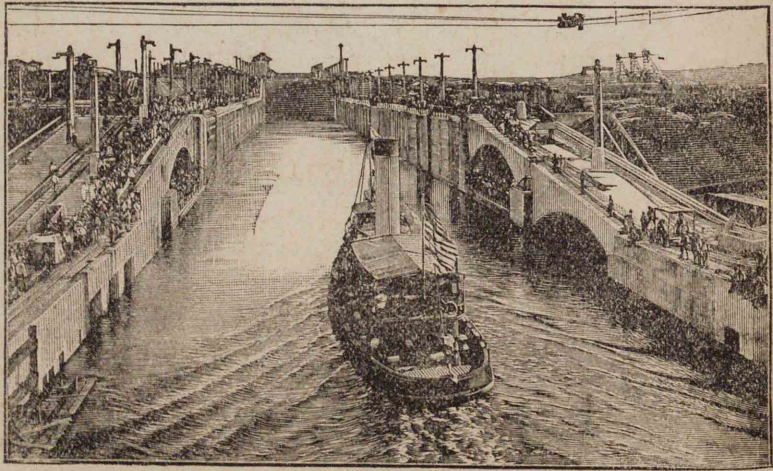




港コスシラフンサ

外、なほ鐵道が到る處に通つてゐて、その延長は四十萬キロメートルを超え、世界の鐵道の總延長の約三分の一に當つてゐる。又自動車の利用も極めて盛である。外國航路は大西洋方面からヨーロッパの諸港に通ずるものが最も多い。又太平洋方面から東洋・南洋の諸港に至るものも次第に増加してゐる。港の主なものは大西洋方面ではニューヨーク・フィラデル

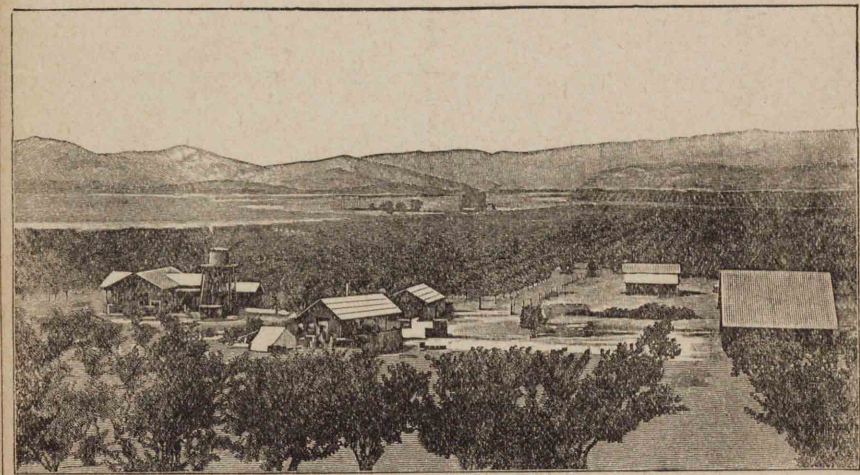
フィヤをはじめ、モントリオール・ボストン・ボルチモア・ニューオルリヤンス・ガルベストンがあり、太平洋方面ではバンクーバー・シヤトル・サンフランシスコ・ロスアンゼルスがある。パナマ運河はパナマ地峽を切開いて造られた延長約八十キロメートルもある水門式の大運河である。この運河が開通してから太平洋・大西兩洋を連絡する航路はその距離が著



河運マナバ



我が國との  
關係



合衆國の太平洋沿岸に住る我が國人の農園

しく短縮され、世界の交通の上  
に大きな影響を  
與ふるやうにな  
つた。  
我が國の汽船は  
太平洋方面の諸  
港ばかりでなく、  
大西洋方面の諸  
港にも定期に航  
海してゐる。  
かやうに彼我の間の交通が便

その他	生絲	その他
我が國へ入	我が國より出	

我が國と合衆國との主要貿易品の貿易額  
 (昭和三年) 輸出超過約二億圓 總貿易額約五十億圓

區域

利となるに随つて、貿易も益發達して行く。殊に合衆國との貿易が最も盛で、我が國は綿木材、鐵及び鐵材、機械、自動車、石油、小麥等を彼から輸入し、生絲、絹織物、陶器、茶、罐詰等を彼に輸出する。又合衆國の太平洋方面には我が國人の在留してゐるものが約十四萬人あつて、多くは農業、水産業に従事してゐる。

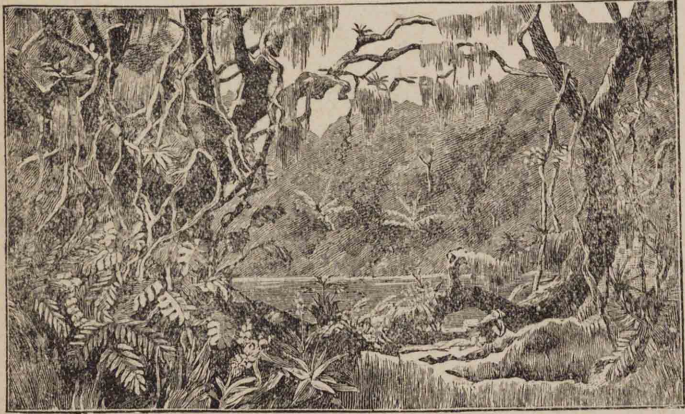
第十二 南アメリカ洲(南亞米利加洲)

南アメリカ洲は北アメリカ洲に似てほゞ三角形の大  
陸で、面積は北アメリカ洲よりやゝ小さく、人口もその  
半分に及ばない。一部分はイギリス領、フランス領、オラ



地勢

ンダ領になつてゐるが、大部分はブラジル・アルゼンチン等十箇の獨立國に分れてゐる。



林密の岸沿の川ンゾマア

本洲の地勢は大體西部・中部・東部の三つの部分に分れてゐる。西部には太平洋の海岸に沿うて南北に走つてゐるアンデス山脈があつて本洲の大分水嶺をなしてゐる。この山脈は中にあまたの高い火山がそびえ、處々に高原があつて、地勢が甚だ高く又けはしく、ロッキーマン山脈に勝るとも劣らぬ雄大

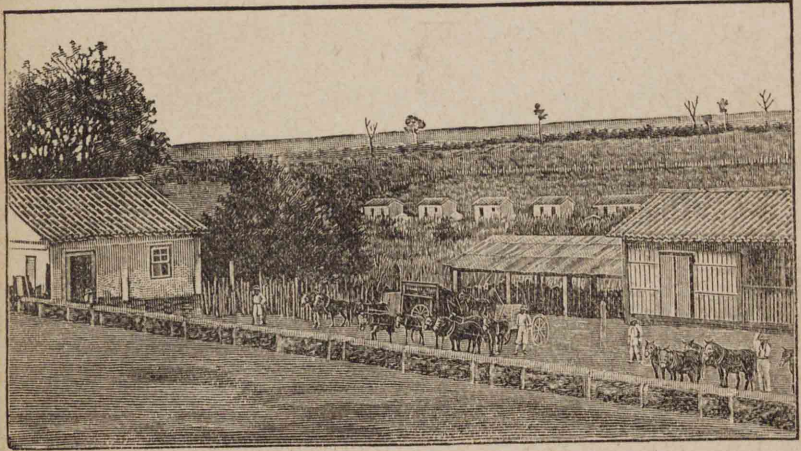
な山脈である。

東部にはブラジル山地があるが、これは一般に高原状になつてゐてあまり高くない。

この兩山地の間の中央の部分は一帯に廣々とした平地で、その北部ではアマゾン川が東に向つて流れ、南部ではラプラタ川が南に向つて流れてゐる。いづれも水量が多く流がゆるやかで、大きな船も通ることが出来るから、本洲の主要な交通路となつてゐる。殊にアマゾン川は大洋を航行する大きな汽船も、川口から一千六百キロメートルの川上まで往來することが出来る。本洲の北半部は熱帯にあるので、低い處は暑さがはげ

氣候・産業





南米に於ける我が國人の村

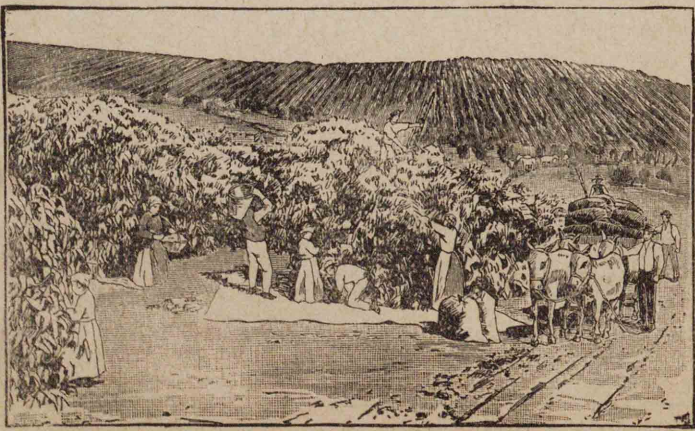
しく濕氣も多くて、健康に適しないから、産業も發達してゐない。アマゾン川流域の大平地にある大森林の如きも、土地が低く氣候が悪いから、あまり利用されてゐない。たゞゴムの木からゴムが採集される位のことである。これに反して太平洋方面のアンデス山脈中の高原では鑛業・牧畜が行はれ、又大西洋方面のブラジル山地では農業・鑛業・牧畜が行はれてゐる。

しかし南半部は温帯に屬してゐるので、氣候も温和で地味もよく農業・牧畜に適してゐる。中でもブラジルの南部やアルゼンチンの中部ではこれ等の業が最も盛であつて、諸外國



コーヒーの實

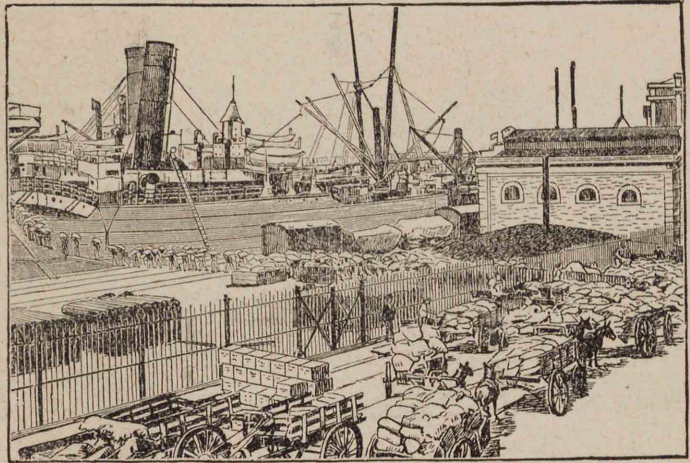
からの移民も多い。ブラジルのコーヒーは殊に名高く、世界の總産額の大部分を産出し、主としてサントス港から各國に



コーヒーの收穫



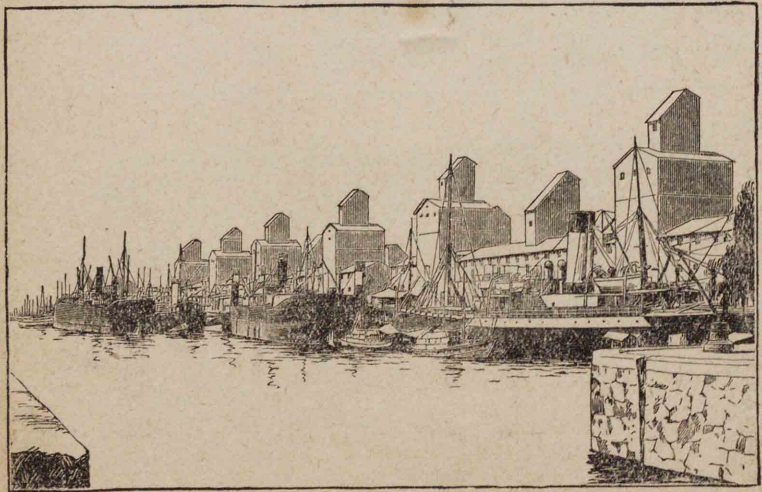
輸出される。アルゼンチンでは多く小麦を産し、又羊や



し出積の一ヒーコるけ於に港ストンサ

類・肉類の産額も甚だ多く、小

牛の牧畜も極めて盛である。故羊皮



庫倉の麥小出輸るけ於に港スレイアスノユブ

尋地二

交通



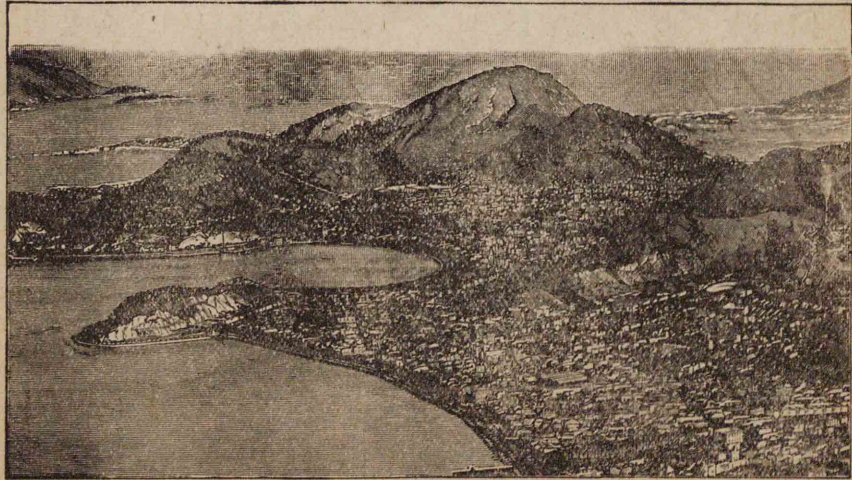
場市の毛羊のンチンゼルア

ある。又陸上交通の便も次第に開けて、ブラジルの南部、アルゼンチンの東部に於ては鐵道がよく發達してゐる。アルゼンチンからアンデス山脈の高い峠を越えてチリへ出る鐵道は太平・大西兩洋の連絡線として有名



我が國との  
關係

である。  
都會の主なものはブラジルの  
首府リオデジャネーロ及びコー  
ヒーの栽培の中心地サンパウ  
ロ、アルゼンチンの首府ブエノ  
スアイレス、チリの首府サンチ  
ヤゴ等である。  
大西洋方面にあるリオデジャネ  
ーロ・サントス・ブエノスアイレ  
スの諸港及び太平洋方面にあ  
るバルパライソ港、ベルーのカ



港ローネジャデオリ

尋地二  
尋地二

イヤオ港と、我が横濱・神戸との間には定期航路があつ  
て、我が汽船のこの間を往來するものが多く、彼我の貿  
易も次第に發達してきた。又我が移民の數も年々増加  
し、中でもブラジルに在留してゐるものは十萬人を超  
えてゐる。

### 第十三 大洋洲

區域

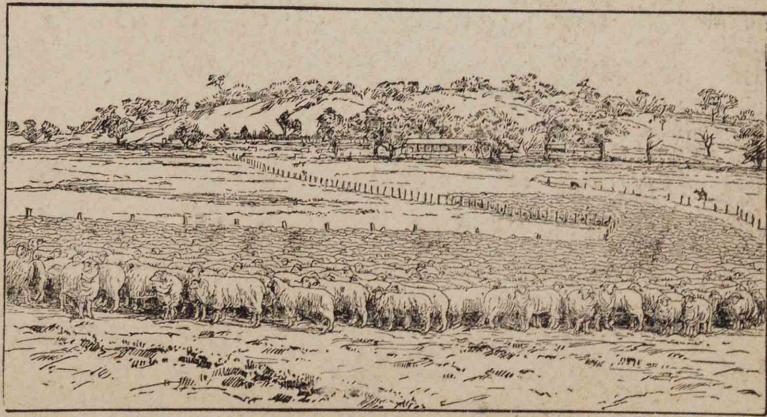
大洋洲は世界の大陸中で最も小さいオーストラリヤ  
(濠洲)と、太平洋の中部から南部へかけて散在してゐる  
大小あまたの島々とをいふのである。總面積はヨーロッ  
パ洲よりやゝ小さく、人口は八百餘萬で、その中七割餘



オーストラ  
リヤ

は白人で、多くはオーストラリヤに住まつてゐる。本洲は獨立國が一つもなく、大部分はイギリスに、一部分はフランス・アメリカ合衆國・オランダの諸國に屬してゐる。我が國が預つてゐる南洋諸島はこの洲の北の部分にある。

オーストラリヤは地勢が大體高原狀である。中部から西部にかけては雨量が極めて少く、又寒暑の差が甚だしいので、大



羊牧るけ於にヤリラトスーオ

地二

較比の額産の毛羊るけに界世  
(年三和昭) 噸萬十六百約額産總

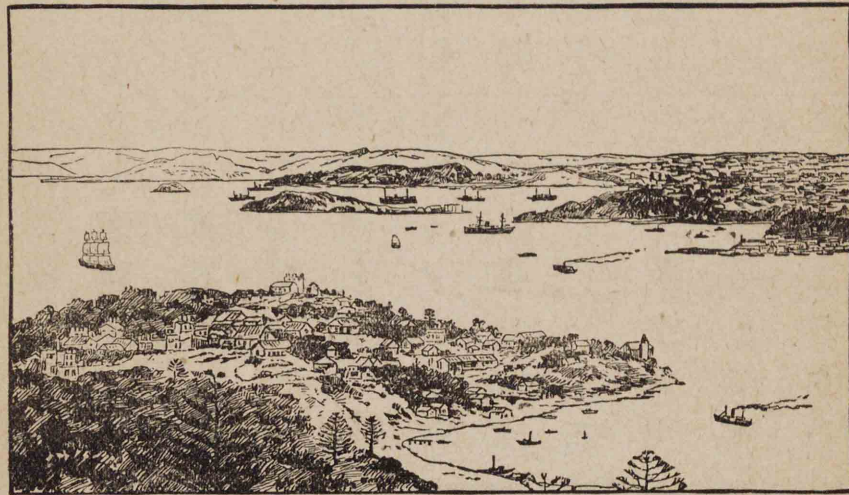
他	の	そ	ニ ヨ ド	南 ア ラ バ	南 ア ラ バ	ア ル ゼ ン	ア メ リ カ 合 衆 國	ロ シ ヤ	ヤ リ ラ ト ス ー オ
---	---	---	-------------	------------------	------------------	------------------	---------------------------------	-------------	---------------------------------

部分は沙漠又は草原となつてゐて、人の生活に適しない。しかし南西部には金がたくさん出る處があるので、都會も出來てゐる。東部の海岸には南北に連なつてゐる山脈があつて、これがために雨が割合に多く、この山脈から流れ出る川は灌漑に利用される。



り取刈の毛羊





る。殊に南東部は氣候も温和であるから農業・牧畜が發達してゐる。中にも小麥の栽培、羊や牛の牧畜は最も盛で、羊毛の産額は世界第一であり、小麥・肉類の産額も甚だ多い。これ等の農産物・畜産物の大部分はイギリス本國へ輸出される。又鑛業も盛で石炭・金の産出が少くない。

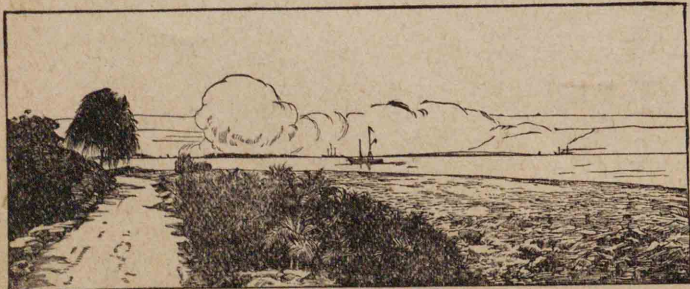
南東部はかやうに産業が盛

海地二

諸島

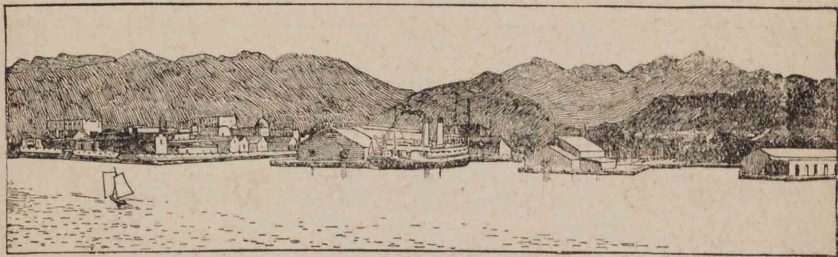
になるにつれて海陸の交通も便利となり、都邑も發達してきた。中でもシドニーとメルボルンとは良港であつて、世界の諸港と航路が相通じ、羊毛・小麥を多く輸出する。我が國の汽船もこゝに航路を開いて、我が國からは絹織物を輸出し、この地からは羊毛・小麥を輸入する。首府カンベラはシドニーの南西にある。

太平洋上の諸島はパプア島とニューギニアランド諸島との外は、大てい高い火山か低いさんご礁で、いづれも面積が



島の礁さんご





ホ ノ ル ル 港

小さく、住民は極めて未開なものが多  
 ので、産業も発達してゐない。しかし太平  
 洋上の交通の要路に當つてゐるために  
 政治上、軍事上、重要な島々が少くない。  
 ニュージールランドはイギリスの領地で南  
 北二島に分れ、一般に山勝ちで火山も多  
 い。氣候が温和であつて、羊の牧畜が廣く  
 行はれ、羊毛の輸出額が多い。  
 ハワイ諸島はアメリカ合衆國に屬し、熱  
 帯にあるけれども氣候がよく、地味が肥  
 え、さたりきびの栽培が盛である。住民の

尋地二

尋地一

約四割は我が國人で、その數約十四萬である。ホノルル  
 港はこの諸島の門戸で、太平洋交通上の要地である。

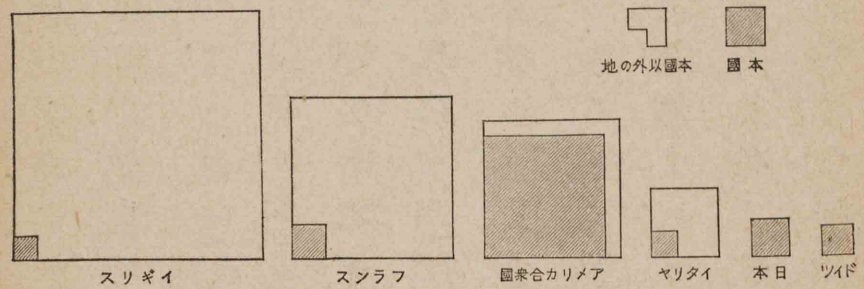
### 第十四 世界と日本

六大洲

六大洲の中アジア洲とヨーロッパ洲とは早くから開け  
 て、世界の文明國は多くこゝに起つた。随つてこの兩洲  
 は人口が多く、世界の住民の約八割はこゝに住まつて  
 る。現今最も國勢の盛なのは、アジア洲では我が國、ヨ  
 ーロッパ洲ではイギリス・フランス・イタリア・ドイツ等の  
 諸國である。  
 南北兩アメリカ洲は新大陸と呼ばれてゐて、開け初め

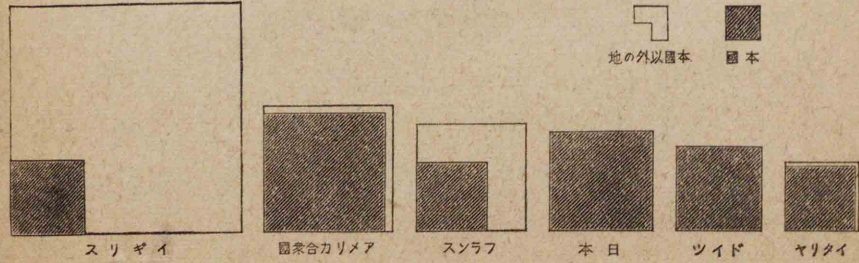


積面の國要主



てからまだ數百年を  
 經るに過ぎないが、大  
 體氣候が温和である  
 上、天産物も多いから、  
 ヨーロッパ、アジア、  
 の各地からこゝに移  
 住するものが増加す  
 るにつれて、その開發  
 は著しく進歩した。殊  
 に北アメリカ洲のア  
 メリカ合衆國は國勢

本國 (solid square)  
 本國以外 (hatched square)



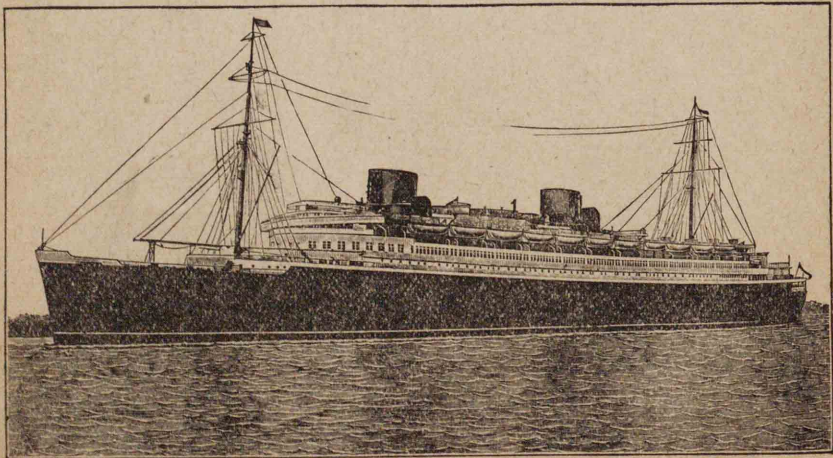
口人の國要主

尋地二

三大洋

が極めて盛で、世界で一二を争  
 ふ強國となつてゐる。  
 アフリカ洲・大洋洲は殆どその  
 全部がイギリス・フランス及び  
 アメリカ合衆國等の領地とな  
 つてゐる。

三大洋即ち太平洋・大西洋・印度  
 洋の中で、大西洋はヨーロッパ  
 と南北兩アメリカ洲との海上  
 交通の要路で、航路が最も多く、  
 又交通する船の數も最も多い。

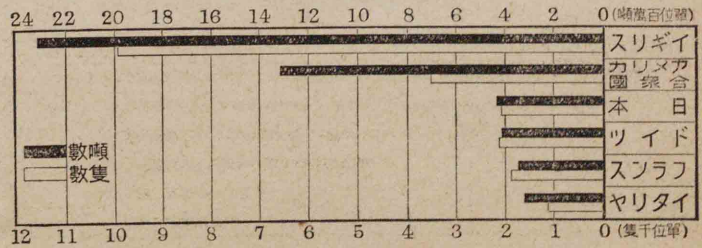


船汽なき大の路航洋西大



實に世界の商船の過半は大西洋の上を往來してゐるのである。印度洋はヨーロッパとアジアとを連絡する海上交通の要路である。殊にスエズ運河が開通してから、この兩洲の間は航路が大いに短縮され、船の往來が益々盛になつて來た。

太平洋は三大洋中の最も大きな海で、アジア・大洋洲と南北兩アメリカ洲とを連絡する海上交通の要路である。それ故日本をはじめ沿岸諸國が發達するに伴ひ、航路も著しく發達した。

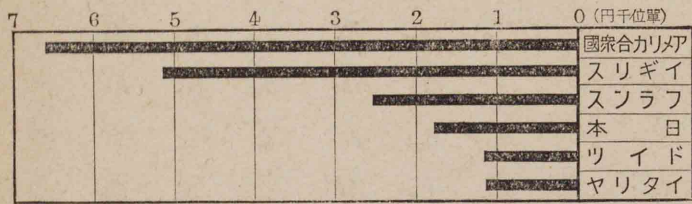


(年三和昭) 噸數と隻數の(上以噸百)船汽の國要主

等地圖二

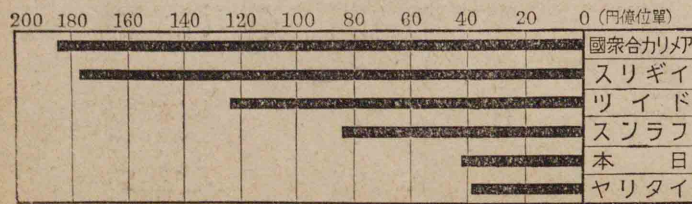
我が國

(年三和昭) 富國のり當人の國要主



加ふるにパナマ運河が開通して、大西洋との連絡が容易となつたので、太平洋を航行する船の數も大いに増加し、太平洋は世界交通上、一層重要なものとなつた。我が國はアジアの東部、太平洋の北西部にあつて、世界交通上の要路に當り、國運が次第に進み、今では世界の主要國の一となつてゐる。

我が國は世界の三十餘箇國と條約を結び、イギリス・ドイツ・フ



(年三和昭) 額易貿の國要主



ランス・イタリヤ・アメリカ合衆國をはじめ主な國には大使館を置き、その他の國には大てい公使館を置いてゐる。かくて汽船は互に往來し、通信は迅速に交換せられ、交通や貿易は年を追うて益、發達して行く。

今や我が國は世界の海運上及び貿易上に於て相當の勢力を占め、國勢が甚だ盛になつて來た。しかしイギリスやアメリカ合衆國に比べると、その間にかなりの隔りがある。且貿易に於ては輸入額は輸出額を超過してゐる。それ故國民は更に一層の努力を要する。

地二

### 地球の表面

地球の大小

地球は形が球のやうで、その直徑は凡そ一萬二千七百キロメートルであるが、東西の直徑は南北の直徑よりも凡そ四十三キロメートル長い。

陸地と海洋

地球の表面は高低が一樣でなく、高い處は陸地となり、低い處は海洋となつてゐる。陸地の面積と海洋の面積との比は三と七である。

經線・緯線

海洋は三大洋に分たれ、陸地は六大洲に分たれる。陸地の大部分は北半球にある。

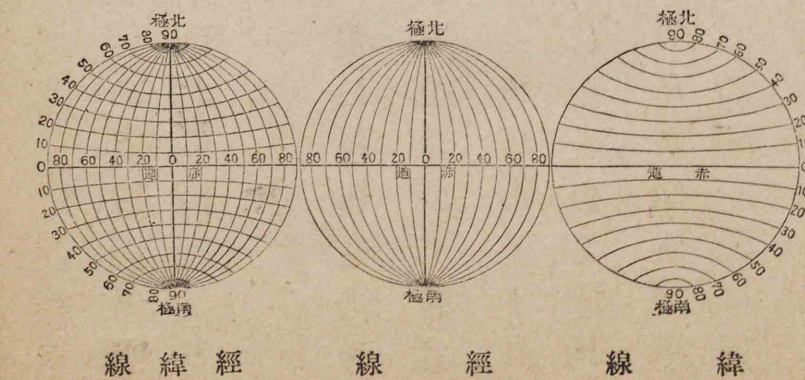
地球の南北の直徑を地軸といひ、その北の端を北極、南の端を南極といふ。地球の表面に於て南北兩極を結び

地球の表面



經度・緯度

付ける半圓周を假想して、これを經線又は子午線といひ、極から等距離の地點を連ねる線を假想して、これを緯線といふ。緯線の中で兩極から等距離にあるものを赤道と呼ぶ。經線はイギリスのグリニチ天文臺を通ずるものを假想して、これを零度とし、これを本として、東のは東經何度、西のは西經何度と數へ、各百八十度で終る。この百八十度の經線は、東經も西經も同じ一線である。



尋地二

地點の定め

地圖

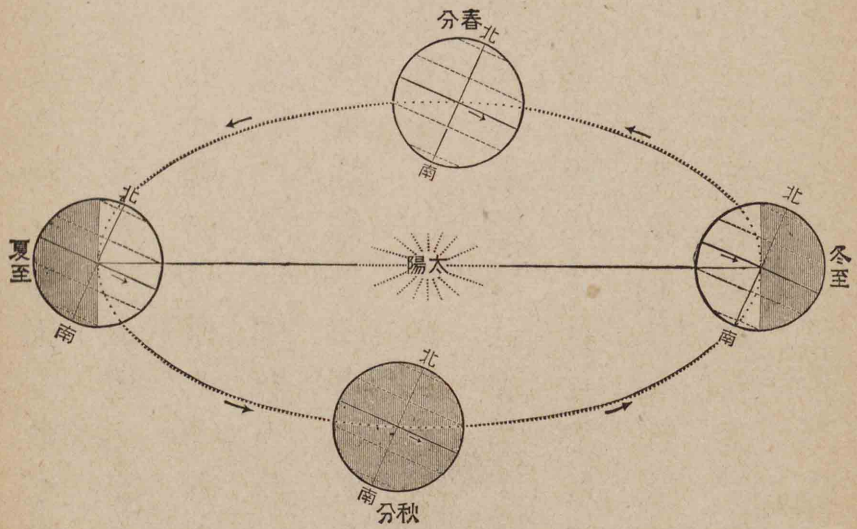
緯線は赤道を零度とし、これを本として、北のは北緯何度、南のは南緯何度と數へ、各九十度で終る。北緯九十度は北極、南緯九十度は南極で、いづれも點である。經度も緯度も一度は六十分、一分は六十秒に分ける。經線は南北の線で、緯線は東西の線であるから、地球表面のあらゆる地點は、この兩線によつて明らかに指示することが出来る。例へば、東京天文臺は東經百三十九度四十四分四十一秒の線と北緯三十五度三十九分十六秒の線とが交つた處にあるといへば、その場所が極めて明らかに知られるのである。地圖をつくるには經線と緯線とを本として、實際の大



いさを縮めて描くのであるが、地球の表面は球の表面のやうになつてゐるから、實際の形そのままに、平たい紙面に描き表すことがむづかしい。それ故方向・距離・面積などの中いづれを最も實地に近づけて描くか、その目的如何によつて、経線・緯線の表し方が違ふ。随つて圖面の上では、方向や距離や面積などの表はれ方が實際と違ふことがある。

地圖では山川都會等、地表の事物はすべて眞上から見下した形に描いてあるのが普通である。又地圖の種類によつては、記號によつてそれらの事物を示してある。

晝夜・四季



地球の表面

晝夜・四季の表れ方

地球は上の圖に示してあるやうに傾いてゐて、地軸を軸として西から東に廻轉しながら、大體きまつた道を通つて太陽のまはりを西から東にめぐつてゐるのである。地球が地軸を軸として一廻轉するには一日を要し、太陽のまはりを一周するには一年を要する。この一廻轉によつて



経度の差による時間の  
違ひ

晝夜の別が起り、一周によつて四季の別が生ずる。地球はほゞ二十四時間に一廻轉するから、地表の地點はこの間に三百六十度をめぐる。随つて一時間には十五度をめぐる割合になる。それ故経度十五度を隔てた甲の地點と乙の地點との間には、時間に一時間の差が出来る。

東京は東經百三十九度餘であるから、グリニチに比べると九時間餘早い。即ち東京の午前九時はグリニチの午前零時頃である。

かやうに経度十五度の差で一時間の差が生ずるから、處によつては二十四時間即ち満一日の差があらはれ

日附變更線

緯地二

る。随つて同じ地球表面に於て日附が一日違ふから、列國は申合はせて、大體百八十度の經線を境として、西から東にこれを越えた時には前日と同じ日附にし、東か



(日曜月) (日曜日)  
線更變附日

ら西に越えた時には翌日と同じ日附にして、日附をそろへることにしてある。この境となる線を日附變更線といふ。

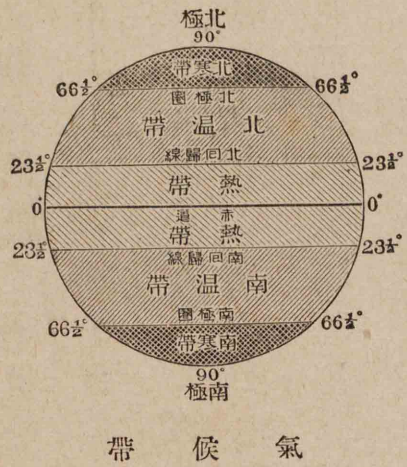
季節は赤道の北と南とで反對になつてゐる。例へば我が國の夏はオーストラリアの冬で、オーストラリアの

赤道以北と  
以南との季  
節の違ひ



氣候帶

夏は我が國の冬である。赤道附近はこれを熱帶といひ、兩極附近はこれを寒帶といふ。熱帶は北緯二十三度半と南緯二十三度半との間で、赤道から北を北熱帶といひ、南を南熱帶といふ。寒帶は北極と北緯六十六度半との間、及び南極と南緯六十六度半との間で、北のを北寒帶と呼び、南のを南寒帶と呼ぶ。熱帶と寒帶との間は温帶で、北半球の温帶は北温帶、南半球の温帶は南温帶といふ。



氣候帶

尋地二

熱帶地方は太陽に眞上から照され、一般に気温が高く、暑い。寒帶地方は太陽の光を甚しく斜に受けて、一般に気温が低く、寒気が強い。しかし、気温は水と陸との分布、海流などの影響を受けて非常に變化するものであるから、同じ緯度にある處でも甚しく違ふことがある。温帶地方は一般に氣候が温和で、人類の生活に適してゐる。

尋常小學地理書 卷二 終



附錄

行政廳名	管轄區域	行政廳所在地
北海道廳	渡島國・後志國・石狩國・天塩國・北見國・膽振國・日高國・十勝國・釧路國・根室國・千島國	札幌市
樺太廳	樺太島の北緯五十度以南の地	豊原町
臺灣總督府	臺灣島及びその屬島、澎湖諸島	臺北市
朝鮮總督府	朝鮮半島及びその屬島	京城府
關東廳	關東州	旅順市
南洋廳	カロリン諸島・マーシャル諸島、及びマリヤナ諸島の大部	コロール島

尋地二

昭和七年一月十五日翻刻印刷

昭和七年二月十日翻刻發行

尋常小學地理書卷二

定價金拾四錢

著作權所有

著作兼發行者

文部省

昭和七年一月十六日  
文部省檢査濟

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地  
東京書籍株式會社  
代表者 石川正作

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地  
東京書籍株式會社工場

發行所

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地  
東京書籍株式會社



浜

田

庫

32

723

広島大学図書

2000067723

